

2 0 0 2

授業概要

【シラバス】

心理学科

白梅学園短期大学

SHERAOME GAKUEN COLLEGE

目次 (心理学科)

教養教育科目(1年)	1
ヒューマニズム論	3
総合科目・人間	4~6
総合科目・生命	7
現代とヒューマニズムⅠ(近代国家と戦争)	8
現代とヒューマニズムⅡ(消費社会と欲望)	9
現代とヒューマニズムⅢ(科学技術と生命)	10
人物研究Ⅰ(和泉式部)	11
人物研究Ⅱ(柳田国男)	12
人物研究Ⅲ(有島武郎)	13
体の不思議	14
生物の世界と人間	15
人間と環境	16
生と死を考える	17
人間の生と性	18
生活と健康	19
教養体育(実技)	20~24
教養体育(講義)	25
外国語Ⅰ、Ⅱ	26~31
海外語学研修	32
選択外国語 英会話(基礎)	33
選択外国語 ビジネス英語	34
選択外国語 時事英語	35
選択外国語 異文化コミュニケーション	36
言語とコミュニケーション	37
手話入門	38
文学芸術・フィクションと人間	39
造形美術とイマジネーション	40
話し言葉の伝承	41
絵本・絵巻と物語表現	42
源氏物語の世界	43
近現代の日本文学	44
庶民の生活文化	45
現代の文化と風俗	46
現代英米の文学	47
世界の児童文学	48
比較文化論・近代文明と日本人	49
国境を越える民俗学	50
現代社会と人権	51
憲法と私たち(日本国憲法)	52
日本とアジアの近現代史	53
現代社会と教育	54
社会福祉の考え方	55
男と女・ジェンダーを考える	56
現代世界とマイノリティー	57
女性労働の問題	58
地域生活と家族	59
専門教育科目(1年)	61
心理学概説	63

発達心理学Ⅰ	64
知覚心理学	65
学習心理学Ⅰ	66
学習心理学Ⅱ	67
人格心理学	68
生理心理学	69
基礎技法演習	70
心理学演習Ⅰ	71
心理学演習Ⅱ	72
心理学総合演習	73～76
心理統計Ⅰ	77・78
心理統計Ⅱ	79・80
情報処理Ⅰ	81・82
情報処理Ⅱ	83・84
特別選択科目(1年)	85
時事・社会特講	87～89
労働・健康特講	90
家庭介護総論	91
家庭介護演習	92
家庭介護実習	93
教養教育科目(2年)	95
海外語学研修	97
総合英語Ⅱ-1、2	98～101
選択語学Ⅱ-1、2 英語	102・103
選択語学Ⅱ-1、2 独語	104
選択語学Ⅱ-1、2 仏語	105
専門教育科目(2年)	107
発達心理学Ⅱ	109
心理学研究演習、卒業研究	110～119
心理学研究法	120～128
社会心理学	129
臨床心理学	130
精神生理学	131
心理検査法	132
カウンセリング	133
応用行動分析	134
心理療法	135
コミュニケーション論	136
非行の心理学	137
障害児心理学	138
健康心理学	139
心理学特講Ⅰ	140
心理学特講Ⅱ	141
精神保健	142
精神医学	143
司書科目(2年)	145
図書館サービス論	147

情報サービス概説	148
レファレンスサービス演習	149
専門資料論	150
資料特論	151
コミュニケーション論	152
特別選択科目(2年)	153
家庭介護総論	155
家庭介護演習	156
家庭介護実習	157

教養教育科目（1年）

【授業科目】 ヒューマニズム論	【担当者】 栗田廣美
【開講期】 1年 前期	
<p>【授業目標】</p> <p style="text-align: center;">「ヒューマニズムは間違っている！」と言う人は多くはないが、 では、なぜ「ヒューマニズム」は「正しい」のか。</p> <p>「人間を大切にするのはアタリマエだ」では、「自分の思想」にも「学問」にもならない。そういう発想は、「世間的通念」に流されているだけなのではないか。「人間中心主義」こそが地球を危機に陥れた、とさえ言われている現在、「ヒューマニズム」は、本当に我々の「支え」になりうるのか。つまり、「現代に於けるヒューマニズム」は、可能なのか。</p> <p>「ヒューマニズムの精神」は、白梅学園「建学の理念」ともされているが、その「理念」自体も、自由な学問的立場で検証されねばならない。</p> <p>本講では、上記のような問題意識のもと、「近代以後の人間のあり方」を考えることを出発点として、現在、<u>何によって人間が圧迫されているか</u>、<u>何に抗って「人間を大切にする」のか</u>、というアクティブな問題に迫っていきたいと思っている。大学生になった諸君が、知的に、根源的に「自分自身と世界」を考えるための、一つのキッカケになれば、と願っている。</p>	
【テキスト】 用いない。必要に応じてプリントを配布する。	
【参考書】 必要に応じ、講義中に紹介する。	
授 業 計 画	
<p>おおむね、以下のような順序で講義する予定だが、諸君の興味・問題意識・理解度によって、途中で変更することもありうる。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 「根源的（ラディカル）に考える」態度について <ol style="list-style-type: none"> ① 「根源的に問う」こと ② 「自己」と「世界」 ③ 何が「人間」を価値づけるか——「神のある世界」と「神の無い世界」 2 我々の状況——近代に於ける「人間」の問題 <ol style="list-style-type: none"> ① 「近代ヒューマニズム」思想と、その問題点 ② アイデンティティと共同体 3 現代の状況と人間 <ol style="list-style-type: none"> ① 「国家」と人間 ② 「資本」と人間 <p>ノートをしっかり取りながら聞いていれば、（予備知識が全く無くても）分かるはずである。大学での講義ノート・メモの取り方には慣れていないと思われるので、最初はメモの要点も指示しながら進める。大切なことは「知識」や「結論」ではない。疑問を持つこと、考えること。諸君の中に「問題意識」を喚起することを最大の目標にしたい。</p>	
【評価方法】 学期末に、ノート（そのほか何でも）持ち込み可の、記述式テストを行う。それと、出席点を加味して評価する。ノートをしっかり取っていることが大切だ。	

【授業科目】総合科目・人間「言語活動と人間」	【担当者】東 喜望
【開講期】1年前期	
<p>【授業目標】</p> <p>1. 「総合科目人間」全体について—前期, 3人の教員が分担して担当する。 <u>「言語活動と人間」が考察の大目標である。</u> <u>東 → 中島 → 佐々</u>の順で講義する。1教員4回。全体で12〜13回。</p> <p>2. 東担当分について—テーマ「人間とことば」</p> <p style="text-align: right;">*出席を重視する。</p>	
【テキスト】(東担当)用いない。適宜プリントを配布する。	
【参考書】(東担当)必要に依り、授業中に紹介する。	
授 業 計 画	
<p>(東担当分)「人間は万物の霊長」であるといわれています。人間が他の動物と違って最も優れているところは、やはり、ことば(言語)を使うことでしょう。わたしたち人間はことばがなければ生活することができません。では、なぜ人間はことばをつくり出すことができたのでしょうか。そして、ことばは人間にとって、基本的にどんな役割を果たすのでしょうか。人間生活にとって「言語」は、欠かすことのできない「動具」ですが、逆にそれが人間を疎外しているという事実はないでしょうか。</p> <p>この授業では、これらの問いを軸にして、人間の音声言語による活動(聞く・話す)の側面から考察をすすめていきます。多くの事例を資料にして、わかりやすく講義していきます。講義は、およそ次の順ですすめる予定です。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1). 人類—ことばの創造 2). ことばの役割 3). ことばと社会 4). ことばの功罪 5). 「場」の民主性と言語表現 	
<p>【評価方法】前期を通過して(3人の教員が各々の担当部分の評価を持ち寄り)全体として評価を出す。 (東担当部分)→授業の最後に、60分のペーパーテストを実施する。ノート・プリント等参照可。</p>	

【授業科目】総合科目・人間「言語活動と人間」	【担当者】中島好伸
【開講期】1年前期	
【授業目標】 1 東→中島→佐々の順で講義する。 2 中島担当分について テーマ「経験（自己存在）と言語」	
【テキスト】 プリントを使用	
【参考書】 授業時に紹介	
授 業 計 画	
<p>私たち人間は、他の人に自分のことを伝えたくて仕方がない。それは、自分がこの世界に いることを相手に理解して欲しいからであり、また逆に自分が本当にこの世界に存在して いることを相手が反応してくれることによって確認できるからである。</p> <p>しかし、この伝達の問題には</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 伝わる/伝わらない 2) メッセージの真/偽 <p>という大きな問題が絡んでいる。</p> <p>例えば、性の違い、世代の違い、言語の違いによって話は伝わらないこともある。さらに 意識しておかなければいけないのは、強い性、強い世代、強い言語によって弱者に沈黙を 強いることもあるということだ（1回目）。この沈黙は、意識的なものである場合と、強 いトラウマなどによる無意識的なものである場合とがある（2回目）。時には、自分の経 験の触れたくない部分には触れないように、意識的に嘘をついたり、またこの嘘が無意識 に行われると狂気に陥ることすらあるかもしれない（3回目）。人間の発話、メッセージ にはこんなにもいろいろなヴァリエーションがある。が、この発話、メッセージこそが人 間を理解する鍵である。そして人そのものと言えるだろう。そこで最後に、言葉を磨くこ は自己を磨くことであるとまとめたい。言うまでもなく言語表現の達人は作家。そこで、 作家はなぜ書くのかを考えて、自分と比較してみよう（4回目）。以上の内容を具体的に 進めるため、次に挙げる文学作品を紹介しながら講義を進めていく。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1回目 エイミー・タン『ジョイ・ラック・クラブ』 2回目 トニ・モリソン『ピラヴド』 3回目 ウイリアム・スタイロン『ソフィーの選択』 4回目 まとめ（サマセット・モーム『月と六ペンス』を題材に） 	
【評価方法】 前期を通して（三人の教員が各々の担当部分の評価を持ち寄り）全体として評価を出す。 中島担当部分→レポート	

【授業科目】総合科目・人間「言語活動と人間」	【担当者】佐々 加代子
【開講期】1年前期	
<p>【授業目標】</p> <p>日々言語を駆使しながら生活をしている一人の人間である自分から始め、生活のなかで生きていく言語を扱う。さまざまな場面での言語活動の実態から検討し、各人が言語を生かしていく方向を探れるようにする。</p>	
【テキスト】用いない。適宜プリントを配布する。	
<p>-----</p> <p>【参考書】筆者の著書でいずれも犀書房。言語習得と人間関係、コミュニケーション能力弱者のQOL援助、子どもからの贈りもの、発達臨床相談。</p>	
授 業 計 画	
<p>演習をふまえながら構成する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ことばの正体を探る <p>日常のなかでのことばの実態。話しことばから書きことば。世代によることば;位相語。 人間の生活におけることばとそれを生み出す人間</p> 2. 見えないことばを読む <p>広げてみることばの世界。 ことばの意味を読みとる、その鍵になる内容</p> 3. ことばを育てる <p>乳幼児、障害児・者、失語症、重症心身障害児など筆者の経験・体験から、その筋道を考える</p> 4. ことばを育む <p>それぞれのプログラム</p> 	
<p>【評価方法】平常点を重視する。</p> <p>授業内で行うミニレポートとレポートによる評価</p>	

【授業科目】総合科目 生命	【担当者】柳下登・近藤正樹・明渡陽子
【開講期】後期	
<p>【授業目標】半年間に3人の教員が担当するオムニバス形式の総合科目である。</p> <p>20世紀後半に発展した分子生物学は、従来の生物学・農学・医学を包括した形で生命現象を分子レベルで理解する生命科学を成立させた。この生命科学に、物理・化学的アプローチが加わることで、21世紀に入り、「生命」の概念が大きく変貌しつつある。30数億年前に生まれた生命、その由来から高度科学技術文明が作り出した生命操作に至るまで、地球上に生存してきた「生命」に対する理解を通して、地球に生きる多様な生命の中の一つにすぎない人類の位置づけを考察する。さらに農学・生物学・医学を background にもつ3人がそれぞれの視点で、21世紀の生命科学の課題を学生諸君と共に考えたい。</p>	
<p>【テキスト】</p> <p>柳下登：プリントを使用 近藤正樹：プリントを使用 明渡陽子：プリントを使用</p>	
<p>-----</p> <p>【参考書】</p> <p>柳下登：どこまで描ける生物進化 宇佐美正一郎（新日本出版社）生命の塵 植田充美訳（翔泳社）自然の恩恵をひきだすために 柳下登（たたら書房）遺伝子組み換え作物に未来はあるか 柳下登（本の泉社）</p> <p>近藤正樹：生産の生物学（開成出版）</p> <p>明渡陽子：生命とは何か（岩波新書）</p>	
授 業 計 画	
<p>以下のスケジュールに沿って行う予定。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 生命とはなにか：明渡陽子 2. 生命の由来（物質の由来・太陽系・地球・生命体）：柳下登 3. 地球生物と進化：柳下登 4. 地球生物と環境：近藤正樹 5. 地球生物と種の保存（自己保存・自己増殖・自動制御）：近藤正樹 6. 生命科学の誕生と生命：明渡陽子 7. 21世紀の課題：生命はどこへゆくのか（それぞれの専門分野から） 柳下登 近藤正樹 明渡陽子 	
<p>【評価方法】</p> <p>柳下登：出席状況と筆記テスト 近藤正樹：出席状況と筆記テスト 明渡陽子：出席状況と筆記テスト</p>	

【授業科目】 現代とヒューマニズムⅠ	【担当者】 平賀明彦
【開講期】 1年前期	
<p>【授業目標】</p> <p>戦争と平和の問題を通じてヒューマニズムについて考える。平和という言葉の定義も含め、平和であるということとはどのような状態を言うのか、また、そうなるためにはどういった取り組みが必要であるかを検討する。</p>	
<p>【テキスト】</p> <p>とくに定めない。</p> <hr/> <p>【参考書】</p> <p>多数あるのでその都度紹介する。</p>	
<p>授 業 計 画</p>	
<p>平和の定義と意味を考える上で、まずは、平和的でない状態、平和の対局にあると考えられる戦争の問題を通して検討してみたい。その際、昨年9月11日の同時多発テロ以降の動きを素材に、何故あのような事態が起こったのか、その解決に向けての方法は適切であったのかを検討してみることは重要なてがかりとなるだろう。現代の戦争や地域紛争の発生原因として民族や宗教の問題、あるいは「文明の対立」といった形で説明されることがあるが、果たしてそのようなとらえ方は妥当であろうか。近代における国民国家の成立やナショナリズム形成の問題は、そういったこととどのような関係があるのかといった点からも検討を深める必要がある。また、戦争のない状態＝平和とは言えず、それ以外にも平和的でない状態を生み出す諸要因がある点も見逃してはならないだろう。</p> <p>戦争を回避し、平和を求める取り組みはこれまでも蓄積され、また今現在も続けられている。近代の平和思想の歴史をふりかえりながら、その足跡を辿り、有効性を検証することも試みたい。</p> <p>以下のような柱立てを考えている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇同時多発テロは何故起きたか－歴史的経過を探る意味 ◇報復戦争の意味するもの－テロへの対応は「戦争」か ◇現代の戦争、地域紛争とその原因－民族、宗教、「文明の対立」を検討する ◇国民国家形成とナショナリズム－フランス、イギリス、ドイツ、そして後発国日本の場合 ◇近代の平和思想の歴史－『永遠平和のために』、パリ不戦条約の系譜 ◇不戦への挑戦、その可能性は－日本国憲法、コスタリカの挑戦、国連改革、国家を超える ◇構造的暴力の問題－貧困、飢餓、差別、人権侵害を生み出す社会構造 ◇平和への課題－人権・福祉そして平和 	
<p>【評価方法】</p> <p>学期末にレポートを課す。授業中に適宜小レポートの提出を求めることがある。</p>	

【授業科目】現代とヒューマニズムⅡ（消費社会と欲望）	【担当者】大岡 聡
【開講期】1年 前期	
<p>【授業目標】</p> <p>「最新のファッションに身を包むと、とても気分がいい!」「人が持っていないバッグをもっているとなんだか鼻が高いなあ」「ちょっと食べ過ぎちゃった、ダイエットしなきゃ」「洋服買い過ぎちゃったので、お昼はマクドの半額バーガーで我慢しよう」……。これらは「豊かな」日本社会に暮らす私たちの日常の一コマ。でも「何だか変だ」と思うことはないですか?。モノに振り回されていませんか?。「豊かな」私たちの一方で、飢えた人もいるのはなぜ?。「地球にやさしい」暮らし方ってなんだろう……。この講義を通じて消費社会といわれる現代の私たちの暮らしと社会を、反省的に考察してみましよう。</p>	
<p>【テキスト】</p> <p>テキストは用いません。毎回プリントを配ります。</p>	
<p>【参考書】 講義中に紹介しますが、とりあえず、上野千鶴子『私探しゲーム』（筑摩書房）、見田宗介『現代社会の理論』（岩波新書）、エリック・シュローサー『ファーストフードが世界を食い尽くす』（草思社）、島村志津『スローフードな人生』（新潮社）、山本・西沢編『百貨店の文化史』（世界思想社）をお薦めします。</p>	
<p>授 業 計 画</p>	
<p>講義では、まず日本における消費社会の形成過程（消費社会化の歴史）をたどることで、現代の消費社会を相対化する歴史的視点の獲得を目指します。それに続き現代の消費社会の特徴や問題点を考察し、あるべき消費社会とかしこい消費者像を展望します。</p> <p>構成は以下の通り。</p> <p>序 消費社会としての現代</p> <p>第一部 消費社会の形成</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) リサイクル社会としての江戸 (2) 百貨店の誕生①—小売業の革新 (3) 百貨店の誕生②—消費社会の演出者 (4) 近代家族と文化生活—消費の主体 (5) 美と健康—消費と身体 (6) 高度成長と消費社会の確立 <p>第二部 消費社会の現在</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 消費社会と現代経済 (2) 記号としての消費 (3) 消費志向型人間—消費社会の人間像 (4) 消費社会と地球—南北問題と環境問題 (5) ファーストフードか、スローフードか (6) かしこい消費者とは?—まとめにかえて 	
<p>【評価方法】</p> <p>出席・レポートにより評価する。</p>	

【授業科目】 現代とヒューマニズム III (科学技術と生命)	【担当者】 柳下登・明渡陽子
【開講期】 前期	
【授業目標】 高度科学技術文明といわれる現代文明の基盤となっている科学技術は、人間の自然を理解する「科学」という営みから生まれ、その成果を日常の経験世界から広大な宇宙・微細な物質の世界にまで応用しつつ進歩をとげ、それらから人類は多くの恩恵を受けた。しかし同時に、それは地球規模でより多大な問題を引き起こしてきた。この授業では、物理学、生物学、医学などの近代科学と技術が相互に影響し合いながら創り上げた科学技術の過程を知ること、現代文明の一つの横顔の理解を計る。さらに、クローン人間という言葉に代表されるように、人間生命が科学技術の対象となる「生命の技術化」を可能にした現代文明の問題点を探る。	
【テキスト】 柳下登 : プリントを使用 明渡陽子 : プリントを使用	
【参考書】 柳下登 : 新編自然科学入門 甲斐義幸 (学術図書) 科学の考え方・学び方 池内了 (岩波書店) 世界のたね E. ニュート (NHK 出版) 未来のたね 左に同じ 遺伝子組み換えに未来はあるか 柳下登ら (本の泉社) 明渡陽子 : 上記の参考書類の中のどれか。	
授 業 計 画	
以下のテーマに沿って行う予定。 <ol style="list-style-type: none"> 1. 私達が生きている高度科学技術文明とはいかなる文明か 2. 科学技術はどのように生まれたか (発想・思考の原点) 3. 道具や方法はどのように科学技術の発展に寄与したか (発想・思考の作用ベクトル方向) 4. 近代科学 (天文学・力学などの物理学・数学・生物学・医学など) と科学技術の発展との相互作用 5. 近代科学の発展と先端技術—その光と影— 6. 人間生命と科学技術のゆくえ 	
【評価方法】 柳下登 : 出席状況と筆記テスト 明渡陽子 : 出席状況と筆記テスト	

【授業科目】 人物研究 I (和泉式部)	【担当者】 久保木 寿子
【開講期】 後期	
<p>【授業目標】 紫式部に「けしからぬ」所があると評された、和泉式部を取りあげる。 和泉は「あらざらむ此の世のほかの思ひ出に今ひとたびの逢ふこともがな」(百人一首)や「黒髪の乱れも知らずうち伏せば先ずかき遣りし人ぞ恋ひしき」などの歌で知られ、情熱の歌人とか恋多き歌人と言われる平安時代の女性であるが、その和歌の世界は、「恋」にのみ止まらないスケールを持っている。和歌という短詩が持つ可能性や彼女の創作方法について考えたい。またそのテーマと実人生との関わりを問題にしていく。 時代のモラルと苦闘しながらも、冷徹なまなざしで自己の思いを和歌に結晶させていった一人の女性芸術家の軌跡を追い、その現代的な意味を明らかにしていきたい。</p>	
【テキスト】 プリントを配布	
<p>【参考書】 山中裕 著 人物叢書『和泉式部』吉川弘文館 増田繁夫 著 『冥き途一和泉式部伝一』世界文化社 清水好子 著 王朝の歌人6『和泉式部 恋歌まんだら』集英社 久保木 著 日本の作家13『実存を見つめる 和泉式部』新典社 ほか</p>	
授 業 計 画	
<p>以下のようなことをテーマに、講義をしたいと思っています。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1, 悪女の評判さまざま すでに彼女が生きていた頃から、その評判は宜しくはないが、平安以降はどうだったのか。様々な文献から、各時代の人々が思い描いた和泉式部の人物像を見ていく。 2, 実人生を辿る 少女期の環境 最初の結婚と破綻 冷泉皇子兄弟との恋愛と死別 後宮出仕 再婚 娘との死別 3, 実体験から和歌表現へ 4, 恋歌と死の歌のあい 恋歌を超える眼差し 5, 実存のテーマと方法・ 和歌の時空 「自己客体視」の方法 連作の方法 6, 歌集と日記 7, 仏教的心性の問題 8, 和泉式部和歌の評価をめぐる問題 <p>* 古文が読めなくても、大丈夫です。</p>	
<p>【評価方法】</p> <p>出席と、毎回のメモを重視。それと定期試験時のレポートによる。</p>	

【授業科目】人物研究Ⅱ「柳田国男」

【担当者】東 喜 望

【開講期】1年 後期

【授業目標】柳田(旧姓・松岡)国男<明治8・1875—昭和37・1962>を対象とする。柳田は貧しい医師の子として、兵庫県神崎郡福崎町に生まれた。大学を卒業してのち、彼は、それまで問題にもされなかった民衆の生活とその文化を研究し、日本民俗学の基礎を築いた。この授業では、柳田の生涯の行跡をたどりながら、激動の「近代」における彼の学問の成果と思想の意義を明らかにしていきたい。

【テキスト】資料プリントを配布する。スライド・ビデオ等映像資料を使用する。

【参考書】牧田茂『柳田国男』(中公新書)・中村哲『柳田国男の思想』(法政大学出版局)・谷川健一『柳田国男の民俗学』(岩波新書)。

授 業 計 画

講義の概要

1. 生いたち

- ・「日本一小さい家」-----松岡家の一つの不幸
- ・利根川畔・布川・徳満寺絵馬の衝撃

2. 就学と詩人松岡国男

- ・伊良岬への旅と島崎藤村『椰子の実』

3. 民俗学の夜明け

- ・農政学から民俗学へ——『後狩詞記』と『遠野物語』

4. 官界から言論界へ

- ・旅と学問-----大正デモクラシーと民衆文化の発掘

5. 日本民俗学の確立

- ・『海上の道』——壮大なる仮説

6. 柳田の学問と思想は「近代」を超えることができるか。

【評価方法】定期試験時の筆記試験による。配布プリント・ノート・参考書等参照可。

●2002年度シラバス変更(2)

【授業科目】 人物研究Ⅲ (有島武郎)	【担当者】 高原二郎
【開講期】 1年後期	
<p>【授業目標】 「時代の中で、誠実に生きようとする」とは、どういうことか。 有島武郎(ありしまたけお、1878-1923)という人物は、「情熱の芸術家」でもあり、「革命的思想家」でもあるが、それ以前に、時代の現実を深く見詰め、「人間」を圧迫するものと闘い続けようとした「一人の人間」だ。</p> <p>資産家・大農場主の家に生まれながら、やがて、小作人に、無償で農場を解放した有島。自殺未遂の果てにクリスチャンになりながら、やがて「信仰」と訣別した有島。アメリカ留学中も「近代文明」の歪みを見詰め「新たな人間らしい文明」を求め続けた有島。ロシア革命を擁護しながら、同時に、革命政権の独裁制を厳しく批判し、闘おうとした有島。日露戦争に反対し、朝鮮の植民地化に反対し、諸民族の自由と連帯を希求した有島。</p> <p>こうした闘いの中で孤立し、やがて、夫のある女性との激しい恋愛に命を燃やし、二人で共に自殺すること——「心中」に追い込まれていった有島。</p> <p>有島武郎の遺した日記や手紙、彼が生きた当時の札幌やアメリカ、ヨーロッパの資料、作品や評論を紹介しながら、「誠実に時代の歪みと闘い続けた人間」としての有島武郎を語りたい。</p> <p>我々は、有島の「自殺(心中)＝挫折(玉砕)」を、どうしたら乗り越えることができるか、いかにしたら、有島の遺志を継いで「人間を圧迫するもの」と闘うことができるか、という問題を考えていければ、と願っている。</p>	
【テキスト】 用いない。	
<p>【参考書】 栗田廣美著『亡命・有島武郎のアメリカ』(右文書院) 高原二郎著『人と作品・有島武郎』(清水書院)</p>	
授 業 計 画	
<p>おおむね、以下のような順序で講義する予定だが、諸君の興味・問題意識・理解度によって、途中で変更することもありうる。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 生き立ちと、札幌での青春 <ol style="list-style-type: none"> ① 「特権階級の優等生息子」から、いかに「脱出」するか。 ② 「神」と「人間」——自殺未遂とキリスト教入信 ③ 「家」と「国家」——反抗と訣別 2 アメリカ・ヨーロッパでの思想形成 <ol style="list-style-type: none"> ① 「アメリカ＝巨大な近代文明」と「日露戦争」の重圧 ② キリスト教からの離脱と、個性的な思想の形成 ③ 中世ヨーロッパと「自由なコンミュニオン」への憧れ 3 日本での闘いと挫折 <ol style="list-style-type: none"> ① 芸術・思想・革命・自由 ② 農場解放の理想と現実 ③ 恋愛と死 <p>ノートをしっかり取りながら聞いていれば、(予備知識が全く無くても)分かるはずである。大切なことは「知識」や「結論」ではない。興味を持つこと、考えること。有島を通して、諸君の中に「人間」への問題意識を喚起することを、最大の目標にしたい。</p>	
【評価方法】 筆記試験(ノート等、何でも参照可)。講義に基づいて書く形式。出席点を加味して、総合的に評価する。	

【授業科目】 体の不思議	【担当者】 村田 務
【開講期】 1年後期	
<p>【授業目標】</p> <p>1) 人間の身体と生命活動に対する知的探求心を喚起し、身体の特徴的なしくみと働き、外界との繋がりに関する基礎知識について理解させる。</p> <p>2) 自らの体の不思議さと巧みさを知ることによって、「生命活動の主体」として自分自身を認識する基盤を形成させる。</p>	
<p>【テキスト】 使用せず</p>	
<p>【参考書】</p> <p>菊池俊英：人間の生物学、理工学社、1976年。 香原姿勢：人類生物学入門、中公新書、1975年。 佐藤方彦：人間と気候、中公新書、1987年。 藤田紘一郎：共生の意味論、講談社ブルーバックス、1997年。 宮城重二：女性はなぜ長生きか、講談社ブルーバックス、1996年。ほか</p>	
授 業 計 画	
<p>今日、いじめや児童虐待、自殺、薬物使用、買春、売春など、他人や自分自身の生命及び健康、人権に関わる諸問題が社会的問題としてクローズアップされてきている。これら背景には様々な事柄が考えられている。その1つとして「自他の体に対する尊厳の念が希薄で、自他の体や命を大切にするという意識が薄れているのではないか」という指摘もされている。</p> <p>教科目「体の不思議」では、人間の体の仕組みと働きの理解を通して、「ヒトの体の不思議さ」や「人間のからだのすばらしさ」に触れる。そして、人間の、自分自身や他人の生命や健康、人権の大切さについて考える契機とする。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 温度に対する恒常性 <ol style="list-style-type: none"> 1) ソウはなぜ水浴びをするか 2) ヒトはなぜ汗をかくか 3) ヒトはなぜ鳥肌が立つか 2 気候と人類の適応 <ol style="list-style-type: none"> 1) らくだはなぜ砂漠に強いのか 2) ヒトの体温はなぜ37℃か 3) ヒトはなぜ人種によって体型が違うか 3 外敵から体を守るしくみ <ol style="list-style-type: none"> 1) ヒトはなぜばい菌の中で生きていけるか 2) 寄生虫が減ってアレルギーが増えたのはなぜか 3) 心配事があるとなぜ胃が痛むのか 4 男女の不思議 <ol style="list-style-type: none"> 1) 女性はなぜ長生きか 2) なぜ男と女がいるの 3) ヒトはなぜ異性を求めるか 	
<p>【評価方法】</p> <p>平常試験（2回のペーパーテスト。学習意欲と出席を重視する。）</p>	

【授業科目】 生物の世界と人間	【担当者】 吉川 研二
【開講期】 1年 前期	
【授業目標】 生物の命を育むのは地球の大気、水、土壌環境であり、その環境は生物の働きによって維持されている。地球上には多様な生物が生活している。この生物多様性の世界は長い時間をかけてつくられてきたものであり、多くの生物が様々な関係を持って共存している。ヒトも他の生物が存在することによって生きていけるのであって、生物のひとつひとつの命はかけがえのないものである。今、人間の活動が地球環境システムに急激な変化をおよぼしている。生物多様性にも危機が迫っている。私たちにできることはなんだろうか。生物の世界を知ることは自分の生き方を考え直すことにつながっている。	
【テキスト】 プリント等による。	
【参考書】 書籍、ビデオなど、授業中に適宜紹介する。	
授 業 計 画	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 地球環境と生物 環境とは 生物と環境との相互作用 環境の変遷 ・ 生物多様性 種とは 多様性 種の進化 生物の分布 ・ 植物の世界 動物の世界 生産と消費 食べること 増えること 循環すること ・ 種間関係 植物と植物との関係 植物と動物との関係 動物と動物との関係 捕食 共生 寄生 共進化 ・ 種内関係 オスとメス 親と子 ・ 生物群集 食物網 ニッチ ・ 人間と生物 生態系 熱帯林の破壊 大気汚染 水汚染 土壌汚染 	
【評価方法】 平常点＋筆記試験	

【授業科目】 人間と環境	【担当者】 吉川 研二
【開講期】 1年 後期	
【授業目標】 海洋生物学者の Rachel L. Carson は、その著『Silent spring』の中で合成殺虫剤が生物の世界にもたらす危険性について警告した。その警告によって人類はどれだけ賢くなったのだろうか。以来30年以上経ったが人工化学物質による環境汚染は地球規模で深刻さを増している。熱帯雨林など地球上の各所では多くの生物が絶滅の危機に直面している。環境の激変と種の消滅は、生態系の単純化につながりヒトの生存を危うくする。環境問題は地球レベルのものから、私たちひとりひとりの生活レベルのものまで深く考えることが必要である。	
【テキスト】 プリントなど	
【参考書】 授業中に適宜紹介する	
授 業 計 画	
1. 環境とは 2. 生態系の構造と機能 2.1 生態系の構造 非生物的要素と生物群集 2.2 物質の循環とエネルギーの流れ 3. 地球環境汚染と生態系 3.1 環境ホルモン 食物連鎖 生物濃縮 3.2 森林の破壊 熱帯雨林 生物多様性 3.3 地球温暖化 温室効果ガス 温暖化の影響 3.4 水の汚染 酸性雨 陸水汚染 海洋汚染 3.5 オゾンホール フロン 紫外線と生物 4. 生活の中の環境問題 4.1 資源量、消費量、廃棄物量 4.2 リサイクル 自然生態系と人工生態系 4.3 二つのエコ 4.4 環境倫理	

【授業科目】 生と死を考える	【担当者】 嶋根 久子
【開講期】 1年 前期	
<p>【授業目標】人は死に直面した時、生きているという実感を一層強くもつと言われている。しかしながら、核家族化が進行するなかで、寿命の飛躍的に伸び、加えて病院で死を迎える昨今、我々も死を体験する機会が非常に減少していきつつある。従って、この講義では、人の持つ「死体験」という能力をフルに活用し、充実した生を目指す。様々な角度から死について考えてみたいと思います。</p>	
【テキスト】	
<p>【参考書】死の社会学(副田義也編)岩波書店、生と死を考える(A.アーン他)春秋社 死の瞬間(フーリアス)読売新聞着、現代、死にふれて生きる。(R. J. リフソン)有信堂、 死とは何か(ウヰンブル、シムズ)有信堂</p>	
授 業 計 画	
<p>1) 死の諸相。 a. 病死、b. 事故死、c. 災害に於ける死、d. 自死 e. 自然死</p> <p>2) 家族と看護、あるいは死の看取り。 a. 死の諸相=お家族への影響、b. 子供の死 c. 親の死。 d. 高齢者の死、e. 配偶者の死</p> <p>3) 死者の年齢別にみた、残された家族の問題 a. 配偶者の死、b. 子供の死、c. 親の死。</p> <p>4) 死の受容の諸形態 a. 死にゆく人 b. 残された家族</p> <p>以上のテーマについて、より一層の理解を深めることを目的として、視聴覚教材を援用しながら、講義を進めます。</p>	
<p>【評価方法】 主にレポート</p>	

【授業科目】	人間の生と性	【担当者】	浅井 春夫
【開講期】	1年 後期		
【授業目標】	性を明るく、おおらかに、そして科学的に語れる基礎的な力をつけてもらいたいと願っている。具体的には、①人間の性に関するミニマム・エッセンスを学ぶことを通して、性的自立と性的共生能力をはぐくんでいくことを大切にする。私たちが自分らしく、そしてお互いを大切に生きる上でどのような性行動を選択するかが問われているからである。②セクシュアル・マイノリティの人権の現実を学ぶ。性に関する偏見をなくしていくことは共生の重要な条件であるからである。③タイムリーな性に関する問題を討論できる場を設けたい。この時代に生きる一人ひとりの生と性を見つめ直す機会としたいからである。人間の生と性の科学的な理解と性をめぐる人間関係を真摯に学んでほしい。		
【テキスト】	浅井春夫『セクシュアル・ライツ入門』（十月舎、2000年、2500円）		
【参考書】	浅井春夫・伊藤悟・村瀬幸浩共編『日本の男はどこから来て、どこへ行くのか』（十月舎、2001年、2500円） 浅井春夫『子ども虐待の福祉学』（小学館、2002年、1800円）		
授 業 計 画			
<p>テキストをもとに以下のような計画をたてているが、タイムリーな問題を取りあげて講義することもある。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 本授業での問題意識と授業の運営についての共通確認 ② セクシュアリティに関する基本的な用語の説明 ③ マイノリティ（ゲイ、トランス・ジェンダー、インターセックス e t c）のセクシュアル・ライツ—いまも平然と行われる差別と偏見、それは性と政をめぐる問題 ④ 子どものセクシュアル・ライツの現状—わが国と世界の現実から— ⑤ 子どもの性的発達の特徴と性をはぐくむ課題—とくに男性形成の問題を考える ⑥ 性暴力の力学—ドメスティック・バイオレンスにみる女と男の関係学 ⑦ 恋愛のススメ—恋愛の発展プロセスを考える ⑧ 性器の生理学—男と女の性器はもとは同じだった！性器の構造を学ぶ。 ⑨ 性交の人間学—性交は人間にとって、二人の関係にとってどのような意味をもっているのか。二人の関係性を反映した性交の現実を考える。 ⑩ 生殖医療の最前線（体外授精、代理母など）をめぐる討論—あなたは賛成？反対？ ⑪ エイズの政治学—その南北問題としての側面 ⑫ セクシュアリティの過去・現在・未来—性の主体者として生きるために 			
<p>キーワード</p> <p>セクシュアル・ライツ（性的人権）、性における平和と平等、性の多様性、セクシュアル・オリエンテーション（性的指向）、同性愛、トランス・ジェンダー、グラデーション</p>			
【評価方法】	定期試験		

【授業科目】生活と健康	【担当者】明渡陽子
【開講期】後期	
<p>【授業目標】</p> <p>健康の概念理解と健康であることの意義（個人のレベル・社会の一員としてのレベルなどで）を考える。さらに、加齢と言う生理現象を背景として、一生健康である（健康維持・健康増進）ために必要な知識の習得と健康な生活設計の方法の習得をめざす。また、最近の健康問題についても、その背景・原因の理解とその対策を学ぶ。</p>	
<p>【テキスト】</p> <p>栄養、健康科学シリーズ 健康管理概論（南江堂）とプリントを使用</p>	
<p>-----</p> <p>【参考書】</p>	
<p>授 業 計 画</p>	
<p>以下の内容についての講義を行う予定。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 健康の概念 <ol style="list-style-type: none"> ① 健康の定義 ② 個人・集団の健康指標 ③ 健康の成立条件：疾病の成り立ちや疾病予防の段階・対策などの理解を通して考える 2. 高齢社会とわが国の健康水準 3. 最近の健康問題 <ol style="list-style-type: none"> ①生活習慣病（癌・脳血管障害・虚血性心疾患・糖尿病など） ②アレルギー疾患 ③その他（エイズ・狂牛病・環境ホルモン・フロンとオゾン層の破壊・精神ストレス問題等） 4. 健康管理法（健康生活設計法の習得） <ol style="list-style-type: none"> ① 食事 ② 運動 ③ 休養とストレス ④ 飲酒・喫煙の健康への影響について 5. 女性の医学（加齢と性機能・月経のしくみとホルモン・性病などの主な婦人科疾患の理解・人工妊娠中絶と避妊について） 6. わが国の保健医療体制 	
<p>【評価方法】</p> <p>出席状況と筆記テスト</p>	

【授業科目】 教養体育（実技） ／バレーボール／ニュー・スポーツ	【担当者】 村田 務
【開講期】 1年前期、後期前半	
【授業目標】 身体運動やスポーツの体験を通して、自らの身体を実感的に意識させるとともに、健康に関する認識を深めさせたり体力を高めて、「健やかに生きる基盤」を形成することを旨とする。	
【テキスト】	
【参考書】 西川 順之助：バレーボール、成美堂、1995年。 日本バレーボール協会：バレーボールルールブック、2002年度版	
授 業 計 画	
<p>科学技術の進歩や経済の成長、社会構造の変化に伴い、運動の不足や食行動の偏り、精神的ストレスの増加など、健康に悪影響を及ぼす様々な問題が生じている。このような状況の中で、注目されているのが生涯体育（運動及びスポーツ）である。</p> <p>適切な身体活動は、疾病の予防や健康増進に寄与するだけでなく、生き甲斐や自己の確立など質的な生活の向上を可能にする。バレーボールは、場所や設備、体力的側面からみて、比較的容易に継続して活動することが可能なスポーツである。また、ニュースポーツとして取り上げるいくつかのスポーツは誰にでも手軽に汗を流せる運動である。</p> <p>教養体育（実技）の授業では、これらの観点から将来にわたってスポーツや身体運動が継続できるように、楽しい授業や技術の向上がわかる授業、自ら活動し創り出す授業をめざす。</p> <p><u>バレーボール</u></p> <p>学習内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個人的技能：パスとトス、サーブとレシーブ、スパイクとブロッキング ・集団的技能：攻めと守りのフォーメーション、トスゲーム、3段攻撃、ルールづくり ・指導技術：技術指導法、体力トレーニング法、審判法 <p>授業の流れ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全体活動：共通課題の解決 ・グループ活動：班別課題の練習と解決、指導法、練習法の習得 ・ゲーム：練習成果の確認、新しい課題の発見、審判法の習得 <p><u>ニュースポーツ</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ターゲットバードゴルフ ：バトミントンのシャトル様のボールをゴルフクラブで打って競う。 ・グランドゴルフ：ゴルフボールをゲートボール様のクラブで打って競う。 ・フリーテニス：テニスボールを卓球様の大判ラケットで打って競う。 ・カーリング：氷上カーリングを通常の床で可能にしたもの。 	
【評価方法】 平常試験（平常点、実技等）。活動意欲と参加体験（授業出席）を重視する。	

【授業科目】 教養体育（実技） / テニス	【担当者】 池森 隆虎
【開講期】 1年 前期	
<p>【授業目標】</p> <p>主にダブルスのゲームを楽しめるための技術、戦術、ルール、マナー等を身につける。 前半は初心者を対象にした基礎的な技術のレッスン、ミニゲームによる応用技術、戦術の獲得へと移行し、なるべく早い段階からゲームを行いルール、マナーの理解を深めたい。 後半はリーグ戦を行い、より高い技術、戦術の習得とテニスの楽しさを体験してほしい。</p>	
【テキスト】	
【参考書】	
授 業 計 画	
<p>1. オリエンテーションと実習のねらい</p> <p>(1) 実習のねらい、展開、評価などについて</p> <p>(2) 基本用語、基礎技術、ルール等の説明</p> <p>2. 基礎技術、技能の獲得</p> <p>(1) ラケット操作に慣れる、ボールの動きに慣れる</p> <p>(2) ストローク（フォアハンド&バックハンド）</p> <p style="padding-left: 2em;">サービス（アンダー&オーバー）</p> <p style="padding-left: 2em;">ポレー（ロー&ハイ）</p> <p style="padding-left: 2em;">ロビング、スマッシュ等の基礎技術の練習</p> <p>(3) 複合練習と簡易ゲーム</p> <p>3. 講義（応用技術獲得の手がかりとして）</p> <p>(1) ルール、コートマナー、エチケット及び試合の進め方について</p> <p>(2) ダブルスペアの決定</p> <p>4. ゲーム技術の習得（主にダブルスゲーム）</p> <p>(1) スポンジボールによるゲーム練習</p> <p>(2) ゲームの実践（戦術、ポジション、コンビネーション）</p> <p>(3) ゲームの審判法の習得</p> <p>*雨天時には、屋内において軽スポーツを行う場合があります。</p> <p>*ラケットは貸し出しますが、持参してもかまいません。</p>	
<p>【評価方法】 評価点（40点）…実習参加への積極性、協調性、個人技能の向上（実習初回から終了までの過程における個人の上達度）、ルール、マナーや実習内容の理解度</p> <p>出席点（60点）…欠席-10点、遅刻（15分まで）-5点、早退-5点</p> <p>なお、開講時間数の1/3以上、欠席がある場合には、単位の取得を認めない。</p>	

【授業科目】教養体育（実技） / バレーボール	【担当者】池森 隆虎
【開講期】 1 年 後期	
<p>【授業目標】</p> <p>6人制のゲームを楽しめるための技術、戦術、ルール、マナー等を身につける。 前半は初心者を対象にした基礎的な技術のレッスン、ミニゲーム、ソフトバレーボール等による応用技術、戦術の獲得へと移行し、早い段階からゲームを行い、ルール、ポジションの理解を深めたい。後半はリーグ戦を行い、バレーボールの楽しさを体験してほしい。</p>	
【テキスト】	
----- 【参考書】	
授 業 計 画	
<p>1. オリエンテーションと実習のねらい</p> <p>(1) 実習のねらい、展開、評価などについて</p> <p>(2) 基本用語、基礎技術、ルール等の説明</p> <p>2. 基礎技術、技能の獲得</p> <p>(1) ボールに慣れる、ボールの動きに慣れる</p> <p>(2) 基本動作の練習 レシーブ（オーバー&アンダー）、スパイク、サービス</p> <p>(3) 複合練習と簡易ゲーム</p> <p>3. 講義（応用技術獲得の手がかりとして）</p> <p>(1) ルール、マナー及び試合の進め方について</p> <p>(2) 戦術、ポジショニングの反省</p> <p>4. ゲーム技術の習得（6人制）</p> <p>(1) ソフトバレーボールによるゲーム練習</p> <p>(2) ゲームの実践（戦術、ポジション、コンビネーション）</p> <p>(3) ゲームの審判法の習得</p>	
<p>【評価方法】評価点（40点）... 実習参加への積極性、協調性、個人技能の向上（実習初回から終了までの過程における個人の上達度）、ルール、マナーや実習内容の理解度</p> <p>出席点（60点）... 欠席-10点、遅刻（15分まで）-5点、早退-5点</p> <p>なお、開講時間数の1/3以上、欠席がある場合には、単位の取得を認めない。</p>	

【授業科目】教養体育（実技） / バドミントン	【担当者】 松岡 由紀子
【開講期】 1年 前期	
【授業目標】 <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツをすることによって運動不足を解消し、体力の保持増進をはかり、精神的ストレスを解放する。 ・運動技能と知識の習得。 	
【テキスト】	
【参考書】	
授 業 計 画	
【バドミントン】 技能練習とゲーム <ol style="list-style-type: none"> 1、グリップとシャトル慣れ 2、ストロークの練習 <ul style="list-style-type: none"> ・フォアハンドストローク ・バックハンドストローク ・クリアー（ハイクリアー） ・ドロップ ・ドライブ ・ヘアピン ・プッシュ ・スマッシュ 3、サービスの練習 <ul style="list-style-type: none"> ・ロングハイサービス ・ショートサービス 4、集団技能の練習 5、ゲームとルール、審判法 <ul style="list-style-type: none"> ・ダブルス ・シングルス 	
【評価方法】 <ul style="list-style-type: none"> ・平常点（出席重視） ・授業中に採点する。 	

【授業科目】 教養体育（実技） / 卓球	【担当者】 松岡 由紀子
【開講期】 1年 後期	
【授業目標】 <ul style="list-style-type: none"> ・ スポーツをすることによって運動不足を解消し、体力の保持増進をはかり、精神的ストレスを解放する。 ・ 運動技能と知識の習得。 	
【テキスト】	
【参考書】	
授 業 計 画	
【卓球】 技能練習とゲーム <ol style="list-style-type: none"> 1、ストロークの練習 <ul style="list-style-type: none"> ・ フォアハンド ・ バックハンド ・ ツツキ ・ カット ・ スマッシュ 2、サービスの練習 <ul style="list-style-type: none"> ・ フォアハンドロングサービス ・ バックハンドロングサービス 3、レシーブの練習とラリー 4、ゲームとルール、審判法 <ul style="list-style-type: none"> ・ シングルス ・ ダブルス 	
【評価方法】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 平常点（出席重視） ・ 授業中に採点する。 	

【授業科目】 教養体育（講義）	【担当者】 池森 隆虎
【開講期】 1年 後期	
<p>【授業目標】</p> <p>現代社会における健康問題について幅広い知識を身につけ、氾濫する健康情報、流行に対して真偽を的確に判断する能力、それを活かすことのできる応用力を備えられるようにする。</p>	
<p>【テキスト】</p> <p>青年期の健康科学、鈴木 明、共栄出版株式会社</p>	
<p>【参考書】</p> <p>参考図書、文献等は講義のなかで紹介していく。</p>	
授 業 計 画	
<p>1. あなたの将来は？ —生活習慣病、骨粗鬆症等の予防と対策—</p> <p>2. 薬をじょうずに使いましょう。 —薬の有効な利用法、問題点—</p> <p>3. スマートな健康美人になろう！ —ダイエットの方法、問題点—</p> <p>4. 楽しい海外旅行をするために。 —海外での健康問題、安全対策—</p> <p>5. 他人事？エイズや性病について考えよう。 —性感染症の現状と予防—</p> <p>6. 人が苦しんでいます…。その時、あなたは何ができますか？ —応急処置法、ケガへの対応—</p> <p style="text-align: right;">（順不同）</p>	
<p>【評価方法】</p> <p>小レポート（不定期）および、試験</p>	

【授業科目】 外国語Ⅰ・Ⅱ（英語）	【担当者】 藤田 幸世
【開講期】 1年 前期・後期	
<p>【授業目標】</p> <p>中学・高校で既習してきた英語の基礎知識を確認しながら、現在の自分に相応しい英語を学習することを目標とします。</p>	
【テキスト】 授業毎にプリントを渡す他は、必要に応じて紹介します。	
<p>-----</p> <p>【参考書】 必要なときに紹介することにします。</p>	
授 業 計 画	
<p>この一年間の目標を2つ挙げておきます。</p> <p>1) <u>外国語としての英語の練習</u></p> <p>音声教材（ビデオ、CD）からは英語を音声として理解する練習、プリントではビデオとリンクさせた内容の読解、そして内容について自分の意見を書いて、発表するといった、自己表現を外国語で行える練習をします。</p> <p>2) <u>英語を通して異文化とはなにか、外国語とは何かを考える</u></p> <p>日頃使わない外国語の学習という点から1)のような練習は重要ですが、それと同時に英語の文法だけでは解決できない問題についても、例えばそれを世界の言語と日本語、英語話者と日本語話者の比較などを通じて考えてゆきたいと思います。具体的には一年間の授業の後に一人一人が下の設問の答えが出せればと期待しています。</p> <p>Q：あなたは中学と高校で英語を学習してきたわけですが、あなたは「バイリンガル」でしょうか。「バイリンガル」というとどういう人のことを想像しますか。</p>	
<p>【評価方法】</p> <p>平常点と出席、また前期は会話の試験、後期はレポートで評価を出します。</p>	

【授業科目】 外国語 I・II (英語)	【担当者】 東郷 裕
【開講期】 1 年 前期・後期	
<p>【授業目標】</p> <p>英文を「読む、書く、聞く」という三つの基礎能力を身に付ける事を目標とするが、特に英文を「読む」ことに重点をおいた授業にしていく予定。</p>	
<p>【テキスト】</p> <p>Bill McLain, <i>Do You Know?</i> (金星堂)</p>	
<p>-----</p> <p>【参考書】</p> <p>プリント (授業中に配布する)</p>	
授 業 計 画	
<p>テキストの文章は比較的易しく、内容も興味深いものとなっている。しかしながら、諸君がより良く理解するために、グループ学習を行う。グループ単位で、予習と発表を行ってもらう。予習の段階で不明な点や理解不能な点を諸君があらかじめはっきりさせておき、授業でその点を解決し、理解を深めていくという形態を取る予定。そのつもりで授業に臨んでもらいたい。</p>	
<p>【評価方法】</p> <p>前期・後期のテストとレポート、および授業参加態度で評価をする。</p>	

【授業科目】 外国語Ⅰ・Ⅱ（英語）	【担当者】 長尾 主税
【開講期】 1年 前期・後期	
<p>【授業目標】</p> <p>聞き取りをてがかりに、基本的な英語運用能力を養成しなおす。</p>	
<p>【テキスト】</p> <p>開講時に指示する。</p>	
<p>【参考書】</p>	
授 業 計 画	
<p>あらためて英語の基本を学んでいただく。切実に英語を学び直したいと願っている人は、積極的に参加していただきたい。最初はわかりきったところからはじめるが、少しずつ難しくなっていくので、気を抜かないこと。</p> <p>最初の数カ月は、基本的な発音、語彙、文法を学び直す。説明されたことを理解したら、その場ですぐに使って覚えていく。指示されたことや思いついたことを口に出していってみる。テープによって、発音や基本的な会話のリズムを確認する。いずれも、徹底した反復が重要視される。よく用いられるフレーズは暗唱することになる。このようにして基本的な運用能力を高めていく。</p> <p>小テストを行うことによってさらに理解と記憶を確かなものにしていく。</p>	
<p>【評価方法】</p> <p>平常点および学期末の試験の成績によって評価する。</p>	

【授業科目】 外国語 I・II (中国語)

【担当者】 陳 志華

【開講期】 1 年 前期・後期

【授業目標】

この授業は、①中国語の発音、②中国語の文法、③中国語の日常会話、④簡単な中国語文章の読みかきを身につけることを目標とします。

【テキスト】

必要に応じて指示します。

【参考書】

必要に応じて紹介します。

授 業 計 画

1. 中国語の発音と簡単な日常会話を基礎とした内容を反復しながら、対話する練習を積み重ねていきます。
2. 現代中国の生活と文化を学ぶながら、中国語の教養を深めます。

【評価方法】

平常点 (出席、小テストなど) と期末テストで評価します。

【授業科目】 外国語 I・II (仏語)	【担当者】 村山 知恵
【開講期】 1年 前期・後期	
<p>【授業目標】 英語は苦手だなと思っていた皆さんでも、初めて学ぶフランス語から、英語が好きになるかもしれません。日本に溢れているフランス語が少しでも分かると、フランス人にボンジュールの一言もかけたくになります。楽しみながらフランス語の基礎が修得できるように教材を選びました。</p>	
<p>【テキスト】 「モン・フランセ (Mon Français)」 : 数藤ゆきえ、酒井由紀代著 駿河台出版社</p>	
<p>【参考書】 フランス語辞典</p>	
授 業 計 画	
<p>英語とフランス語は、同じアルファベットを使い、文法もよく似ています。発音だけは全然違います。</p> <p>前期には、発音を中心に英語とは違うフランス語モードを修得していきましょう。</p> <p>後期には、実は中学生のころに初めて習った英語の文法と同じ文法でフランス語を習得していきましょう。難しく感じた英語の文法が、なんだこんなことだったのかって分かる喜びもまた格別でしょう。2年生になったとき、楽しくフランス語の本が読めるようになっていると最高です。</p>	
<p>【評価方法】</p> <p>前期、後期とも、最終授業での試験</p>	

【授業科目】 外国語 I・II (独語)	【担当者】 今野 礼子
【開講期】 1年 前期・後期	
<p>【授業目標】</p> <p>初級ドイツ語の総合的な力(聞く、話す、読む、書く力)を身につけるとともに、ドイツ語圏の人々の生活、習慣、文化についても広く学ぶ。</p>	
<p>【テキスト】 Neue Konversationsgrammatik (ビデオで学ぶ新しいコミュニケーションのドイツ語 一体験・発見・実践一) 朝日出版社</p>	
<p>【参考書】 必要な場合、授業時に指示。</p>	
<p>授 業 計 画</p>	
<p>毎回の授業で行う内容は、主として以下のとおり。</p> <p>《コミュニケーションの演習》</p> <p>日常表現や旅行時の表現に焦点をしばり、主に教科書の課題に沿ってペアーやグループでの会話練習を行う。「よく聞き、よく話す」練習を積みかさねながら、ドイツ語の音やリズム、基本的な言い回しに慣れ親しむことが目標。</p> <p>《文法の演習》</p> <p>初級文法の習得を段階的に進める。</p> <p>ドイツ語を一步一步確実に習得するために、上のコミュニケーションと関連づけて文法の練習を進めるのはもちろんのこと、その他、易しい読解や独作文の練習なども行う。</p> <p>《ドイツ語圏情報の紹介》</p> <p>ドイツ語を公用語とする地域の人々の生活、習慣、社会、文化などに関して、随時、具体的なテーマを定め、簡略な情報を分かち合う。音楽 CD や映画ビデオなどの鑑賞も計画している。言語の背景にある「お国がら」への理解を深めるなかで、受講者各自が異文化との対話を楽しみ、さらには日本との比較なども試みることを期待したい。</p>	
<p>【評価方法】</p> <p>前期・後期試験や小テストの成績、出席等を総合して評価する。</p>	

【授業科目】 海外語学研修	【担当者】 瀧口 優
【開講期】 1 年 前期	
【授業目標】 1. 英語を現地で体験して英語力を身につける。 2. 英語を通じてコミュニケーションの意味を理解する。	
【テキスト】 必要に応じて指示する。	
----- 【参考書】 必要に応じて紹介する	
授 業 計 画	
<p>イギリスはリーズ市にあるメトロポリタン大学の語学センターで3週間のプログラムに参加する。その間の生活はホームステイ。ウィークデイは1日2コマの英語の授業があり、現地の教員が懇切丁寧に指導する。</p> <p>また世界中から集まる学生達とスポーツやパーティをする機会もあり、英語圏だけでなく、視野を世界に広げることできるだろう。週末には近くにある有名な史跡などを訪ね、イギリスの歴史や文化に親しめる。ロンドン観光を含めて約4週間のイギリス滞在は、英語の見方を変えてくれるだろう。</p> <p>出発に向けて、前期に5回事前指導を行い、パスポートの取得から渡航手続き、現地での生活の仕方、簡単なサバイバル英会話まで指導します。</p> <p>【予定】（多少変わるところもあります） 8月3日（土）成田出発、アムステルダム経由でリーズへ（ホームステイ先へ） 8月5日（月）～23日（金） リーズ・メトロポリタン大学での語学研修 *午後・休日に課外活動 ヨーク・ウインダミア（湖水地方：ピーターラビットの故郷） ハワース（嵐が丘：ブロンテのルーツ） 8月23日（金） ロンドンへ ～26日（月） ロンドン滞在 8月26日（月） アムステルダムへ *アンネの家訪問等 8月27日（火） アムステルダム発 8月28日（水） 成田着</p>	
【評価方法】 ふだんの学習状況などの平常点（出欠、予習、質問、意見発表など）とレポートで行う。	

<p>【授業科目】 選択外国語：英会話（基礎）</p>	<p>【担当者】 サラ・ブロック</p>
<p>【開講期】 1年 前期・後期</p>	
<p>【授業目標】</p> <p>基本英語を復習し、使えるようにする。 自分のアイデアや意見が言えるようにする。</p>	
<p>【テキスト】</p> <p>プリントと英語通信</p>	
<p>【参考書】 英和・和英辞典・電子辞書の本でも可</p>	
<p style="text-align: center;">授 業 計 画</p>	
<p>前「場面」に合せた文法や会話エクササイズ 期 (Drill-style conversations, variations)</p> <p>「自分」の会話をモデル会話をベースにして作り、書きたとして保存する</p> <p>「発表」：×もった会話を再現し、スキットにして皆の前でやる（ホアード）</p> <p>後 自分の会話＝決まった質問リストから自由に 期 選択して相手に聞き、その返事によって自分の質問を作って、インタビュー形式になれてくる。</p>	
<p>【評価方法】 (前期)：先生の前で「ホアード」の会話発表 (後期)：先生をインタビュするか、先生にインタビュされるかの選択できるテスト</p>	

●2002年度シラバス変更(3)

【授業科目】 選択外国語：ビジネス英語	【担当者】 田中 安行
【開講期】 1年 前期	
<p>【授業目標】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 基本的なビジネス英語を速く、正確に、深く読む力をつける。 2. 英語で書かれた世界の生活、文化、歴史などに関する文章や時事問題、英詩、エッセイ、物語などに触れながら、英語を理解する力をつける。 3. 上記を通して21世紀に生きる人間としての広い教養と国際的なものの見方や考え方を学び、21世紀の人間に必要な生き方を身につけられるような学習を目指す。 	
<p>【テキスト・参考書】 開講時に指示する。</p>	
授 業 計 画	
<p>【授業計画】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 文章理解 ビジネスに必要なさまざまな形式の英文を使って、チャンク毎に文の構造を理解させながら、パラグラフ・リーディングや要約、速読などの方法を通して文章の内容理解ができるようにする。 2. 国際的なビジネス問題の理解 現代世界の経済や政治など時事問題などの英語教材を用いて広い視野で学び、世界のビジネスにおける文化や歴史的背景を理解し、世界の様々な分野で活動するための基礎的な英語力と教養を身につける。 3. 音声訓練 ビジネスで使う基本的な英会話のパターンに慣れるように音声教材を使いながら、練習をする。 4. 音声表現 視聴覚教材や読み物教材の重要表現を習得して、対話や会議で用いる英語を音声で表現できる力をつける。 <p>【授業方法】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ビジネスに必要な平易なE-mailの英文の読み方、書き方を学び、実際に送受信してみる。 2. 保育、福祉、一般事務などさまざまな分野の実務的な英会話の基本を学び、訓練する。 3. それぞれのジャンルの英文について読み方や書き方の基本と応用を演習する。 4. 語句や意味の奥にある意味や発想の仕方を理解しながら外国人とのビジネスにおいて基本的に重要なコミュニケーションや異文化理解の方法を学ぶ。 5. さまざまな場面で自己表現するための話し方や書き方を身につける。 	
<p>【評価方法】 ふだんの学習状況などの平常点と小テスト、レポートおよび期末テストなどで総合的に評価する。</p>	

●2002年度シラバス変更(5)

【授業科目】 選択外国語：時事英語	【担当者】 田中 安行
【開講期】 1年 後期	
<p>【授業目標】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 現代の生活、文化、環境、心理、保育、福祉問題などに関する時事的な英語を通して、21世紀に生きる人間としての広い教養と国際的なものの見方や考え方を学び、今後の社会で活躍する人間に必要な生き方を身につけられるような学習を行う。 2. 深く英語文化を理解するために、単に時事的な問題だけに限定せず、その背後にあるものの考え方や感じ方にも触れるように、英詩やエッセイなどにも触れて幅広い人間的な力をつける。 3. 時事的な英語を聞き、話す力をつける。英語の音声と基本的な表現に慣れて、さまざまな場面で相手の言うことを理解し、自己表現できる力をつける。 4. 時事英語の英文を用いて速読に慣れるようにする。 	
<p>【テキスト・参考書】 開講時に指示する。</p>	
授 業 計 画	
<p>【授業計画】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 文章理解 英字新聞など身近な内容の英文を使って文の構造をチャンク毎に理解させながら、パラグラフ・リーディングや要約ができる文章の内容理解の方法を学ぶ。 2. 国際的な文化理解 現在の世界の生活、文化、環境、心理、保育、福祉、平和問題などを取りあげた英語教材を用いて、世界の多くの文化や歴史的背景を理解できる幅広い視野を身につける。 3. 音声訓練と音声表現 ビデオ教材やテープ、インターネットを利用して、英語の音声に慣れ、理解できるような対話練習を行い、重要表現を習得して、音声による自己表現力もつける。 <p>【授業方法】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 英字新聞やインターネットからの時事英語やエッセイ、英詩などを教材に使う。 2. 時事的な英文について聞き方、話し方、読み方、書き方の基本と応用を演習する。 3. 語句や意味の奥にある意味を理解することを通して異文化理解の方法を学ぶ。 4. 英字新聞やインターネットでの英文を読解するためのルールを身につける。 5. さまざまな場面で自己表現するための話し方や書き方を身につける。 6. 自分でインターネットを使って英文ニュースを作ったり、自己表現文を作って実践的な英語力を身につける。 	
<p>【評価方法】 ふだんの学習状況や発言などの平常点と口頭による質疑応答や小テストとレポートおよびテストなどで総合的に評価する。</p>	

【授業科目】 選択外国語：異文化コミュニケーション	【担当者】 瀧口 優
【開講期】 1 年 後期（教養教育科目）	
【授業目標】 1. 異文化とは何かを学ぶ 2. 異文化相互のコミュニケーションのあり方を実践的に学ぶ	
【テキスト】 必要に応じて指示する	
【参考書】 必要に応じて指示する	
授 業 計 画	
1. 映像を通じて写し出される他国の文化を認識する（4カ国程度）。 2. 日本の文化と比較してその特徴を分析する。 3. とりわけ言語についての理解を深める。 4. 以上を踏まえて異文化間のコミュニケーションをとるために何が重要であるかを学ぶ。 * 外国語と言われるものには様々なものがあり、この授業では少しでも新しい言葉に触れる機会をつくりたいと考えている。	
【評価方法】 ふだんの学習状況などの平常点（出欠、予習、質問、意見発表など）とレポートで行うことを原則とするが、必要に応じてテストを行う。	

【授業科目】言語とコミュニケーション	【担当者】佐々 加代子
【開講期】1年前期	
<p>【授業目標】</p> <p>日常生活はさまざまな人間関係のなかでのコミュニケーションの場面がある。その方法もさまざまにある。言語はその代表格である。コミュニケーションが円滑にすすんでいくということについての基礎理論から始め、コミュニケーション関係における阻害要因と促進要因を抽出することで、生活において言語を媒介としたコミュニケーション関係のすすめかたについての方策が見出せるようにする。</p>	
<p>【テキスト】</p> <p>佐々加代子、コミュニケーション能力弱者のQOL援助、犀書房</p>	
<p>-----</p> <p>【参考書】</p> <p>筆者の著書でいずれも犀書房。言語習得と人間関係、子どもからの贈りもの、発達臨床相談</p>	
<p>授 業 計 画</p>	
<ol style="list-style-type: none"> 1. 言語の特性 2. コミュニケーションにおける言語 3. コミュニケーションの基本的過程 ことばのキャッチボール、ことばとキャッチボール 媒介となる距離—信号行動系 4. コミュニケーションの対象児・者の特性のとらえかた 5. 対象児・者別によるコミュニケーション関係 乳児、幼児、障害児、障害者、失語症、介護を要する人、痴呆性老人、重病患者、異文化の人 6. コミュニケーションにおける共通項としてあげられる内容 7. 両者の関係とQOL 8. コミュニケーション関係、人間関係において機能していく言語の内容を育むこと ここでの1-8の数字は講義の内容を区分したもので、回数を示してはいない。 情報機器類も用いながら、できるだけ具体的場面を想定できるように工夫をこらしていく。 グループでの討論も加えていく。 	
<p>【評価方法】平常点を重視する。 最終的には、平常点、授業内でのミニレポート、レポートで評価する。</p>	

【授業科目】 手話入門	【担当者】 細田 恵子
【開講期】 1年 後期	
<p>【授業目標】</p> <p>初級程度の手話技能を修得し、聴覚障害者の生活等を知識に基づいて自分の内面を見つめようとする。かつ、障害者と共生できる経作りにどう関わっていくかを模索する。</p>	
<p>【テキスト】</p> <p>そのつどプリントを配布します。</p>	
<p>【参考書】</p> <p>講義の中で紹介します。</p>	
授 業 計 画	
<ol style="list-style-type: none"> 1. 対し聴覚障害をもつ講師との意思疎通を図る方法について 2. 挨拶、自己紹介などの日常よく使用する手話を学ぶ。 3. 聴覚障害問題について学ぶ。 4. 聴覚障害とはどのような障害なのかを亲身体験する(疑似体験) 5. 聴覚障害者と健聴者が共生していくためにはどうしたらいいかの話し合う。もしくは卒業後、どう生かしていくかについて話し合う。 <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px; display: inline-block; margin-left: 100px;">授業で学んだこと</div> <p>※ 毎回レポート提出していただきます。</p>	
<p>【評価方法】</p> <p>レポートと授業態度により評価。</p>	

●2002年度シラバス変更(4)

<p>【授業科目】文学芸術・フィクションと人間</p>	<p>【担当者】中島好伸</p>
<p>【開講期】1年前期 / 1年後期</p>	
<p>【授業目標】 文学作品とは何か、この大きなテーマを作者、テキスト、読者の観点から眺めてみる。 そしてフィクションが生身の人間にどう作用するのかを考えてみよう。</p>	
<p>【テキスト】 プリントを使って講義する。</p>	
<p>【参考書】 必要に応じて講義の中で紹介する。</p>	
<p>授 業 計 画</p>	
<p>文学作品を読むのも人間ならば、その作品を生み出したのも人間である。そして、多くの場合、登場「人物」または主「人」公と呼ばれる存在も人間だ。従って、それらの誰もが「わたし」という思いを持っている。この「わたし」という得体も知れない存在を捉えることからこの講義を始めていく。</p> <p>はじめに「日記」を書いてみよう。これは事実あったこととそれに対する思いだ。もしも未来の日記を書くとしたら、それはフィクションということになってくる。フィクションは願望なのだろうか……？</p> <p>こんなふうに話を進めながら、文学作品(テキスト)と作者、文学作品と読者の関係を紐解いていく。話を具体的にするために、O・ヘンリの短編小説「賢者の贈り物」を細部にこだわりながら読みつつ、次の順で講義を進めていく。</p> <p>「わたし」と他者 視点・語り手 作品内空間(時間、場所) 人物描写(登場人物の性格) プロット(語り手の選択) 物語の蓋然性・フィクション 歴史的背景と作者 テキストと読者(印象批評) 批評と文学史 この世はフィクション?(メタ・フィクション) 「わたし」を構成する他者の言葉・乱読の勧め</p> <p>講義のあと文学作品の読み方がどう変わったか、自分の好きな作品を題材にしてレポートを書いてもらう。</p>	
<p>【評価方法】 レポートに出席点を加味して評価する。</p>	

[授業科目名] 造形美術とイマジネーション

[担当者] 八木 絃一郎

[開講期] 後期

[授業目標]

イマジネーション(想像)をめぐる営みに、造形美術がどのような意味と働きをもっているのかを、実際の事例を通して考えながらイマジネーションの理解と造形美術そのものの理解を深めることを目的にする。

[テキスト・参考書]

授 業 計 画

1) 対象認識の方法としてのイマジネーション

子どもの絵や、太古の時代の洞窟壁画など、具体的な造形美術作品を通して、表現者がイマジネーションをはたらかせてどう対象を捉えようとしているかを具体的に考えてみる。

2) アイデアや夢や理想を生み出す方法としてのイマジネーション

創造的な活動に欠かせない豊かなイマジネーションを繰り広げる際に目に見える造形物が果たす役割について理解する。創造的思考の方法である。

3) 共生的な人間関係をつくる方法としてのイマジネーション

互いの意思を的確に伝達交流には、イマジネーションを働かせる必要はもちろんだが、そのためには見えない、形のない互いの意思をできるだけ見えるようにする方法として造形美術を活用する知恵を考える。造形美術のコミュニケーションツールとしての側面を探る。

4) イマジネーションの産物

乗り物・建築などを通してイマジネーションのはたらきを探る。

5) 使用する造形素材がイマジネーションの仕方を左右する

粘土・紙・描画材・ブロックや積み木・空き箱などの廃材

描画材の違いによるイマジネーションの仕方への影響

6) リアリティについて

進化するデジタル機器を道具にして広がるイマジネーション世界における現実性、本質性といったリアリティの問題について、目に見える造形美術を通して考える。

[評価方法]

平常点

【授業科目】話し言葉の伝承	【担当者】 東 喜 望
【開講期】1年 前期 または 後期 (前期と同じ内容)	
【授業目標】ここにいう「伝承」とは、「伝承文化」をさす。この授業では、その中の「伝承文芸」を対象とする。即ち、口づてに話し言葉によって語り伝えられた話(神話・伝説・昔話など)を対象とする。日本・沖縄奄美・東南アジアの説話を事例としながら大陸や環太平洋諸地域との関連も積極的に考察する。	
【テキスト】『沖縄・奄美の説話と伝承』(おうふう刊) 他に資料プリント配布・スライド等映像資料上映。	
【参考書】適宜指示する。	
授 業 計 画	
<h3>講義の概要</h3> <ol style="list-style-type: none"> 1. <u>序</u> — (1)人文科学の方法 (2)「わが国をニッポンというのはなぜか。」 — 背後に存在する国家「神話」(3)国号と環太平洋の太陽神話。 2. 「神話」・「伝説」・「昔話」とは何か。 3. <u>説話伝承の起源</u> <ol style="list-style-type: none"> (1)自然と人間の意識 (2)信仰と「語り」—個人・ムラ、レベルから国家レベルへ。 (3)神話の発展—伝説・昔話へ。 4. <u>伝承文芸の現代的意義</u> 	
【評価方法】定期試験時の筆記試験。(テキスト・ノート等参照可)	

【授業科目】 絵本・絵巻と物語表現	【担当者】 久保木 寿子
【開講期】 前期 金 3	
<p>【授業目標】</p> <p>絵本や絵巻には、絵と物語を同時に鑑賞していくという特徴があります。「見る」ことから生じるイメージと、ことば（語り）が創り出すイメージの〈交響〉が目指される訳です。</p> <p>この授業では、さまざまな絵や絵巻を通じて、「見ること」と「ことば」によるイメージの形成について考え、どのような時に、感動や共感を呼び起こす〈交響〉が成り立つのか考えたいと思います。</p>	
<p>【テキスト】</p> <p>プリント配布</p>	
<p>【参考書】</p> <p>授業時に指示</p>	
<p>授 業 計 画</p>	
<p>I 次ような物を素材に、絵とことばのさまざまな結合の形・枠組みについて考える。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1, 絵巻 源氏物語絵巻・信貴山縁起絵巻などを例に 2, 絵解き 「刈萱道心と石童丸」などを例に 3, お伽草子 『鉢かづき』『物くさ太郎』などを例に 4, 絵本 『スーホの白い馬』『100まんびきのねこ』『はらぺこあおむし』などを例に 5, 紙芝居 6, アニメーション 高畑・宮崎作品を例に <p>II 上記Iを通して、次のような問題に注目したい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1, 絵の視座・物語の視座 2, 絵の空間表現・物語の空間表現 3, 絵の時間表現・物語の時間表現 4, 見聞く人の位置と語り手の位置 <p>III 絵とことばの響き合いについて考える。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1, 絵によるストーリー性・イメージ喚起の条件について 2, ことばによるストーリー性・イメージ喚起の条件について 2, 絵・ことばの響き合いについて 	
<p>【評価方法】</p> <p>出席と、毎回のメモを重視。それと定期試験時のレポートによる。</p>	

【授業科目】 源氏物語の世界	【担当者】 久保木 寿子
【開講期】 後期	
<p>【授業目標】</p> <p>日本文化の真髄を表すものとして、源氏物語はいまや世界の人々に読まれている。1000年の昔の作品ながら、現代に通じる問題が豊かに形象されているからであろう。一体、何がこの作品の魅力なのだろうか。絵巻や漫画・ビデオなどを使いながら作品構造を読み解き、制約の多い社会で、<どう生きるか>に苦闘する男女の姿を中心に見ていく。</p> <p>文法の細部に囚われず、『源氏物語』が、すごいことを知ってほしい。物語のおもしろさを知ることが、古典への第一歩である。</p>	
<p>【テキスト】</p> <p>プリントを配布</p>	
<p>【参考書】 大和和紀『あさきゆめみし』 現代語訳源氏物語： 瀬戸内寂聴・田辺聖子・円地文子・谷崎潤一郎・与謝野晶子 橋本治『窠変源氏物語』 源氏物語絵巻・アニメその他のビデオ etc</p>	
<p>授 業 計 画</p>	
<ol style="list-style-type: none"> 1, 紫式部とその時代について 何故、紫式部は源氏物語を書いたのだろうか？作者の生涯と人物像を、その歌集と日記によって見ておく。また物語が書かれた時代の特徴にも簡単に触れたい。 2, 全54帖の全体構造を知る。 授業で読み通す訳にはいかないが、そのスケールと主題について、概容を理解したい。 3, 様々な男女の結びつきについて考える。 光源氏は、葵の上と政略結婚・若紫を略奪の上結婚・藤壺（父帝の寵妃）を強姦と、現代社会で言えば、正真正銘の犯罪者である。一夫多妻制のもとで、彼に対する女たちは何を考え、どう生きようとしていたか。 4, 忍従と自立をめぐる問題について考える。 身分差・結婚制度の制約の中で、多くの女たちが忍従し妥協していく。一方、自分らしく生きたいと願う女たちは、苦闘の末破れていく。 ① 明石の君・②紫の上・③浮舟 etc について、それぞれの人物像を探っていく。 5, 権力構造をめぐる問題について考える。 恋愛沙汰に隠されているが、この作品は、光源氏が天皇のようなそうでもないような地位に上り詰めるまでの、予言の謎解きといった要素を持つ。 上り詰めた後の、無惨な光源氏の衰退までを書いてしまったのだが、人間にとっていったい何が重要なことなのか、考えたい。 6, 物語のリアリティについて考える。 言うまでもなく『源氏物語』は平安時代に作られたフィクションであるが、光源氏を実在の人と思っている人が結構いる。 何故だろうか。作品に、きわめてリアリティがあることも一因であろう 虚構された時代設定、モデルとされる人物、作品の舞台の虚実などについて考える。 7, 源氏物語の笑いについて考える。 8, 物語表現の美しさについて考える。 9, 源氏物語の古代性と現代性について考える。 	
<p>【評価方法】</p> <p>出席と、毎回のメモを重視。それと定期試験時のレポートによる。</p>	

●2002年度シラバス変更(1)

【授業科目】 近現代の日本文学	【担当者】 高原二郎
【開講期】 1年・前期	
<p>【授業目標】</p> <p>近現代の歴史の流れの中で、文学はどのように責任を果たそうと努めてきたか、現実社会の困難な課題にどのように対応してきたのか。ここでは明治・大正・昭和(戦前・戦後)に渉る重い課題をいくつかとり上げ、作品理解をテコにしてそれぞれの課題について考える。</p> <p>出席者ひとりひとりの心が、どれかひとつの課題に衝突することを以って目標とする。なお、文学史的な流れは展開の中で触れる。</p>	
<p>【テキスト】</p> <p>用いない</p>	
<p>【参考書】</p> <p>展開の中で示すことはあるが、特に指定しない。「読書」は義務とはしない。</p>	
<p>授 業 計 画</p>	
<p>ひとまず以下の項目を用意するが、羅列的な講義はしない。出席者の興味・問題意識等を自由に出してもらって、自由に話がかけ巡って飛躍してくれればありがたい。疑問、珍問、愚問の中から自分なりの心の衝突が生まれて欲しいのであって、講義はそのためのネタ提供と考えて欲しい。</p> <p>(1)開化と西洋－夏目漱石・永井荷風・有島武郎・高村光太郎 (2)個人・エゴとヒューマニズム－夏目漱石・武者小路実篤・志賀直哉・芥川龍之介 (3)大逆事件と人間－石川啄木・有島武郎 (4)愛と人間苦－自然主義・私小説・有島武郎・太宰治 (5)自然と人間－国木田独歩・有島武郎・宮沢賢治 (6)制度と人間－労働運動と文学 (7)伝統と近代－谷崎潤一郎・川端康成・「近代の超克」(→桑原武夫) (8)科学と人間(戦争と文学)－高村光太郎・峠三吉・井伏鱒二 (9)疎外と人間－石牟礼道子</p> <p>ノートは各項目の中の問題点を中心に要点をメモできるように配慮するが、各自の思考のひらめきによるメモにも期待したい。(項目すべてを消化するとは限らない)</p>	
<p>【評価方法】</p> <p>各自が最低一つ、課題に取り組んで記述テスト。従って普段の展開の中で、何が面白いのか、注視して、できれば整理もつけていって、学期末にそのまま書き出せるようにするとよい。出席点はむろん評価する。</p>	

【授業科目】 庶民の生活文化	【担当者】 高橋 徹
【開講期】 1年 後期	
<p>【授業目標】</p> <p>私たちの親の世代や、祖父祖母の世代の人々は、どのような暮らしをして、どのようなものに感動し、どのような感じ方や考え方をしてきたのだろうか。戦後日本人の生活の歴史を理解し、また、みなさんが自分自身の生活についても、考えるきっかけを得ることを目的とします。</p>	
<p>【テキスト】</p> <p>テキストは使いません。資料を配布する予定です。</p>	
<p>【参考書】</p> <p>授業の中で紹介していきます。</p>	
授 業 計 画	
<p>生活文化といっても、「衣食住」に限るのではなく、もう少し広く考えていきたいと思っています。例えば、映画や音楽を楽しむことも、私たちの生活の一部でしょう。この、広い意味での生活文化の歴史を理解するために、時代をたどりながら、テーマに沿った、古い映画や関連するドラマの一部分、ドキュメンタリーなどをビデオで見て、それについて議論したり、考えたことを小レポートにまとめたりしながら、授業を進めていく予定です。</p> <p>テーマとしては、次のようなものを予定しています（資料の関係で、変更になることもあります）。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) イントロ～都市化と大衆文化の誕生 (2) 第二次世界大戦 (3) 戦後復興、民主主義、映画スター (4) 東京オリンピックと大阪万国博 (5) 相撲と野球 (6) 旅行と寅さん (7) テレビとアイドルの時代 (8) テレビゲーム、マンガ、アニメ 	
<p>【評価方法】</p> <p>授業内の小レポート、期末試験をあわせて評価します。</p>	

【授業科目】 現代の文化と風俗	【担当者】 先川 直子
【開講期】 1年 前期	
【授業目標】 わが国の文化や風俗には若者たちがその中心的な役割を担ったものが少なくない。特に、昭和30年代の高度成長期以降は、生活が豊かになるとともに、消費とマスメディアに結びついた若者文化が誕生し、若者たちが風俗やファッションをつくりだしていくようになった。本講義ではその中でも特に若い女性たちが主導権を持って関わったものに焦点を当てて、時代を追いながら見ていき、現在直面している問題点についても考える。	
【テキスト】 使用しない。必要に応じて資料を配布する。	
【参考書】 小池三枝・柴田美恵『日本生活文化史－近現代の移り変り－』（光生館）他 その他のものについては、テーマに応じて、必要な都度紹介する。	
授 業 計 画	
<p>時代順に次のようなテーマを設定し、各テーマについて順次講義を行なう。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ハイカラさん－洋風の導入と和風との折衷－ 2. モダンガール 3. あこがれのアメリカ文化－自由で豊かな生活の象徴－ 4. 昭和30年代の生活文化革新 <ul style="list-style-type: none"> 団地の誕生と核家族の増加 家庭裁縫から既製服へ 3種の神器と3C－家電製品の普及－ インスタント食品の登場 5. 女性の高学歴化と女子学生亡国論 6. 「若者」がつくる新しい文化 <ul style="list-style-type: none"> ミニスカート－街角から生まれた若者のファッション－ ジーンズ－労働着から反抗・反体制のシンボルへ－ 新人類文化とDCファッション ディスコ文化とボディコン・ギャル コギャル文化と携帯電話の普及 7. 大量生産・大量消費への反省－「もの」とどう向き合うか－ 8. 高度情報化社会のもたらしたものと問題点 	
【評価方法】 学期末のレポート・授業時の課題レポート類・出席状況・授業態度などによる総合評価	

【授業科目】 現代英米の文学	【担当者】 中島好伸
【開講期】 1年前期	
<p>【授業目標】 20世紀以降のイギリス、アメリカの文学作品を分析しながら読み、時には文学の歴史や過去の作品との関係に照らし合わせながらその特徴を引き出し、イギリス、アメリカそれぞれの国民性を理解する。</p>	
<p>【テキスト】 プリント</p>	
<p>【参考書】 授業内で指示する。</p>	
授 業 計 画	
<p>イギリス文学を6回、アメリカ文学を6回、それぞれ具体的な作品を取り上げて分析的に読み込んでみる。その上で、それぞれの作品が出てくる社会的歴史的背景を考え、大きな英米の歴史、文学史を浮かび上がらせる。以下のような順番で講義していくので、できるだけ多くの作品に触れて欲しい。</p> <p>イギリス第1回 J.K.ローリング『ハリー・ポッターと賢者の石』 イギリス第2回 D.H.ロレンス『チャタレイ夫人の恋人』 イギリス第3回 コンラッド『闇の奥』 イギリス第4回 サマセット・モーム『お菓子とビール』 イギリス第5回 グレアム・グリーン『情事の終わり』 イギリス第6回 カズオ・イシグロ『日の名残り』 アメリカ第1回 ドライサー『シスター・キャリー』 アメリカ第2回 フィッツジェラルド『グレート・ギャツビー』 アメリカ第3回 ヘミングウェイ『日はまた昇る』 アメリカ第4回 スタインベック『怒りの葡萄』 アメリカ第5回 フォークナー『八月の光』 アメリカ第6回 サリンジャー『ライ麦畑でつかまえて』</p> <p>レポートのため、英米それぞれ最低1冊ずつ読んでおくこと。</p>	
<p>【評価方法】 レポート</p>	

【授業科目】 世界の児童文学 (教養教育)	【担当者】 瀧口 優
【開講期】 1 年 後期	
【授業目標】 1. 世界の児童文学を紹介しながらその思想を学ぶ。 2. 子ども観を豊かに育てる。	
【テキスト】 「児童文学を英語で読む」 (岩波ジュニア新書)	
【参考書】 「英米児童文学の系譜」 こびあん書房	
授 業 計 画	
1. 世界の児童文学を国別、作品別に紹介し、その一部をいっしょに読んでいく。 2. 作品例として 1) 「不思議の国のアリス」 (イギリス) 2) 「あしながおじさん」 (アメリカ) 3) 「グリム童話」 (ドイツ) 4) 「絵のない絵本」 (デンマーク) など	
【評価方法】 ふだんの学習状況などの平常点 (出欠、予習、質問、意見発表など) とレポートで行うことを原則とするが、必要に応じてテストを行う。	

【授業科目】 比較文化論・近代文明と日本人	【担当者】 栗田廣美
【開講期】 1年 後期	
<p>【授業目標】</p> <p style="text-align: center;">ペリーの黒船が来て、日本が「開国」してから、およそ150年。 僕は今、53歳。……もう、ペリー以後の歴史の1/3を生きてしまっている！ 「日本の近代」は本当に短い！</p> <p>この150年間、日本人は、欧米の「近代文明」と向き合い苦闘し、その中に呑み込まれてきた。 <u>諸君の生きている「今」も、諸君自身の「人生」も、その文化過程の中に存在している。</u> 「近代文明と日本人」を考えることは、我々が生きている「この、今の日本」を考えることだ。</p> <p>本講では、明治期にアメリカ・ヨーロッパに渡り、「近代文明」との緊張に満ちた出会いを体験した人々を紹介しながら、上記の問題に迫って生きたい。</p>	
【テキスト】 教科書は用いない。必要に応じ、プリントを用意する。	
<p>【参考書】 栗田廣美著『亡命・有島武郎のアメリカー〈どこでもない所〉への旅』（右文書院・刊）。 本学図書館にもあります。近所の公立図書館に、どしどしリクエストしよう！</p>	
授 業 計 画	
<p>おおむね、以下のような順序で講義する予定だが、 諸君の興味・問題意識・理解度によって、途中で変更することもありうる。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 「最近150年の日本」をどう見るか。 <ol style="list-style-type: none"> ① 日本の歴史の中でも、8世紀前後と同じくらい「奇妙な時代」。 ② 「巨大な文明」と向きあうこと。 <ol style="list-style-type: none"> a 憧れと恐怖 b 「英語帝国主義」と日本人。 2 「国家的使命感」の中で出会う「近代文明」——「鹿鳴館世代」の欧米体験。 <ol style="list-style-type: none"> ① 内村鑑三・新渡戸稲造とアメリカ ② 森鷗外と「ドイツ帝国」 3 「個人」として出会う「近代文明」——夏目漱石と「日露戦争世代」の欧米体験。 <ol style="list-style-type: none"> ① 夏目漱石のイギリスと、有島武郎のアメリカ ② 日露戦争世代と「古きヨーロッパ」の発見 <ol style="list-style-type: none"> a 永井荷風と「ふらんす」 b 有島武郎と「ゴシック・中世ヨーロッパ」 4 「岡倉天心」という巨人 <ol style="list-style-type: none"> ① 「中国は二つ」——システムとしての文明 ② 「アジアは一つ」——西欧文明を相対化するシステム ③ インドとアメリカ——「日本=現実」からの亡命先 <p>ノートをしっかり取りながら聞いていれば（予備知識が全く無くても）分かるはずである。 大学での講義ノート・メモの取り方には慣れていないと思われるので、 最初はメモの要点も指示しながら進める。</p> <p>大切なことは「知識」や「結論」ではない。 自分自身の「現在」を、大きな「場」の中に置いて考えることだ。 諸君の中に、こうした「自分自身への問題意識」を喚起することを、最大の目標にしたい。</p>	
【評価方法】 筆記試験（ノート・プリント等、何でも参照可）。講義に基づいて書く形式。 しっかりノートをとっておくこと。出席点を加味して、総合的に評価する。	

【授業科目】 国境を越える民俗学	【担当者】 東 喜 望
【開講期】 1年前期	
【授業目標】 古来、社会の基底を支えてきたのは、名もなき民衆である。かつて、彼らの多くは文字を知らず、その生活に必要な技術や文化を口づてに肉体を通して伝えてきた。この授業では、古来、民衆が大切に守り伝えてきた生活の基層の文化や民衆の精神のあり様、生活の実態などを対象にして考察を進める。特に今年は、中国や東南アジアの島々、かつての日本の、「国境を越えて」生きた人々の生活を重視したい。	
【テキスト】 民俗事例の資料として、『沖縄・奄美の説話と伝承。(おうみうり)』を使用する。	
【参考書】 適宜指示する。映像資料を使用する。	
授 業 計 画	
講義概要	
<ol style="list-style-type: none"> 1. 「伝承」「民俗」とは何か。 2. 西洋民俗学の発生・日本民俗学の発祥と展開 3. 自然と人類 4. 人類の智慧と技術と生活文化(食・住・衣) 5. 国境なき人々の原初の暮らし(非定住の生活) <ol style="list-style-type: none"> (1) 山人——日本の山人(マタギ・サンカなど)、ユーラシア大陸の遊牧民、中国・台湾・東南アジアの狩猟民 (2) 海人——日本の海人と家船・中国の蛋民・東南アジアの漂海民 6. 原初の定住生活——焼き畑農耕から稲作農耕へ。 7. ムラの形成とその基本構造 8. 村落祭祀と民俗行事など。 <p>まとめ——新たな「^カ結い」は可能か。-----「脱国家」の問題</p>	
【評価方法】 定期試験時の筆記試験。テキスト・配布プリント・ノート等参照可。(追再試験は参照不可)	

【授業科目】 現代社会と人権	【担当者】 平賀明彦
【開講期】 1年前期	
<p>【授業目標】</p> <p>私たちを取り巻く社会の中で、まだまだ取り払われることなく横たわっている多くの問題、すなわち、不平等や差別、自由を束縛する圧力、暴力といったものについて、その原因を突き詰め、解決策を模索しようとする人権の問題に行き当たる。また、社会福祉の考え方や子どもの権利義護といった問題にも人権意識は欠かせない基本的要素である。しかし、人として生きる権利が人間すべてに生まれながらにそなわっているという考え方が成立したのは、実はそんなに古いことではない。そういった人権思想の歴史にも触れながら、現在の人権意識にかかわる問題を取り上げていく。</p>	
<p>【テキスト】</p> <p>とくに定めない。</p>	
<p>【参考書】</p> <p>日本弁護士連合会編『ところで、人権です』岩波ブックレット、など多数あるのでその都度紹介する。</p>	
<p>授 業 計 画</p>	
<p>人間として生きる権利を、すべての人が平等に生まれながらにして持っているという考え方がしっかり定着したのはいつかということになると、現在ですら不十分という答えになるかもしれないが、少なくともごく最近であることは確かである。この生存権保障が人権の基本であり、それは国民権の成り立ちと密接な関係を持っている。また、平和の問題と相互保障的な関係にあるとも言える。この生存権の成り立ちを歴史的に突き止めることからはじめ、それがどのようにして現在の基本的人権の考え方に至ったかを明らかにする。その上で、現在の人権問題の不十分な点、平和との問題で解決しなければならない点、あるいは「知る権利」や環境権のような今日的な新しい権利の問題についても触れていく。</p> <p>以下のような柱立てで進めていく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇「人を殺しては何故いけないか」－素朴な疑問が人権意識の基本 ◇「万人対万人の戦争状態」－ホップズ『リヴァイアサン』は主張する ◇アメリカ「独立宣言」とフランス革命「人権宣言」－人権思想の源流 ◇人権としての団結権－「自由人の自由な連合」の主張 ◇社会保険から社会保障へ－「すべての者に人間たるに値する生活を」 ◇民族自決の原則－植民地の人権宣言 ◇女性解放運動と女性の人権－ウルストンクラフトの『エミール』批判 ◇「子どもの権利条約」への道－まずは子どもを育てる母親の権利から ◇平和的生存権の明文－日本国憲法の先駆性 ◇人権の国際化－世界人権宣言から国際人権規約へ 	
<p>【評価方法】</p> <p>学期末にレポートを課す。授業中に小レポートの提出を求めることがある。</p>	

【授業科目】 憲法と私たち（日本国憲法）	【担当者】 松田 浩
【開講期】 1年 前期	
<p>【授業目標】</p> <p>この授業では、日本国憲法の仕組みと働きの大枠を理解することを目標にします。みなさんがこれから市民として、職業人として生活していくうえで、最低限必要な憲法や法についての基本的な考え方を、この授業を通じて身につけて下さい。</p>	
<p>【テキスト】</p> <p>無</p>	
<p>【参考書】</p> <p>さしあたり、芦部信喜『憲法』（岩波書店）。「面白い本」ではありませんが、日本国憲法についてのスタンダードな知識を得たい方は手にするといいでしょう。</p>	
授 業 計 画	
<ol style="list-style-type: none"> 1、日本国憲法とは何か 2、日本国憲法の基本原則 3、国民主権・天皇制 4、平和主義 5、基本的人権総論 6、精神的自由権 7、経済的自由権 8、人身の自由・国務請求権・参政権 9、社会権 10、統治機構総論・国会 11、内閣・財政・地方自治 12、裁判所・違憲審査制 13、憲法改正 	
<p>【評価方法】</p> <p>平常点（出席）と期末試験で評価</p>	

【授業科目】 日本とアジアの近現代史	【担当者】 平賀明彦
【開講期】 1年後期	
<p>【授業目標】</p> <p>現在の日本とアジアの関係を考えるとき、近代以降の歴史的経緯は背景として重要である。韓国、中国の近隣諸国をはじめ、東南アジアの国々に対して、戦前の日本がどのような接し方をしたのか、そのことと日本の近代化とはどのような関係があるのか。これらについて、歴史事実を明らかにしながら検討するとともに、現在のアジアの中の日本の位置を確定していきたい。</p>	
<p>【テキスト】</p> <p>とくに定めなし。</p>	
<p>-----</p> <p>【参考書】</p> <p>多数あるのでその都度紹介する。</p>	
<p>授 業 計 画</p>	
<p>近代化を開始した日本は、その当初から、琉球、台湾、朝鮮半島、そして中国に対して武力による侵略を行った。まだ国内の体制すら整備されていない段階から外に対して兵を送り出したのはなぜなのだろうか。明治維新直後の征韓論に象徴される対外膨張主義の検討からはじめ、最終的に東南アジア地域を含め、インドにまで占領地を拡げていった日本の行動について、その経過を明らかにする。そして、その過程でそれら国々との間にどのような関係ができ、それがまた、現在の日本とアジアとの関係にどのような影響を及ぼしているのかを検証したい。</p> <p>また、その間多くの人々がアジアとの直接的な関係をもち、多くの悲劇に見舞われ、あるいは加害者としての立場に立ってしまった。その具体像についても、聞き取りや映像資料を用いてできる限り触れていきたい。</p> <p>おおむね以下のような内容で話を進めていく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇明治の始まりと「富国強兵」路線－植民地化の危機意識 ◇欧米列強の圧力と日本の選択－外へ外へと矛盾の転嫁 ◇征韓論と台湾出兵－何故、朝鮮半島、台湾への出兵なのか ◇福沢諭吉の果たした役割－「脱亜論」の影響力 ◇「一等国」日本の誕生－アジアへの足場＝韓国併合 ◇関東大震災の時に何が－アジア人に襲いかかる日本人 ◇中国大陸への積極政策－日本軍隊が残した爪痕 ◇大陸を目指す人々－満州移民と大陸の花嫁、そして残留孤児が ◇日本に連行されたアジア人－強制連行の記録は訴える ◇現在の、そしてこれからのアジアと日本の関係－何を語り継ぐか 	
<p>【評価方法】</p> <p>学期末にレポートを課す。授業中に小レポートの提出を求めることがある。</p>	

【授業科目】 現代社会と教育	【担当者】 民 紋 言
【開講期】 前期	
【授業目標】 現代社会は、多様な相をみせ、大きく変化してきている。その ために私たちは生活するが、充実した毎日を送るためには「教育」は欠か せない。本講では 幼児教育(保育)に限定し、社会とのわりわりを考えていく。	
【テキスト】 平成14年版 ハンドブック 教育・保育・福祉 関係法令集 北文館書房	
【参考書】 講義の中で、必要に応じて指示する	
授 業 計 画	
<ol style="list-style-type: none"> 1. 人間にとって「教育」はどのような意味をもつか 2. 乳幼児期の「教育」としての保育の意味 3. 現代社会の特徴 (1) 家族生活 4. 同 上 (2) 地域生活 5. 現代社会における保育の課題 (1) 幼稚園 6. 同 上 (2) 保育所 7. 同 上 (3) 学童保育所 8. 現代社会における「教育」 (1) 福祉と教育 9. 同 上 (2) 国際化と教育 	
【評価方法】 レポートと出席点による	

【授業科目】 社会福祉の考え方	【担当者】 鍾 家新
【開講期】 1 年 前期	
<p>【授業目標】</p> <p>現代社会における「社会福祉」とは何か。日本の社会福祉の特徴と問題点は何か。21世紀の日本型福祉国家はいかに改革されるのか。本講義は、歴史社会学の視点と国際比較の方法によって前述の諸問題を分析する。本講義は①現代日本における社会福祉の成立・発展過程、②日本の社会福祉諸制度の現状と問題点、③日本型福祉国家の特徴とゆくえ、についての理解を深めることを目標とする。本講義の受講によって、学生たちは現代社会における社会福祉の機能及び自分の人生への影響を、複眼的に考察するための基本知識・考え方及び分析能力を身につけることができる。</p>	
<p>【テキスト】</p> <p>鍾家新著『日本型福祉国家の形成と「十五年戦争」』ミネルヴァ書房、1998年。</p>	
<p>【参考書】</p> <p>講義の中で必要に応じて参考文献を紹介する。</p>	
授 業 計 画	
<p>I 社会福祉に関する基礎概念 ①社会福祉／②社会保障／③社会保険／④公的扶助／⑤福祉国家／⑥社会政策</p> <p>II 社会福祉の成立発展の諸背景 ①産業構造・就業構造の変化／②労働運動・「社会主義」／③現代戦争 ④経済成長・富裕化／⑤少子高齢化・外国人の増加／⑥人権意識・価値意識の変化</p> <p>III 社会福祉の考え方 ①ナショナル・ミニマム論／②選別主義と普遍主義／③ノーマライゼーションの理念 ④「福祉生活の質」の考え／⑤最適福祉ミックス論／⑥分権化と参加</p> <p>IV 社会福祉諸制度の現状と問題点 ①公的年金保険制度の形成過程・現状・課題／②医療保険制度の形成過程・現状・課題／③生活保護制度の現状と問題点／④介護保険の現状・問題点／⑤日本の社会福祉制度政策における外国人の位置づけ</p> <p>V 総括 ①東アジアの福祉国家化と伝統文化との相乗・相剋 ②21世紀における日本型福祉国家のゆくえ</p>	
<p>【評価方法】</p> <p>①出席状況と②筆記試験（テキスト・配布資料・自筆ノート持ち込み可）</p>	

【授業科目】男と女・ジェンダーを考える	【担当者】富永静枝
【開講期】1年 前期	
<p>【授業目標】</p> <p>ジェンダー概念を理解し、これまでの社会制度や性別役割意識の問題点をジェンダー視点から捕らえ直し、男女共同参画社会に向けての新しい社会システムのあり方や男女の関係をさぐり、「男らしさ」・「女らしさ」の呪縛から開放される態度を養成する。</p>	
<p>【テキスト】</p> <p>テキストは使用しない。必要に応じて授業時に資料プリントを配布する。</p>	
<p>-----</p> <p>【参考書】</p> <p>授業時に随時紹介する</p>	
授 業 計 画	
<p>今日、家族や女性を取り巻く社会的状況は大きく変化した。男女共同参画社会が志向され、男女雇用機会均等法の改正や介護・育児休業法の実施など平等に向けての法的整備は進んだが、実生活の上では多くの問題を残している。不況下での女子学生の就職は厳しく、結婚後も家事・育児と職業の両立に悩むなど、女性が能力を発揮して、一人の人間として自立して主体的に生きることは困難な状況にあり、男性もまた厳しい労働環境の中で豊かな家族関係を築くことは難しい状況にある。そこでこの授業では人生のパートナーである男性と女性が、ともに人間らしく豊かに生きるためにはどうしたら良いか、これからの望ましい男女のあり方や、社会システムのあり方について学ぶ。授業方法は講義だけでなく、ビデオや新聞記事情報なども活用し、意見発表や討論なども加えて行います。</p>	
<p>【授業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1、 ジェンダーとはー性別役割分業とその問題点ー 2、 女性のライフサイクルの変化 3、 ジェンダー統計に見る現状と課題 4、 労働とジェンダー 5、 福祉とジェンダー 6、 女性と人権ードメスティックバイオレンスー 7、 男女平等をめざす世界の運動と日本の動き 	
<p>【評価方法】</p> <p>筆記試験(ノート、授業中の配布資料など参照可)、平常時の提出物、出席状況の総合評価。</p>	

【授業科目】現代世界とマイノリティ	【担当者】中島好伸
【開講期】1年後期	
<p>【授業目標】</p> <p>アメリカにおいてマイノリティと言われる民族の現状や現在にいたる歴史的背景を理解し、それが文学作品でどう描かれているのかを見てみる。</p>	
<p>【テキスト】</p> <p>プリント</p>	
<p>【参考書】</p> <p>必要に応じて紹介する。</p>	
<p>授 業 計 画</p>	
<p>アメリカには、マイノリティと呼ばれる少数民族が多数存在する。黒人すなわちアフリカ系アメリカ人、インディアンすなわちネイティブ・アメリカン、さらにはユダヤ系、中国系アメリカ人、そして日系。あるものは自らの土地を奪われ、そしてあるものは独自の文化を禁止された。またあるものは自主的にではあってもアメリカに渡ってきたために、同化政策ゆえに他者の言語を強制された。このような過去を持つマイノリティたちは、現代においてさまざまな問題を内に外に抱えていると言わざるを得ない。このような現代のマイノリティの状況や問題を以下のような順番で一つ一つ取り上げていく。そして、彼らマイノリティの描いた文学作品を見て、彼らの心にまで迫ってみよう。</p> <p>もちろんマイノリティの問題はアメリカに限ったことではない。民族紛争が多発していることからわかるように、マイノリティの問題は世界の問題である。そこで、アメリカからスタートして、世界のマイノリティまで視野を広げてみたい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 アフリカ系アメリカ人の歴史 2 1930年代から50年代の黒人小説 3 公民権運動内の性差別 4 19世紀のネイティブ・アメリカン史 5 インディアンの自然観 6 ユダヤ人の歴史とアウシュビッツ 7 アメリカのユダヤ人 8 中国系アメリカ人 9 日系アメリカ人 10 世界のマイノリティ 	
<p>【評価方法】</p> <p>レポート</p>	

【授業科目】女性労働の問題	【担当者】富永静枝
【開講期】1年 後期	
<p>【授業目標】</p> <p>これからの社会は男女が互いに支え合いながら、ともに職業生活と家庭生活を両立させ、ともに自立して生きることが求められる。受講生たちが伝統的な性別役割分業意識から解放され、職業生活と家庭生活の両立をめざす努力をすることを期待したい。</p>	
<p>【テキスト】</p> <p>テキストは使用しない。必要に応じて授業時に資料(プリント)を配布する。</p>	
<p>-----</p> <p>【参考書】</p> <p>授業時に随時紹介する</p>	
授 業 計 画	
<p>男女雇用機会均等法の改正や育児・介護休業法の施行などにより、近年女性の労働環境は大きく変化した。女性が自立して生きるためには経済的自立は不可欠である。しかしまだまだ出産・育児や介護のために退職を余儀なくされる女性は多く、仕事と家庭の両立は困難な状況にある。本講では、働く女性たちが抱える問題点を明らかにし、問題解決への方向性を探る。(教養科2年「女性労働論」と同時開講)</p> <p>【授業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1、近代日本における女性労働の歩み 2、女性労働の現状と課題 3、女性労働と法 4、女性労働の国際比較 5、家事・育児・介護と女性労働 	
<p>【評価方法】</p> <p>学期末のレポート、平常時の提出物、出席状況の総合評価</p>	

【授業科目】 地域の生活と家族	【担当者】 民 秋 言
【開講期】 後 期	
<p>【授業目標】</p> <p>私た人間は、たいてい、家族という集団に所属し、その一員として生活する。つまり、そのなりに生まれ出、育られ、生活し、老年を送る。この家族は地域のなかにある。地域のあり方と大きくかかわっている。</p>	
<p>【テキスト】</p> <p>講義の中で必要に応じて指示する</p>	
<p>-----</p> <p>【参考書】</p> <p>同 上</p>	
授 業 計 画	
<ol style="list-style-type: none"> 1. 人間にとって家族とは何か 2. 家族のはたらき(機能) 3. 家族のなかの人間関係 (1) 夫婦関係 4. 同 上 (2) 親子関係 5. 同 上 (3) きょうだい関係 6. 日本の家族の特徴 (1) 「イエ」の制度 7. 同 上 (2) 核家族と直系家族 8. 地域社会の変化・都市化 9. 地域のなかに生活・コミュニティ 10. 地域生活と家族のあり方 	
<p>【評価方法】</p> <p>ペーパーテストと出席点とによる</p>	

專門教育科目（1年）

【授業科目名】 心理学概説	【担当者】 専任教員
【開講期】 1年前期	
【授業目標】 心理学という学問の歩みや基本的な考え方を学びます。また、これから勉強していく心理学の各分野を概観します。	
【テキスト】 【参考書】 個々の授業の中で紹介します。	
授 業 計 画	
<ol style="list-style-type: none"> 1. 心理学の歴史と基本的立場-----金子 2. 知覚心理学-----金子 3. 実験心理学-----多喜乃 4. 学習心理学-----荻野 5. 発達心理学(青年心理学)-----林 6. 人格心理学-----金 7. 臨床心理学-----林 8. 健康心理学-----金 9. 生理心理学-----多喜乃 10. 社会心理学-----倉澤 11. 心理学の研究法-----荻野 12. 心理学と社会-----倉澤 	
【評価方法】 出欠席と期末試験(マークシートによる客観テストを予定)により評価します。	

【 授業科目名】 発達心理学 I	【担当者】 荻野七重
【開講期】 1年前期	
【授業目標】 発達心理学 I は乳幼児期と児童期を対象とする。特に、その心理的発達の側面、知的発達、感情的・情緒的発達、社会性や自我の発達を、多くの実証的研究と知見をもとにたどって行く。	
【テキスト】 武藤 隆・久保 ゆかり・遠藤 利彦著 「発達心理学入門」 岩波書店	
【参考書】 「発達心理学入門 I」 武藤・高橋・田島編 東京大学出版 「発達心理学への招待」 落合正之行他 サイエンス社	
授 業 計 画	
<ol style="list-style-type: none"> 1. 乳児の知的世界 乳児の基本的能力 乳児の世界の広がり 言語の獲得 2. ことばと認識 記憶と思考の発達 さまざまな世界の認識の発達、拡大 3. 親子関係から仲間関係へ 愛着の成立と発展 親子関係と仲間関係のつながり 4. 情動の発生と自己の成長 情動の発生 自己の発達と情動 自他の理解と自律性 5. 学校生活と対人関係の発達 学校への移行 対人関係の発達と自他理解の進歩 6. 科学性の成長 科学的思考の成立 社会についての理解の成立 	
【評価方法】 定期試験にペーパーテストを行う。	

【授業科目】 知覚心理学	【担当者】 金子 尚弘
【開講期】 1年 後期	
【授業目標】 感覚器官の働きに関する知識を深め、視覚刺激や聴覚刺激がどのように取り込まれるのか、取り込まれた刺激はどのように知覚されるのかといった事柄を理解し説明できるようになることを目標とする。具体的には3D図版や映画、遊園地の疑似宇宙旅行の仕組みの説明や、「なぜ、地平線近くの月が大きく見えることがあるのか」といった疑問に答えられるようにする。	
【テキスト】 「最後まで読める心理学」 ブレーン出版 著者：金子尚弘・神田信彦・倉澤寿之	
【参考書】 授業の進行に応じて紹介する。	
授 業 計 画	
<ol style="list-style-type: none"> 1、知覚とは何か？ スライドとビデオ「感覚と知覚」 知覚のさまざまな例を、スライドとビデオで学ぶ。 2、幻覚、幻視、幻聴、錯覚、錯視。ビデオ「INFINETE ESCHER」 私たちは、実際にあるものをその通り知覚しているわけではない。 3、感覚器官と感覚刺激の話――視覚。ビデオ「感覚器の構造と働き」 我々にとって最も重要な感覚である視覚について理解する。 4、色の知覚、ビデオ「Colour」 色の光学的性質や弁別や錯覚など、色の知覚について学ぶ。 5、聴覚、味覚、嗅覚、皮膚感覚、体制感覚、時間感覚 視覚以外の感覚器と、音、味、匂いの性質やその知覚について学ぶ。 6、錯視の種類とそのメカニズム。ビデオ「視覚的錯覚と知覚過程」 錯視の現象だけを取り上げて、その原因を分類し知覚について考える。 7、知覚理論、ギブソンの考え方とニュールックの考え方。ビデオ「万全の着陸と知覚」 さて、知覚とはどのようなことなのかを理論的にまとめてみる。 8、知覚の情報処理。 我々は、どのようにして外界を知覚しているのだろうか。 9、知覚メカニズムのシュミレーション。 私たちと同じような知覚メカニズムを、コンピュータがまねできるだろうか。 10、音の知覚、音源定位と聴空間の知覚 音の知覚や、音源定位を実際に体験する。 11、味と匂いの知覚、時間の知覚 味、匂い、時間の知覚を実際に体験する。 12、精神物理学的測定法、官能検査、域値、感覚尺度 知覚の測定方法や、実際生活での応用分野について学ぶ。 <p>その他、ビデオ「ビジュアルイリュージョン」「開眼手術―初めて見る世界―」</p>	
【評価方法】 平常授業期間中に実施するペーパーテストと適宜行う小テストによって評価する。	

【授業科目名】 学習心理学 I	【担当者】 金子 尚弘
【開講期】 1年 前期	
<p>【授業目標】 人間の行動も動物の行動もたくさんの類似点があります。また反対に、身近の観察から、人間と動物の違い、あるいは個人差があることに気が付くでしょう。この授業では、行動が学習されていく過程を理解しながら、私たちの考えがどのように変化するのか、行動、思考、言葉の間にどのような関係があるのかを勉強します。</p>	
<p>【テキスト・参考書】</p> <p>「最後まで読める心理学」 ブレーン出版 著者：金子尚弘・神田信彦・倉澤寿之</p>	
<p>授 業 計 画</p>	
<p>この授業では、学習について主に行動について考えていくことにします。 行動について次のことを考えてみます</p> <ol style="list-style-type: none"> ① どの生物にも共通の基本的な行動はなにか ② 個人ごとの行動の差はどのようにして生まれるのか ③ 場所や相手ごとの行動の差はどのようにして生まれるのか <p>1、生まれながらにある基本的な行動</p> <p>2、行動の共通点と個人差</p> <p>3、行動獲得のメカニズム ——条件づけ——</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) レスポンデント条件づけ (パブロフの条件づけ) <ol style="list-style-type: none"> (1) 条件づけの測り方 (2) 刺激の時間関係 (3) 般化と分化 (4) 消去と自然的回復 (5) 2次条件反応 (6) 条件性情動反応 2) オペラント条件づけ ——弁別刺激、行動、強化—— <ol style="list-style-type: none"> (1) 弁別刺激による行動のコントロール (2) 強化と罰 (3) 無条件強化子と条件性強化子 (4) 行動の原因 (5) 強化のスケジュールと行動の維持 (6) 行動が変わる、行動が消える ——消去—— <p>4、問題のある行動を変える ——行動修正の基本的考え方——</p> <p>5、教育や療育への応用</p>	
<p>【評価方法】</p> <p>適宜小テストを行う。期末には平常授業期間内にテストを行い最終的な学習成果を評価する。</p>	

【授業科目名】 学習心理学Ⅱ	【担当者】 荻野七重
【開講期】 1年後期	
【授業目標】 思考および記憶に関する多くの実験的研究を通して明らかにされた事実や理論を紹介する。思考については、特にことば、概念の獲得、推理の発達的变化の過程を見ていく。また、記憶については、記憶の過程、記銘する材料、時間的要因、個人の持っている知識等と記憶の関係等を考える。	
【テキスト】 「学習心理学」行動と認知 山内・春木編著 サイエンス社	
【参考書】 「新思考心理学入門」 R. E. メイヤー著 サイエンス社 教育心理学講座2「学習」 大村彰道編 朝倉書店 学習心理学 梶田正巳・大田信夫編 福村出版	
授 業 計 画	
1. 問題解決と推理 問題解決過程にたいする3つの異なるアプローチ 認知の発達 演繹的推理と機能的推理 創造性（ 2. 概念過程と言語の獲得 概念の構造と概念学習 言語の獲得と思考 3. 記憶と忘却 記憶とは何か 記憶の研究法（記銘材料と測定法） 短期記憶と長期記憶 忘却 記憶術 4. 有意味材料の記憶 エピソード記憶と意味記憶 記憶の変容	
【評価方法】 定期試験にペーパーテストを行う。	

【授業科目】 人格心理学	【担当者】 林 潔
【開講期】 1年後期	
【授業目標】 <p>今日の性格についての考え方を紹介する。 最近の性格研究の動向について紹介する。</p>	
【テキスト】 なし	
【参考書】 随時紹介します。	
授 業 計 画	
<p>「性格は変わるか」というテーマがあります。 どう考えますか？</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 性格がどうとらえられてきたか。 2. 「血液型と性格論」を考える。 3. タイプ別に性格を考える。 <ol style="list-style-type: none"> (1) 体格と性格 (2) 内向性／外向性 (3) 心臓疾患と性格――タイプA (4) がん傾向と性格――タイプC (5) その他 4. 傾向として性格を考える 5. 問題行動と性格 6. 最近の性格研究の動向 <p>質問歓迎です。Mailも使ってください。 hayashi@shiraume.ac.jp</p>	
【評価方法】 平常点、指定図書のレポート、中間試験、期末のレポートで評価します。	

【授業科目名】 生理心理学	【担当者】 多喜乃 亮介
---------------	--------------

【開講期】 1年 後期

<p>【授業目標】</p> <p>心とそれを成立させる脳活動の関係について学習する。心を直接目で見ることはできないがその背後にあって働く脳の活動は観察できる。心臓が高鳴ったり、冷や汗をかいたりといった身体に表れる生理学的変化も脳を中心とした神経活動を通して現れている。こうした観察可能な活動を通して心の働きとその特徴を理解する。</p>
--

<p>【テキスト】</p> <p>プリントを配布する</p>

<p>【参考書】</p> <p>時実 利彦, 岩波新書『脳の話』, 岩波書店, 1962年</p>

授 業 計 画

以下の項目にしたがって進める	
1. 心の座	
2. 機能局在の考え方	骨相学, 言語野の発見, 動物実験
3. 大脳半球の働き	脳の構造, 大脳皮質, 感覚野, 運動野
4. 感覚と知覚	一次感覚野, 連合野, 錯視, 失認
5. 脳の発達および再生	ニューロン, グリア細胞, 損傷, 失行, 再生
6. 神経系の可塑的変化	視覚障害と視覚野, 聴覚障害と聴覚野
7. 脳の左右差と言語機能	言語野, 分割脳実験, 直観, 帰属, 自己意識
8. 生命活動を支える脳	自律神経系, 本能的行動, 反射, 脳幹, 小脳
9. 感情・情動と脳	不安, 快(報酬系), 薬物, ストレス, 内分泌系
10. 前頭連合野の機能	前頭葉症状, 反応抑制, 遅延反応, 作業記憶
11. 記憶と脳	顕在性記憶と潜在性記憶, 技, 知識, エピソード, 健忘

<p>【評価方法】</p> <p>筆記試験</p>

【授業科目】 基礎技法演習	【担当者】 小林 玄
【開講期】 1年 前期	
<p>【授業目標】</p> <p>①科学レポートのまとめ方 ②考察力の向上。 以上2点の修得を目標として進めていきます。</p>	
【テキスト】	
<p>.....</p> <p>【参考書】 授業の中で適宜紹介します。</p>	
授 業 計 画	
<p>心理学の研究を進めていく上で、研究の内容をレポートや論文にまとめることは欠かせないことです。</p> <p>本演習では、科学レポートのまとめ方の基礎を学び、実際の課題を通してレポートを作成することに慣れていただきます。</p> <p>また、併せて研究内容、研究結果の考察の深め方、参考文献の集め方、などにも言及していきたいと考えます。</p>	
<p>【評価方法】 授業中の小レポート及び定期試験により評価。 出席も重視します。</p>	

【授業科目名】 心理学演習Ⅰ	【担当者】 荻野、金子、多喜乃、倉沢、金、中丸、高橋、中川
【開講期】 1年前期	
<p>【授業目標】 基礎的な心理学実験に参加し、実験者と被験者の両者を体験することから、実験心理学的な問題設定がどこにあり、人のどのような側面について検討を加えているのかを理解し、データに基づいて考察を進める態度を学ぶ。同時に、実験的手法、データの収集と処理法、数量化や図式化、レポートのまとめ方、などを習得する。</p>	
<p>【テキスト】 「実験演習の手引き」と、各実験毎に実験方法とデータ整理方法などをまとめたプリントを配布。</p>	
<p>【参考書】</p>	
<p>授 業 計 画</p>	
<p>各クラスは4グループ（1グループ12～13）に別れ、授業時間内に終了するように計画された基礎実験を行う。</p> <p>実験は担当教員から実験の目的、方法について説明を受けた後、互いに実験者と被験者となって実験を行い、実験データを作る。その後、担当教員からデータの処理法、考察の要点等、レポートの作成に必要な要点についての説明を受け、次回の実験の前日までに各自レポートを書き、提出する。</p> <p>実験は、1回の授業枠で終了する比較的簡単なもの（実験A）と、条件設定がやや複雑になったり、データの量が大きくなったりするため2週にわたって行われるもの（実験B）から構成され、実験の順序はグループによって異なる。</p> <p>実験の種類（予定 変更の可能性あり）</p> <p>導入実験：ミューラー・リャーの錯視 触2点弁別 実験A：鏡映描写 大きさの恒常 色名呼称 情報の伝達と変容 実験B：反応時間 要求水準</p> <p>クラス別け、実験日程、実験室・教室等は、授業の第1回の時にプリントを配布し、説明する。</p>	
<p>【評価方法】 定期試験は行わない。平常時に提出した全レポートの点に基づいて評価をする。</p>	

【授業科目名】 心理学演習Ⅱ	【担当者】 荻野、金子、多喜乃、倉沢、林、中丸、高橋、中川
【開講期】 1年後期	
<p>【授業目標】 演習Ⅰでは実験室での基礎実験を中心としたが、演習Ⅱでは課題に広がりを持たせて演習時間を長くとり、動物実験のほか、実験室に限定されない場面での調査や心理テストなども行う。</p> <p>調査では、こうした手法が恣意的なものにならないための工夫や代表的なデータ化の手法、心理テストではその実施方法と判定・診断法等を学習する。また、動物実験を経験し、人間以外の動物と比較しながら人の行動を理解するアプローチを学習する。</p>	
<p>【テキスト】 各実験毎に実験方法、データの処理方法、実験結果についての考察の要点などをまとめたプリントを配布する。</p>	
【参考書】	
授 業 計 画	
<p>心理学演習Ⅰと同様、各クラス4グループに別れて行う。演習Ⅰと異なり、4つの主要な実験（調査等を含む）は2週を単位として行われる。 ほかに1週間単位の心理テストを2種類行う。 各実験、各心理テストについてレポートを作成し、提出する。</p> <p>演習Ⅰと異なり、授業時間外での実験や、データの収集も行われる。また、後期授業終了後に行われる、2年生の卒業研究発表会に出席しなければならない。</p> <p>実験等の種類（予定 変更の可能性あり）</p> <p>実験／調査：オペラント条件づけ 項目分析 SD法 他 心理テスト：YG性格検査 内田クレペリン精神検査</p>	
<p>【評価方法】 定期試験は行わない。平常時に提出した全レポートの点に基づいて評価をする。</p>	

【授業科目】 心理学総合演習	【担当者】 林 潔
【開講期】 1年後期	
【授業目標】 <p style="text-align: center;">英文の心理学のテキストに親しむこと</p>	
【テキスト】 <p style="text-align: center;">Copyをお渡しします。</p>	
<hr style="border-top: 1px dashed black;"/> 【参考書】 <p style="text-align: center;">なし</p>	
授 業 計 画	
<p>外国の高校生向けの心理学のテキストを使います。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. Normality and abnormality <ol style="list-style-type: none"> (1) Defining abnormal behaviour (2) Explaining and treating abnormal behaviour (3) Modern views of abnormal behaviour 2. Intelligence <ol style="list-style-type: none"> (1) What is intelligence (2) Is there a general factor of intelligence? (3) How is intelligence measured? (4) What is an IQ? (5) How are IQ scores distributed in the population? (6) Is there a genetic basis for intelligence? 3. Personality <ol style="list-style-type: none"> (1) Type theories of personality (2) Trait theories of personality 	
【評価方法】 <p>基本的には授業参加の度合いで評価します。</p>	

【授業科目名】 心理学総合演習	【担当者】 荻野七重																					
【開講期】 1年 後期																						
【授業目標】 さまざまなトピックスを通して、心理学の基礎知識とその適用領域の多様さを知る。																						
【テキスト】 齊藤 勇編 「心理学ビギナース・トピックス100」 誠信書房																						
【参考書】																						
授 業 計 画																						
<p>テキストに掲載されたトピックスを中心に、そこにとり上げられている理論や法則を学んで行く。</p> <p>トピックス</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 10%;">第1章</td> <td style="width: 60%;">もの見え方ともの見方 (例：千円札も描いてみると)</td> <td style="width: 30%;"></td> </tr> <tr> <td>第2章</td> <td>感じる心と欲する気持ち (例：忍ぶれど顔にいでにけり)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>第3章</td> <td>学び憶える (例：お持ち帰りですか?)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>第4章</td> <td>育つ心と育てる心 (例：エスキモーは自立的)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>第5章</td> <td>心のやまいと性格 (例：7年に1度恋をしたゲーテ)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>第6章</td> <td>人づきあい (例：嘘からでたまこと)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>第7章</td> <td>脳と心とからだの関係 (例：タヌキ寝入りは脳波で分かる)</td> <td></td> </tr> </table>		第1章	もの見え方ともの見方 (例：千円札も描いてみると)		第2章	感じる心と欲する気持ち (例：忍ぶれど顔にいでにけり)		第3章	学び憶える (例：お持ち帰りですか?)		第4章	育つ心と育てる心 (例：エスキモーは自立的)		第5章	心のやまいと性格 (例：7年に1度恋をしたゲーテ)		第6章	人づきあい (例：嘘からでたまこと)		第7章	脳と心とからだの関係 (例：タヌキ寝入りは脳波で分かる)	
第1章	もの見え方ともの見方 (例：千円札も描いてみると)																					
第2章	感じる心と欲する気持ち (例：忍ぶれど顔にいでにけり)																					
第3章	学び憶える (例：お持ち帰りですか?)																					
第4章	育つ心と育てる心 (例：エスキモーは自立的)																					
第5章	心のやまいと性格 (例：7年に1度恋をしたゲーテ)																					
第6章	人づきあい (例：嘘からでたまこと)																					
第7章	脳と心とからだの関係 (例：タヌキ寝入りは脳波で分かる)																					
【評価方法】 レポート																						

【授業科目】 心理学総合演習	【担当者】 池田 善英
【開講期】 1年 後期	
【授業目標】 <p>①心理学の考え方や方法について、基礎的な知識を得る。</p> <p>②文献の内容を報告するための、基礎的な技術を身につける。</p>	
【テキスト】 菊池 聡 著 「超常現象をなぜ信じるか」(講談社ブルーバックス)	
【参考書】	
授 業 計 画	
<p>UFO・幽霊・超能力など、不思議な出来事があります。このように現代の科学で解明できていない出来事のことを、超常現象と呼びます。不思議な出来事に接したとき、それをよく考えずに信じ込んでしまうことは、非科学的な態度といえます。(同じように不思議な出来事を、やみくもに否定することも非科学的な態度といえます。)</p> <p>人は不思議な出来事を、しばしば無批判に信じてしまいます。恐らく心の仕組みの中に、超常現象を信じやすい要素があるのでしょう。非科学的な態度をとりやすい要素があるのでしょう。ではその要素とは何でしょうか。このような問題についてテキストでは、心理学の立場から検討しています。</p> <p>学生の皆さんはテキストに書いてあることを、身近な経験と照らし合わせながら読んで下さい。その内容で納得のいくこともあるでしょう。しかし鵜呑みにしてはいけません。「ちょっと違うな」と感じることを探し、どこがどう違うのかを明らかにするよう考えてみて下さい。</p> <p>テキストを読み進めるに当たって、まず始めは全員で輪読していきます。受講生の皆さんがある程度慣れたところで、分担しながらレジメに基づいて報告してもらうようにします。まず自分が深く理解し、ポイントをまとめ、聞き手の立場にたって、分かりやすく説明して下さい。</p> <p>なお時間の制約があるため、テキストの全てに触れることは難しいと思います。一方が必要に応じて、関連する学術論文など、テキスト以外の資料も紹介したいと思います。また理解を深めるために、テキストや資料を読むだけでなく、簡単な実験を行うことも検討しています。</p>	
【評価方法】 <p>①レポート ②平常点</p>	

【授業科目】 心理学総合演習	【担当者】 高橋 浩子
【開講期】 1年 後期	
<p>【授業目標】</p> <p>1 心理学の基礎知識の習得。 2 ライフサイクル上における危機とそのサインとしてあらわれる症状について学ぶ。 3 臨床においてクライアントと接する時必要となる「傾聴」について学ぶ</p>	
<p>【テキスト】</p> <p>プリントを用意します。</p>	
<p>【参考書】</p>	
授 業 計 画	
<p>授業では、ライフサイクル上の課題と、各段階で臨床的に生じやすい問題についてあつかいます。またそのような問題がなぜおこるのかについても考えてみたいとおもいます。同時に、実際には、クライアントの話を聞くと言うのはどういうことなのか、基本的な共感とは何なのかについても事例を通して学んでいきます。取り上げる事例は、女性に関するものがおおいので自分自身の問題について考えるきっかけになることと思います。</p> <p>幼児期 母親と子供の関係 虐待をする親 虐待を受けた子供 児童期 学校生活 家族 友人 思春期 反抗期 心と体の変化 青年期 さまざまな将来の選択肢 自立 成人期 仕事、結婚、家族を持つこと、離婚 自殺 心中 喪失体験 中年期 心身の変化 空の巣症候群 アルコール依存症 老年期 老化とはいったいなのか 周囲との関係や役割の変化</p>	
<p>【評価方法】</p> <p>平常点 レポート</p>	

【授業科目名】 心理統計 I	【担当者】 荻野七重
【開講期】 1 年前期	
<p>【授業目標】</p> <p>心理学の実験や調査に必要な統計学の基本を理解する。 記述統計学の習得。電卓の有効な操作と、統計値の求め方の習得。</p>	
<p>【テキスト】 テキストとして下記のものを用いる。</p> <p style="text-align: center;">「心理・教育のための統計法」 山内光哉著 (サイエンス社)</p> <p style="text-align: center;">6 章まで 7 章以降は心理統計 II で使われる。</p>	
【参考書】	
授 業 計 画	
<p>1 章 統計法と測定値</p> <p>2 章 度数分布と統計図表</p> <p>3 章 中心傾向の測度</p> <p>4 章 得点の散布度</p> <p>5 章 正規分布と相対的位置</p> <p>6 章 直線相関と直線回帰</p> <p>授業では電卓を用いる。使用する電卓は、数値を入力することによって簡単な統計値を算出することのできる機能を持ったものであり、機種は学科で指定し、生協で販売する。すでに、指定された機種に相当するものを持っている場合は購入しなくとも良い。電卓は心理学演習等、他の授業でも使われる。また、試験の際にも使うことができる。</p>	
<p>【評価方法】</p> <p>中間試験に定期試験にペーパーテストを行う。</p>	

【授業科目名】 心理統計 I	【担当者】 金子 尚弘
【開講期】 1年 前期	
【授業目標】 心理学の実験や調査に必要な統計学の基本を理解させる。特にこの授業では、記述統計学の習得に重点を置くとともに、電卓の使用法も併せて習得する。	
【テキスト】 授業で使用する電卓の機種は学科で指定し、生協で販売する。すでに指定された機種に相当するものを持っている場合は購入しなくとも良い。電卓は他の授業でも頻繁に用いる。	
【参考書】 「心理・教育のための統計法〈第2版〉」 山内 光哉著 サイエンス社	
授 業 計 画	
<ol style="list-style-type: none"> 1、この授業の進め方と統計法を使用する時の注意すべき点について 統計計算機の使い方 2、統計法と測定値 さまざまな変数、測定操作、加算記号とその規則 3、度数分布と統計図表 量的変数における級間の幅と級間数の決め方 質的変数の度数分布 4、度数分布図と統計図表の書き方 質的変数の図示法、量的変数の図示法、統計図表の書き方、見方 5、中心傾向の測度 測度とは――平均値、中央値、最頻値 測度の比較、調和平均 6、得点の散布度 散布図の概念、四分領域、分散と標準偏差 質的データの散布度 7、正規分布と相対的位置 正規分布、標準正規分布、z値、パーセンタイル点 8、直線相関と直線回帰 2変数の相関と回帰 相関係数と決定係数 相関と予測、回帰と推定 	
【評価方法】 毎回、出欠調べを兼ねてテストを実施する。参考書、プリント、電卓を忘れないこと。テスト得点の合計をテスト実施回数で除して評価するので、欠席しないこと。	

【授業科目名】 心理統計Ⅱ	【担当者】 荻野七重
【開講期】 1年後期	
<p>【授業目標】</p> <p>心理学の実験や調査によって得られるデータは、母集団から得られる標本であるという認識を確立させ、得られたデータから結論を導くための統計的手法（推測統計学）を習得する。</p>	
<p>【テキスト】 テキストとして下記のものを用いる。</p> <p style="text-align: center;">「心理・教育のための統計法」 山内光哉著 （サイエンス社）</p> <p style="text-align: center;">7章以降</p>	
【参考書】	
授 業 計 画	
<p>7章 母集団と標本</p> <p>8章 統計的仮説の検定と区間推定 理論と用語</p> <p>9章 2つの平均の差の検定と区間推定</p> <p>10章 分散分析入門 1要因の場合</p> <p style="padding-left: 2em;">(11章 より複雑な分散分析 要因計画)</p> <p>12章 カイ2乗検定</p> <p style="padding-left: 2em;">(13章 順位による統計法)</p> <p style="padding-left: 2em;">(14章 ピアソンの r の検定と種々な相関係数)</p> <p>8、9、10、12章を重視して授業を行い、11、13、14章は授業の進行に応じて行う。</p>	
<p>【評価方法】</p> <p style="padding-left: 2em;">中間試験と定期試験にペーパーテストを行う。</p>	

【授業科目名】 心理統計Ⅱ	【担当者】 金子 尚弘
【開講期】 1年 後期	
【授業目標】 心理学の実験や調査で使われる基礎的な検定について、その考え方と、使い方についての簡単な知識と、計算方法や統計表の使い方が確実に獲得できるよう、毎回テストを実施して忘れないようにする。計算方法を記憶する必要はないので、方法を忘れても参照すべき箇所を的確に探し出せるようにすることを目標とする。	
【テキスト】	
【参考書】 「心理・教育のための統計法〈第2版〉」 山内 光哉著 サイエンス社	
授 業 計 画	
<ol style="list-style-type: none"> 1、この授業の進め方と統計法を使用する時の注意すべき点について話し、前期の復習として、独立変数－依存変数、質的変数－量的変数、正規分布、標準偏差と不偏標準偏差、統計の記号統計計算機の使い方などについて確認する。 2、母集団と標本 母集団とは何か、標本抽出の意味と方法、母集団と標本の統計量標準誤差－抽出された標本は毎回誤差がでること、誤差は特定の分布をすること 3、統計的仮説の検定と区間推定 統計的仮説、仮説による検定、統計的判断の基準、検定の方向性 母分散がわかっている場合の仮説検定 母分散がわからない場合の仮説検定、自由度とは何か 平均値の区間推定－母集団の平均値はどれくらいか 4、2つの平均値の差の検定と区間推定 独立と考えられる2つの標本の平均値の差の検定と区間推定 関連している2つの標本の平均値の差の検定と区間推定 5、分散分析入門－1要因の場合 分散分析における仮定 2個以上の平均値の差の検定（各標本のデータ数が同じ場合） 2個以上の平均値の差の検定（各標本のデータ数が異なる場合） 6、より複雑な分散分析－要因計画 要因が2つ以上ある場合と要因計画、要因の相互作用と結果の解釈 7、カイ2乗検定 カイ2乗を用いたさまざまな検定 独立性の検定－生まれ順は政治的態度と関係があるか 比率の等質性の検定－2つの集団の年齢分布は等しいか 	
【評価方法】 毎回、出欠調べを兼ねてテストを実施する。参考書、プリント、電卓を忘れないこと。テスト得点の合計をテスト実施回数で除して評価するので、欠席しないこと。	

【授業科目名】 情報処理 I	【担当者】 倉澤寿之
【開講期】 1年前期	
【授業目標】 コンピュータ利用の初歩を学びます。ワープロとしての利用をはじめ、ネットワーク環境でのコミュニケーション能力養成のための電子メールの実習を行い、ネットワーク時代に対応できる情報メディアリテラシーの基本を修得することをめざします。	
【テキスト】 【参考書】 指定しません。	
授 業 計 画	
<ol style="list-style-type: none"> 1. 基本的な情報メディアリテラシーの修得 <ul style="list-style-type: none"> ・ コンピュータの仕組み ・ キーボードリテラシーの養成 2. ネットワーク環境でのコミュニケーションツールとしての利用 <ul style="list-style-type: none"> ・ 電子メールの仕組み ・ 電子メールによる情報交換 3. コミュニケーションツールとしての利用 <ul style="list-style-type: none"> ・ ワードプロセッサの編集機能の活用 ・ 情報の保存と活用 ・ 思考ツールとしてのワードプロセッサの活用 ・ プレゼンテーションツールの活用 	
【評価方法】 課題をネットワーク経由で提出してもらいます。	

【授業科目】 情報処理 I	【担当者】 丸山 有紀子
【開講期】 1年 前期	
【授業目標】 電子メール、インターネットによる情報検索の実習を通して、ネットワークを利用して情報を収集する技術を学ぶ。また、ワープロソフトを使っての文書作成・編集を通して情報をわかりやすく表現する技術を学ぶ。	
【テキスト】 <p style="text-align: center;">プリントを配布する</p>	
【参考書】	
授 業 計 画	
<ol style="list-style-type: none"> 1. コンピュータを使い始めるにあたっての説明 コンピュータの各部分の名称、使い方の説明。 ログオンとログオフ、IDとパスワード。 2. 文字の入力 漢字変換、カタカナ、アルファベットの入力の仕方。 簡単な文章の入力。 3. ネットワークの活用 WWWによる情報検索、電子メールの利用。 4. ワープロソフトの利用 文字の挿入、削除、移動。 文書の保存、呼び出し。 印刷の仕方、印刷スタイルの設定。 文字サイズ、文字飾りなど。 5. ビジネス文書の作成 ビジネス文書の形式。 6. ビジュアルな文書の作成 文書中への図・絵の取り込み。 	
【評価方法】 出席および授業中に行う課題。	

【授業科目名】 情報処理Ⅱ	【担当者】 倉澤寿之
【開講期】 1年後期	
【授業目標】 主に表計算ソフトウェアの実習を通して、データの総合的な扱い方を学びます。コンピュータを使ってのデータ処理の基本的な手法を理解するとともに、プレゼンテーションツールとしてのコンピュータ利用についても知識を得ることをめざします。	
【テキスト】 【参考書】 指定しません。	
授 業 計 画	
<ol style="list-style-type: none"> 1. 表計算ソフトの活用 <ul style="list-style-type: none"> ・表計算ソフトの基本 ・表計算ソフトによる一般的なデータ処理 ・表計算ソフトによる心理学データ処理 2. プレゼンテーションツールとしてのコンピュータ利用 <ul style="list-style-type: none"> ・プレゼンテーションソフトの基本 ・プレゼンテーションソフトを使った効果的な発表の実習 	
【評価方法】 ネットワーク上での実技試験を行います。	

【授業科目】 情報処理Ⅱ	【担当者】 丸山 有紀子
【開講期】 1年 後期	
<p>【授業目標】</p> <p>表計算ソフトを使った実習により、データを表に整理し、処理、グラフ化することにより、数値データをわかりやすく表現する。データベース機能を使い、収集したデータを有効に活用することを学ぶ。</p>	
<p>【テキスト】</p> <p style="text-align: center;">プリントを配布する</p>	
<p>-----</p> <p>【参考書】</p>	
<p>授 業 計 画</p>	
<ol style="list-style-type: none"> 1. 表計算ソフトの使い方 用語の解説、基本的な操作、データ入力の仕方。 2. データ入力 数値データの入力、計算（算術関数など）、罫線、セルの形式。 ワークシートの保存。 印刷。 3. グラフ作成 グラフの表示、グラフの種類、グラフの編集。 グラフの印刷。 4. データ処理 統計関数。 t検定、相関係数の計算。 5. データベース作成 データベースの説明。 データの入力。 データの並べ替え、データの抽出。 6. ワードプロソフトとの連携。 	
<p>【評価方法】</p> <p>出席および授業中に行う課題。</p>	

特別選択科目（1年）

【授業科目】 時事・社会特講	【担当者】 市原 祐則
【開講期】 1 年 後期	
<p>【授業目標】</p> <p>日本経済の実力、産業界、会社の活動状況などについて基礎的な知識を修得、社会人として生きていくための常識を身に付けることで就職活動、会社選びをスムーズに行える能力獲得を目標にする。</p>	
<p>【テキスト】</p> <p>プリント・レジメを配布して行う</p>	
<p>【参考書】</p> <p>市原祐則著 就職活動のための「やさしい会社入門」(日経事業出版社)</p>	
授 業 計 画	
<ul style="list-style-type: none"> ・日本経済は世界第二位の実力だが、会社は構造改革を進めている ・好調な会社も業績不振の会社も共に生き残るため一生懸命 ・これから伸びる会社と不況対策に悩む会社を見分ける目を持ちたい ・会社が求める人物像と、新卒者が描く会社像との差を見極めよう 	
<p>【評価方法】</p> <p>出席状況、小テスト……………60%</p> <p>期末レポート……………40%</p>	

【授業科目】 時事・社会特講	【担当者】 今井 博
【開講期】 1年 後期	
<p>【授業目標】</p> <p>マスメディア、特に新聞報道の実態をめぐり、新聞を読み、ニュースを追う楽しさを知ってもらい。具体的にホットなニュースを切りあげて角解読する。</p>	
【テキスト】	
【参考書】	
授 業 計 画	
<p>担当：今井 博</p> <p>① 新聞はどのようにつくられるのか。一人前の記者はどのように育つのか。ニュースが集まり、締切りをむかえてその日の新聞が出来るまでの過程を説明する。</p> <p>② 新聞は同じでは無い。各紙が日々取りあげるニュースは大同小異だが、その報道姿勢は微妙にちがう。実際のニュース報道はどのように違っているのかをみる。</p> <p>③ 国際報道における各メディアの姿勢の違いを検証する。</p>	
<p>【評価方法】</p> <p>授業中のレポート。</p>	

【授業科目】 時事・社会特講	【担当者】 小林 洋子
【開講期】 1年 後期	
【授業目標】 社会人、企業人として求められている人材を知り自己啓発していく方法を学ぶ	
【テキスト】 <p style="text-align: center;">プリント</p>	
【参考書】	
授 業 計 画	
1.最近の就職状況と社会的背景を知る 学生と社会人の違いを認識し、社会人の行動や責任について学習する 企業の組織とチームワークが仕事を進める上で重要なことを理解する 職業の選択と、企業側採用担当者の視点について知る 2.社会人としてのコミュニケーションの基本を習得する 交流分析によるエゴグラムで自画像を知り、自己改善の気づきにする 3.人の印象を作り出すものを考察し、自己表現の仕方を体得する 言語的・非言語的メッセージの読み方、伝え方を学ぶ 4.対話の基本である傾聴の技術を身につけ、対面コミュニケーションの実習をする 交流分析のストローク理論を理解し実践に結びつける	
【評価方法】 <p style="text-align: center;">出席状況、授業中の課題</p>	

【授業科目】 労働・健康特講	【担当者】 木元 稔
【開講期】 1年 後期	
<p>【授業目標】</p> <p>生涯を通じて自立心と生きがいをもった生き方が期待されているが、精神的にもそのように明るく活力ある健全な心の豊かさを築くために、ボランティア、就労、健康づくり、余暇、生涯学習、経済金融、福祉相談などに関する幅広い情報提供の知識を学ぶ。</p> <p>また福祉援助学科の学生はパソコンを駆使する「生きがい情報士」の資格取得を目指す。</p>	
<p>【テキスト】</p> <p>生きがい情報士養成テキスト1・2</p>	
<p>【参考書】</p>	
授 業 計 画	
<ol style="list-style-type: none"> 1. 健康と生きがいづくり 2. 社会参加とボランティア 3. 就労と企業の中高年対策 4. 健康づくりと生活習慣病 5. 余暇と生涯学習 6. 経済金融相談と税金・年金 7. 食生活と運動・休養 8. 福祉ニーズと介護保険 9. 相談援助技術、集団参加援助技術、地域参加援助技術 10. 調査広報技術、イベント技術 11. ライフプラン技術 12. CD-ROMによるパソコン演習 	
<p>【評価方法】</p> <p>期末試験により評価する。</p>	

【授業科目名】 家庭介護総論	【担当者】 関谷榮子、八木絃一郎 佐野英司、秋山治子
【開講期】 前期	
【授業目標】 福祉の理念を理解するとともに、ヒューマンケアサービス（対面的対人援助サービス）に必要な技術、特に、家庭における介護の技術を学ぶ。家庭介護技術には、老人・障害者の福祉制度、障害・疾病、心理を理解し、家族を含めた相談援助も含まれる。この授業では、これら家庭における介護を行なうに必要な知識と技術が習得できるように講義を進める。この授業と、「家庭介護演習」「家庭介護実習」を履修することにより「ホームヘルパー養成講習2級課程修了証書」得ることが出来る。	
【テキスト・参考書】 授業の始めに指定する。	
授 業 計 画	
<ol style="list-style-type: none"> 1、福祉理念とケアサービスの意義 2、サービス提供の基本視点 3、老人福祉の制度とサービス 4、障害者（児）福祉の制度とサービス 5、ホームヘルプサービス概論 6、ホームヘルパーの職業倫理 7、障害・疾病の理解（1） 8、高齢者、障害者（児）の心理 9、障害・疾病の理解（2） 10、高齢者、障害者（児）等の家族の理解 11、介護概論 12、相談援助とケア計画の方法 13、医学の基礎知識 I 14、在宅看護の基礎知識 I 15、住宅・福祉用具に関する知識 16、共感的理解と基本的態度の形成 17、リハビリテーション医療の基礎知識 	
【評価方法】 出席点及びレポートにより評価する。	

【授業科目名】 家庭介護演習	【担当者】 森山 千賀子
【開講期】 1、2年 前期	
<p>【授業目標】</p> <p>ヒューマンケアサービス（対面的対人援助）に必要な技術、特に、家庭における介護の技術を実際に学ぶ。</p> <p>この授業と、「家庭介護総論」「家庭介護実習」を履修することによって「ホームヘルパー養成講習2級課程修了証書」を得ることが出来る。</p>	
<p>【テキスト・参考書】</p> <p>授業の始めに指定する。</p>	
授 業 計 画	
<p>基礎介護技術</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 食事や入浴等の生活の介護 ・ 肢体不自由者の歩行の介護 ・ 視覚障害者の歩行の介護 ・ ベッドメイキング ・ 緊急時の対応法 ・ 援助者の健康管理 	
<p>【評価方法】</p> <p>出席点及びレポートにより評価する。</p>	

【授業科目名】 家庭介護実習	【担当者】 西方 規恵 他
【開講期】 1、2年 前期	
<p>【授業目標】</p> <p>ヒューマンケアサービス³(対面的対人援助)に必要な技術を、施設及び在宅介護の現場で実習する。</p> <p>この授業と「家庭介護総論」「家庭介護演習」を習得することによって「ホームヘルパー養成講習2級課程修了証書」を得ることが出来る。</p>	
<p>【テキスト・参考書】</p> <p>授業の始めに指定する。</p>	
授 業 計 画	
<p>施設等における実技講習の内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1、施設介護の現場実習 2、在宅介護現場訪問と業務実習 要介護高齢者や障害者の家庭における在宅介護の同行訪問見学実習 3、在宅サービス提供現場の見学 デイサービスセンター、在宅介護支援センター、訪問看護ステーション等の見学 	
<p>【評価方法】</p> <p>出席点及びレポートにより評価する。</p>	

教養教育科目（2年）

【授業科目】 海外語学研修	【担当者】 瀧口 優
【開講期】 前期	
【授業目標】 1. 英語を現地で体験して英語力を身につける。 2. 英語を通じてコミュニケーションの意味を理解する。	
【テキスト】 必要に応じて指示する。	
----- 【参考書】 必要に応じて紹介する	
授 業 計 画	
<p>イギリスはリーズ市にあるメトロポリタン大学の語学センターで3週間のプログラムに参加する。その間の生活はホームステイ。ウィークデイは1日2コマの英語の授業があり、現地の教員が懇切丁寧に指導する。</p> <p>また世界中から集まる学生達とスポーツやパーティをする機会もあり、英語圏だけでなく、視野を世界に広げることできるだろう。週末には近くにある有名な史跡などを訪ね、イギリスの歴史や文化に親しめる。ロンドン観光を含めて約4週間のイギリス滞在は、英語の見方を変えてくれるだろう。</p> <p>出発に向けて、前期に5回事前指導を行い、パスポートの取得から渡航手続き、現地での生活の仕方、簡単なサバイバル英会話まで指導します。</p> <p>【予定】 (多少変わるところもあります)</p> <p>8月3日(土) 成田出発、アムステルダム経由でリーズへ(ホームステイ先へ)</p> <p>8月5日(月)～23日(金)</p> <p style="padding-left: 40px;">リーズ・メトロポリタン大学での語学研修</p> <p style="padding-left: 40px;">*午後・休日に課外活動</p> <p style="padding-left: 80px;">ヨーク・ウインダミア(湖水地方:ピーターラビットの故郷)</p> <p style="padding-left: 80px;">ハワース(嵐が丘:ブロンテのルーツ)</p> <p>8月23日(金) ロンドンへ</p> <p style="padding-left: 20px;">～26日(月) ロンドン滞在</p> <p>8月26日(月) アムステルダムへ</p> <p style="padding-left: 40px;">*アンネの家訪問等</p> <p>8月27日(火) アムステルダム発</p> <p>8月28日(水) 成田着</p>	
【評価方法】 ふだんの学習状況などの平常点(出欠、予習、質問、意見発表など)とレポートで行う。	

●2002年度シラバス変更(6)

【授業科目】 総合英語Ⅱ-1・2	【担当者】 田中 安行
【開講期】 2年 前・後期	
<p>【授業目標】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 現代の生活、文化、環境、福祉、平和問題などに関する英語を通して、21世紀に生きる人間としての広い教養と国際的なものの見方や考え方を学び、21世紀社会で活躍する人間に必要な生き方を身につけられるような学習を行う。 2. 心理学に関する教養を生かせる英語にも慣れるようにする。その背後にあるものの考え方や感じ方にも触れるように、文学作品などにも触れて、英語を理解する力をつける。 3. 時事的な英語の読解と聞き、話す力もつける。英語の音声と基本的な表現に慣れて、さまざまな場面で相手の言うことを理解し、自己表現できる力をつける。 	
<p>【テキスト・参考書】</p> <p>開講時に指示する。</p>	
<p>授 業 計 画</p>	
<p>【授業計画】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 文章理解 英字新聞など身近な内容の英文を使って文の構造をチャンク毎に理解させながら、パラグラフ・リーディングや要約ができるような文章の内容理解の方法を学ぶ。 2. 国際的な文化理解 現在の世界の生活、文化、心理、環境、福祉、平和問題などの現状と問題点を取りあげた英文を用いて、広い視野で学び、世界の多くの文化や歴史的背景を理解し、将来世界の様々な分野で活動するための基礎的な教養が身につくような英語学習にする。 3. 音声訓練と音声表現 ビデオ教材やテープ、インターネットを利用して、英語の音声に慣れ、理解できるような練習を行い、重要表現を習得して、音声による表現力をつける。 <p>【授業方法】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 英字新聞やインターネットや論文、エッセイ、英詩など生きた教材を使う。 2. さまざまな英文について聞き方、話し方、読み方、書き方の基本と応用を演習する。 3. 語句や意味の奥にある意味を理解することを通して異文化理解の方法を学ぶ。 4. さまざまな場面で自己表現するための話し方や書き方を身につける。 5. 自分たちでも英文ニュースや自己表現文や会話を作って実践的な英語力を高める。 	
<p>【評価方法】</p> <p>ふだんの学習状況や発言などの平常点と口頭による質疑応答やレポートおよびテストなど総合的に行う。</p>	

【授業科目】 総合英語Ⅱ－1, 2 (心理学科)	【担当者】 瀧口 優
【開講期】 2 年 前期・後期	
【授業目標】 1. 外国語としての英語を読む基礎を身につける 2. とりわけ音声として表現できることを重視する	
【テキスト】 必要に応じて指示する	
【参考書】 必要に応じて紹介する	
授 業 計 画	
1. 英語の歌を聞き取りながらその内容を理解する。 2. 英語の歌に関する英文を読む。 3. 映画をもとにしてシナリオなどを学ぶ。 4. 英語を表現する楽しみを学ぶ。 * 日本の歌も英語で歌われているものがあり、それらについても授業で取り上げてみたい。	
【評価方法】 ふだんの学習状況などの平常点（出欠、予習、質問、意見発表など）とレポートで行うことを原則とするが、必要に応じてテストを行う。	

【授業科目】 総合英語Ⅱ-1、2	【担当者】 藤田 久美子
【開講期】 2年 前期・後期	
<p>【授業目標】</p> <p>今までに培ってきた英語の基本的技能を、コミュニケーションな面を中心にバランスよく向上させていくことを目的とする。</p>	
<p>【テキスト】 ABC World News (4) (金星堂)</p>	
<p>-----</p> <p>【参考書】</p>	
<p>授 業 計 画</p>	
<p>年間を通して、ビデオ教材を使って楽しくスムーズに、リスニングと内容理解の勉強を進めていきたい。テキストはビデオを見ての内容理解のための問題、書き取り、会話練習などで構成されている。</p> <p>ビデオは一つのユニットが一つのニュースを扱っていて、出来れば1回の授業で一つのユニットというペースで進めていきたいので、学生は十分な予習の上、毎回の授業に出席してほしいと思う。</p> <p>*授業の進め方</p> <p>ビデオを2回程見た後、学生の理解度を見ながら練習問題をやっていく。問題を皆で解決した後には、必ずどれかを提出してもらう。学生は“自分が主役”という気持ちでいつも積極的に授業に参加してほしいと思う。毎回提出してもらう練習問題の結果の集積を、積極的な授業態度（発言、質問への応答）と共に、最後の成績の主なポイントとしたい。</p>	
<p>【評価方法】</p> <p>出席状態、毎回の練習問題の結果、そして普段の授業参加度を総合して最終評価とする。</p>	

【授業科目】 総合英語Ⅱ-1、2	【担当者】 清野 茂子
【開講期】 2年 前期・後期	
<p>【授業目標】</p> <p>英語を手段として、その中を理解し、各自の生活に直接関係するもの、将来関係するかもしれない様々な問題について、自分なりの考えや意見を明らかにしていくことを目標にします。</p>	
<p>【テキスト】</p> <p>Waves of the Future; ¥1800, 三修社</p>	
<p>【参考書】</p>	
授 業 計 画	
<p>20のunitから成り立っているので、受講者の希望でどのunitから読み出すかを、決めていきたい。 授業には、積極的に参加して楽しんでほしい。</p>	
<p>【評価方法】</p> <p>期末テスト、平常テスト、及び出席日数など、総合して決める。</p>	

【授業科目】 選択語学Ⅱ-1、2 (英語)	【担当者】 藤田 久美子
【開講期】 2年 前期・後期	
<p>【授業目標】</p> <p>今までに培ってきた英語の基本的技能を、コミュニケーションな面を中心にバランスよく向上させていくことを目的とする。</p>	
<p>【テキスト】 News Watch (金星堂) - NHK BS English News Stories -</p>	
<p>【参考書】</p>	
<p>授 業 計 画</p>	
<p>年間を通して、ビデオ教材を使って楽しくスムーズに、リスニングと内容理解の勉強を進めていきたい。テキストはビデオを見ての内容理解のための問題、書き取り、会話練習などで構成されている。</p> <p>ビデオは一つのユニットが一つのニュースを扱っていて、出来れば1回の授業で一つのユニットというペースで進めていきたいので、学生は十分な予習の上、毎回の授業に出席してほしいと思う。</p> <p>*授業の進め方</p> <p>ビデオを2回程見た後、学生の理解度を見ながら練習問題をやっていく。問題を皆で解決した後には、必ずどれかを提出してもらおう。学生は“自分が主役”という気持ちでいつも積極的に授業に参加してほしいと思う。毎回提出してもらった練習問題の結果の集積を、積極的な授業態度(発言、質問への応答)と共に、最後の成績の主なポイントとしたい。</p>	
<p>【評価方法】</p> <p>出席状態、毎回の練習問題の結果、そして普段の授業参加度を総合して最終評価とする。</p>	

【授業科目】 選択語学Ⅱ-1、2

【担当者】 清野 茂子

【開講期】 2年 前期・後期

【授業目標】

グローバルな問題に対する市民によるNGOの取り組みが盛んになっています。様々な形で努力をしている人々のドラマから、自分の未来を見据えることを目標にしたい。

【テキスト】 Taking Action on Global Issues

¥1800 三修社

【参考書】

授 業 計 画

20のUnitから成り立っているので、受講者の希望で、どのUnitから読み出すかを決めていきたい。授業には、受身のスタイルでなく、積極的に参加して楽しんでほしい。

【評価方法】

期末テスト、平常のテスト及び出席日数などを総合して決める。

<p>[授業科目名] 選択語学II-1, 2 独語</p>	<p>[担当者] 田中 安行</p>
<p>[開講期] 2年前期・2年後期</p>	
<p>[授業目標]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ビデオを見ながらドイツ語の基礎の復習と簡単な会話、表現の仕方などを発展させる。 2. グリム童話やドイツ語の詩などを学びながらドイツ文化への理解と親しみを深める。 3. ドイツの社会や文化に対する正しい知識と理解を通して国際的教養を身につける。 	
<p>[テキスト・参考書]</p> <p>使用教材等については開講時に説明する。</p>	
<p>[授業計画]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 音声訓練と表現――ビデオやテープを利用して、ドイツ語の音声に慣れ、理解する訓練を行う。重要表現を習得して、音声による自己表現もできるようにする。 2. ドイツ語会話――会話表現の学習を通してドイツ人の生活や考え方などを理解する。 3. ドイツ語の文構造理解――基本的なドイツ語の文でドイツ語の文構造と文法を理解する。 4. 文化理解――ドイツで作られたスライドやビデオ教材などを通して、ドイツ文化およびドイツの歴史や現状への正しい知識と認識を得る。ドイツの詩や歌を通してドイツ人の感情も理解する。 5. 文章理解――辞書を使って、やさしいドイツ語の童話などを読んで、ドイツ語の文に慣れる。 <p>[授業方法]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 毎時間ドイツ語会話や詩や歌を覚えて、自然にドイツ語で話し聞くことに慣れていく。 2. 会話表現を通してドイツ人の生活や考え方などドイツの文化を理解する。 3. 会話文や物語などの文を分析してドイツ語の文法のルールを発見する。文法を受け身でなく、自分から発見して身につけさせる。 4. ドイツのさまざまな資料（ビデオ・スライド・写真など）を使って自分たちでドイツについての発見を行うような動きのある学習活動を行い、ドイツに対する正しい知識と理解を得る。 5. ビデオやインターネットなどのメディアを通して、現代のドイツの人々の生活や風物に触れ、ドイツ語をより身近に感じられるようにする。 6. グループ学習を中心にして、ドイツ語の発音練習や会話、その他の学習活動を進めて、なごやかな雰囲気ですたした学習ができるようにする。 	
<p>[評価方法]</p> <p>学習状況などの平常点とレポートおよび会話および筆記試験で評価する。</p>	

【授業科目】 選択語学Ⅱ-1、2 (仏語)	【担当者】 村山 知恵
【開講期】 2年 前期・後期	
<p>【授業目標】</p> <p>少しでもフランス語を学んだ人が、フランス語で文学作品と一緒に楽しみながら読み、歴史や文化に触れ、生きにくい現代社会を、私たちがどう生きていくか共に考えていければいいなと思っています。</p>	
<p>【テキスト】 「星の王子さま」 Le petit Prince : Antoine de Saint-Exupéry Edition Gallimard Jeunesse Collection Folio junior</p>	
<p>-----</p> <p>【参考書】 「知ってるつもり (星の王子さま)」等、ビデオ教材</p>	
授 業 計 画	
<p>1年を通して読む教材は「星の王子さま」にしました。全部を読むと言うことはせず、大切な箇所を抜粋して訳していきましょう。</p> <p>前期には、「星の王子さま」の背景を描いたビデオ、同時代のフランス映画などを鑑賞し、「星の王子さま」の時代的背景を学んでいきたいと思います。</p> <p>後期には、「星の王子さま」が現代に伝えたいことは何かを、共に考え探究したいと思います。現代のフランス映画も一緒に鑑賞しながら、暗く重くなりそうな現代をどう生きていくか考えられると嬉しいです。</p>	
<p>【評価方法】</p> <p>各学期末にレポート</p>	

專門教育科目（2年）

【授業科目】 発達心理学II	【担当者】 林 潔
【開講期】 2年前期	
【授業目標】 青年期とその問題へのアプローチについて考える	
【テキスト】 なし	
【参考書】 金子・倉沢・神田「最後まで読める心理学」、武藤隆、他「発達心理学」岩波書店、その他。随時紹介します。	
授 業 計 画	
<p>社会の発展と共に、実質的な青年期が延長しています。フリーターもそのように考えると、一つの必然性と考えられるでしょう。</p> <p>ともあれこの時期には、さまざまな問題と課題が若い人に解決を迫って来ます。</p> <p>「心理学のアプローチ」といっても、さまざまな切り口が考えられます。復習もかねて、まずその辺を整理してみましよう。そして、この時期の一般的な問題や課題とその取り組みについて、目を向けてみましよう。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 復習もかねて 人間の問題についての心理学的取り組みについて <ol style="list-style-type: none"> (1) 学習理論のモデル (2) 認知論のモデル (3) 精神分析モデル 2. 発達段階（この頃は生涯発達という言葉も使われます）の、移行過程としての青年期 3. 青年期における諸問題 <ol style="list-style-type: none"> (1) 学校に関連する問題 (2) 職場に関連する問題 (3) 家庭に関連する問題 (4) 地域に関連する問題 (5) 精神病理 (6) 社会病理 4. 関連学会における最近の青年期研究報告の紹介 <p>質問歓迎です。Mailも使ってください。 hayashi@shiraume.ac.jp</p>	
【評価方法】 平常点、指定図書レポート、中間試験、期末レポートで評価します。	

【授業科目名】	心理学研究演習・卒業研究	【担当者】	専任教員 他
【開講期】	2年前期・後期		
【授業目標】	<p>心理学科での学習のまとめとして、グループ別の課題に取り組み、一つの研究を完成することをめざします。研究成果は2月に予定されている「卒業研究発表会」で発表します。</p>		
【テキスト】 【参考書】	<p>必要に応じて、指導教員が指示します。</p>		
授 業 計 画			
<p>指導教員が提示したテーマのうちから一つを選び、原則としてグループごとに研究を進めていきます。</p> <p>前期の「心理学研究演習」では、専攻研究に関する文献の購読や予備調査などを行い、後期の「卒業研究」で本格的なデータ収集作業、統計処理などを行うのが一般的です。</p> <p>研究成果は2月の「卒業研究発表会」で心理学科の内外に向けて発表されます。また、研究報告書(レポート)は個人ごとに作成し、後期末に提出します。</p> <p>研究テーマの決定方法などについては、前年度の卒業研究発表会の前後に掲示による説明があります。</p> <p>次のページ以降に、担当教員の提示したテーマを掲載します。</p>			
【評価方法】	<p>出欠席、平常点、期末のレポートなど、指導教員の指示する方法により評価します。</p>		

【授業科目名】 心理学研究演習・卒業研究	【担当者】 荻野七重
【開講期】 2年前期・後期	
【授業目標】 心理学科での学習のまとめとして、グループ別の課題に取り組み、一つの研究を完成することをめざします。研究成果は2月に予定されている「卒業研究発表会」で発表します。	
【テキスト】 【参考書】 必要に応じて、指導教員が指示します。	
授 業 計 画	
<p>続スポーツ心理学 2001年度にこの領域で、3つのテーマの卒業研究を行いました。これらの中には、運動学習として、あるいは調査としてさらに検討を深めたり発展させたりすることのできるものがあると考えます。 そうした観点から、もう一年、スポーツ心理学に取り組んでみたいと思います。</p> <p>感情・欲求の発達 私自身が勉強してみたいと考えているものをテーマにしました。大きすぎて漠然としていますが、まずは学習から入りたいと思います。前半の研究演習では文献購読による学習と研究テーマの決定、後半の卒業研究では観察や実験、あるいは調査による研究を行います。</p>	
【評価方法】 出欠席、平常点、期末のレポートなど、指導教員の指示する方法により評価します。	

【授業科目名】 心理学研究演習・卒業研究	【担当者】 金子尚弘
【開講期】 2年前期・後期	
【授業目標】 心理学科での学習のまとめとして、グループ別の課題に取り組み、一つの研究を完成することをめざします。研究成果は2月に予定されている「卒業研究発表会」で発表します。	
【テキスト】 【参考書】 必要に応じて、指導教員が指示します。	
授 業 計 画	
<p>応用行動分析1</p> <p>行動は、弁別刺激－自発的反応－強化の三項が常に同じ時に生じることによって条件づけられ維持されています。私達の行動は、人それぞれで個性的であり、その違いが人の世を変化に富んだ楽しいものに行っているのですが、実は一寸した環境と強化の違いによって生じた結果なのです。日常生活での一寸した癖や、他人に対する行動を分析、あるいは実験をして、行動がどのように維持されているのか、それはどのような操作で変える（修正する）ことができるのかを、実験動物や、ヒトを用いた実験で考えてみます。</p> <p>応用行動分析2</p> <p>自閉症児とは、奇異な行動を繰り返し行なったり、言語発達が遅れ、他人に対する反応が欠如している子供の事です。この子供たちを対象として、行動分析の手法を用いて言葉や新しい行動を教えます。前期は、行動分析学な療育方法を勉強すると共に、子供を観察し一緒に勉強することで、子供を理解します。後期は、前期の経験をもとに、その子供に合わせて学習計画を立て、子供が半年間でどのように成長していくのか、卒業研究としてまとめます。3～5名で一人の子供を担当することになります。</p>	
【評価方法】 出欠席、平常点、期末のレポートなど、指導教員の指示する方法により評価します。	

【授業科目名】 心理学研究演習・卒業研究	【担当者】 倉澤寿之
【開講期】 2年前期・後期	
【授業目標】 心理学科での学習のまとめとして、グループ別の課題に取り組み、一つの研究を完成することをめざします。研究成果は2月に予定されている「卒業研究発表会」で発表します。	
【テキスト】 【参考書】 必要に応じて、指導教員が指示します。	
授 業 計 画	
<p>(情報端末型)携帯電話の利用実態に関する調査</p> <p>現在の携帯電話には、メールを読み書きする機能やインターネット上の情報を直接見ることのできる機能などが次々と加わっています。携帯電話はもはや、単に音声通話をするための道具ではなく、文字や画像を含むさまざまなコミュニケーションや情報探索のための道具へと進化しつつあります。</p> <p>そこで、この研究では、携帯電話の使われ方とそれが与えるさまざまな影響について調査することを通して、私たちと携帯電話との結びつきを調べてみようと思います。なお、せっかくインターネットとのやり取りが可能な電話端末を相手にするわけですから、インターネットのウェブページ(いわゆるホームページ)上で調査することを主にしようと考えています。まずは、ウェブページを作るところから始めましょう。</p> <p>ウェブ上での調査に関する研究</p> <p>インターネットが私たちの生活の中に広がってきたことで、これまでの質問紙調査に代わって、ウェブページ(いわゆるホームページ)上での調査が行われるようになりました。ウェブ上での調査は、調査者にとっても被調査者にとっても手軽であるという長所を持っているため、今後ますます増えていくと考えられますが、こういった調査方法の短所や限界点はないのでしょうか。</p> <p>この研究グループでは、基本となるウェブページの作成方法やCGIによる調査データ収集の方法をまず実習し、それらを応用した独自の調査をウェブ上で展開してみようと思います。その中で、ウェブ上での調査を他の調査方法と比較して、その特徴や今後の可能性を考えてみましょう。</p>	
【評価方法】 出欠席、平常点、期末のレポートなど、指導教員の指示する方法により評価します。	

【授業科目名】 心理学研究演習・卒業研究	【担当者】 宇井美代子
【開講期】 2年前期・後期	
【授業目標】 心理学科での学習のまとめとして、グループ別の課題に取り組み、一つの研究を完成することをめざします。研究成果は2月に予定されている「卒業研究発表会」で発表します。	
【テキスト】 【参考書】 必要に応じて、指導教員が指示します。	
授 業 計 画	
<p>女性であること、男性であること、について</p> <p>人間は必ず（とは言い切れないのですが）女性か男性のいずれかの性をもって生まれ、その後の人生を歩んでいきます。これまでの心理学の研究において、男女は体の構造だけではなく、性格や行動など、人の心理の面においても違いがあることが指摘されてきました。これまでに指摘されてきた男女の違いは、性格特性、人との接し方、どのような職業を好むのか、どのような恋愛を好むのか・・・、など、多様な範囲にわたっています。これらの違いが生み出される原因のひとつとして、「～する」ことは女の子には許される（許されない）、男の子には許されない（許される）といったように性別によってしつけの仕方が異なるなど、それぞれの性を取り巻く環境が異なることが挙げられています。</p> <p>そこで本グループでは、皆さんの関心のある現象を何かひとつ取り上げて（たとえば、性格の違い）、なぜそのような違いが生まれてきたのか、その背景要因としての社会環境の違いを考え、明らかにしていきたいと思えます。</p>	
【評価方法】 出欠席、平常点、期末のレポートなど、指導教員の指示する方法により評価します。	

【授業科目名】 心理学研究演習・卒業研究	【担当者】 多喜乃亮介
【開講期】 2年前期・後期	
【授業目標】 心理学科での学習のまとめとして、グループ別の課題に取り組み、一つの研究を完成することをめざします。研究成果は2月に予定されている「卒業研究発表会」で発表します。	
【テキスト】 【参考書】 必要に応じて、指導教員が指示します。	
授 業 計 画	
<p>「違和感」の研究</p> <p>私たちが他人と接するときは言葉だけではなく、身振り、表情、声の調子、といった言葉にならないメッセージを知らず知らずのうちに使っています。様々な感覚信号を当たり前のように受けとめて、相手の様々な感覚に訴えかけてコミュニケーションを取っています。これは人と人の関係だけではなく、身の回りにあるありふれた物との関係でも同じことが当てはまります。私たちは一つ一つ意識しなくても、色々な感覚の組み合わせを一度に扱っているようです。この組み合わせがほんの少しズレただけでも「何か変だ!」となるようです。このグループではこうした「違和感」をテーマに取り上げて、どのような時に、どのような場面で私たちは身の回りの変化に気づくのか、あるいは、どのような時に気づかないのかを検討してみようと思います。</p> <p>「テンポ／リズム感」の研究</p> <p>何かの作業を行うときに自分にとって最もピッタリくるテンポというものがあります。作業だけではなく、話し方や歩き方にも一人一人の特徴が現われるようです。心理学の世界では「精神テンポ」と呼んで古くから研究されてきました。個々のテンポの違いに注目したり、テンポに影響を与える要因などについて研究されてきたようです。このグループでは少々見方を変えて、私たちはどの程度リズムを利用して生活しているのかを検討してみようと思います。リズム感が良いといたり、テンポの良さを表現するのはどのような場面でしょうか。それが崩れるときとは一体どのような場面なのでしょう。タイミングが重要になるのはどのようなときでしょうか。私たちが知らず知らずに付き合っているテンポの世界を色々検討してみようと思います。</p>	
【評価方法】 出欠席、平常点、期末のレポートなど、指導教員の指示する方法により評価します。	

【授業科目名】 心理学研究演習・卒業研究	【担当者】 林潔
【開講期】 2年前期・後期	
<p>【授業目標】</p> <p>心理学科での学習のまとめとして、グループ別の課題に取り組み、一つの研究を完成することをめざします。研究成果は2月に予定されている「卒業研究発表会」で発表します。</p>	
<p>【テキスト】</p> <p>【参考書】</p> <p>必要に応じて、指導教員が指示します。</p>	
授 業 計 画	
<p>ストレスとストレスへの対応</p> <p>ラザルスという有名な人がいます。</p> <p>この人は、自分が大事と思っていることにうまく対応できないときに強いストレスを感じるのだといっています。</p> <p>今年はこのラザルスの考えを元にしてストレスの問題を考えたいと思います。</p> <p>ストレスとストレス処置 ストレス処置すなわち対応の方法 (coping skills) については、いろいろなやり方が紹介されています。それは心理学あるいは精神医学の領域のみならず日常生活の中や民間療法など幅が広いです。</p> <p>どのようなものがあるのか、どのような手続きが好まれているのか、調べてみましょう。</p>	
<p>【評価方法】</p> <p>出欠席、平常点、期末のレポートなど、指導教員の指示する方法により評価します。</p>	

【授業科目名】 心理学研究演習・卒業研究	【担当者】 日下部典子
【開講期】 2年前期・後期	
【授業目標】 心理学科での学習のまとめとして、グループ別の課題に取り組み、一つの研究を完成することをめざします。研究成果は2月に予定されている「卒業研究発表会」で発表します。	
【テキスト】 【参考書】 必要に応じて、指導教員が指示します。	
授 業 計 画	
<p>育児ストレスに関する研究</p> <p>新聞、テレビなどで、「育児ストレス」という言葉をよく耳にするようになりました。育児は母親の仕事であると考えられていた一昔前と異なり、現代では、子育ては母親にとって楽しく、有意義であると同時に、ストレスを感じるものになってきているようです。母親自身の健康はもちろん、子どもの心身の健全な発達にとっても、ストレスを減らすことは重要です。</p> <p>昨年度の卒論研究で幼稚園児の母親のストレスの実態を調査しました。本年度は引き続きストレス研究の手法を用いて、ストレスを増悪させる要因を明らかにしていきたいと考えています。</p>	
【評価方法】 出欠席、平常点、期末のレポートなど、指導教員の指示する方法により評価します。	

【授業科目名】	心理学研究演習・卒業研究	【担当者】	金愛慶・松尾和美
【開講期】	2年前期・後期		
【授業目標】	<p>心理学科での学習のまとめとして、グループ別の課題に取り組み、一つの研究を完成することをめざします。研究成果は2月に予定されている「卒業研究発表会」で発表します。</p>		
【テキスト】	<p>【参考書】 必要に応じて、指導教員が指示します。</p>		
授 業 計 画			
<p>青年期特有の心理状態による心の不健康について 青年期とは性的特徴が顕著となり、自我意識が著しく発達する14, 5歳から24, 5歳頃までの時期を指す（広辞苑）。この時期の最大の発達課題は、自分自身についての主体性の確立、つまり、自我同一性（self-identity）の確立である。それ故、青年期は自己を過剰意識することによって、引き起こされる様々な心理的トラブルが発生する時期でもある。 2002年度の卒論のゼミでは、「青年期特有の心理状態」についての基礎知識を深め、青年期で引き起こされやすいとされる様々な心の不健康（対人恐怖傾向、過度なダイエットなど）について考察・検討する。</p>			
【評価方法】	<p>出欠席、平常点、期末のレポートなど、指導教員の指示する方法により評価します。</p>		

【授業科目名】 心理学研究演習・卒業研究	【担当者】 松崎友世
【開講期】 2年前期・後期	
【授業目標】 心理学科での学習のまとめとして、グループ別の課題に取り組み、一つの研究を完成することをめざします。研究成果は2月に予定されている「卒業研究発表会」で発表します。	
【テキスト】 【参考書】 必要に応じて、指導教員が指示します。	
授 業 計 画	
<p>個人の思考、態度、行動を決定する集団間関係についての研究</p> <p>私たちは生まれたときから、いくつかの集団に属しています。例えば、国籍グループ（日本人、アメリカ人、韓国人・・・など）、あるいは性別グループ（男性、女性）などは生まれたときから決まっています。現在の皆さんは、白梅学園短期大学、クラス、所属サークルなどの集団にも属しています。人々は、ある集団への所属が意識される状況において、自分自身や他の集団の人々への思考（印象・イメージ）、態度、行動などを「どの集団に属しているか」ということで決定します。たとえばオリンピックを例にとりましょう。普段は「カッコイイ」欧米人びいきの人でも、オリンピックなどでは日本の選手を応援することが多く、日本選手が勝つと自分のことのようにうれしくなってしまうことがあります。ここまで極端でなくても、相手チームの選手が妙に気に入らないと感じる人は多いのではないのでしょうか。これは、オリンピックなどの国対抗での大会では、国籍という所属集団が顕著に意識されるからなのです。さらに対戦チームの実力が日本チームと対等なとき、日本チームよりも強いとき、弱いときなど、つまり互いの実力関係の違いによって、対戦チーム、日本チームへの感情、応援の程度も変わってくるということも知られています。</p> <p>上記のように、個人がある集団のメンバーであるということが、自分の集団、他の集団、それらの集団のメンバー、それぞれに対する感情・認識を大きく左右します。こうした感情・認知の変化は多くの場面で私たちの思考、態度、行動を決定してしまうのです。このような集団間に生じる心理関係を実験的に調べ、日常での様々な現象（差別、偏見、内集団びいき）と照らし合わせて検討してみましょう。</p>	
【評価方法】 出欠席、平常点、期末のレポートなど、指導教員の指示する方法により評価します。	

【授業科目名】 心理学研究法	【担当者】 多喜乃 亮介												
【開講期】 2年 前期													
【授業目標】 人の脳活動を記録する手法の中でも、外部からまったくエネルギーを加えることなく安全に測定できる方法が脳波記録である。この授業では実際に脳波記録を行うことによって、脳波に現れる脳活動が何を反映しているのかについて理解を深める。													
【テキスト】 プリントを配布する													
【参考書】 宮田 洋 他, 『新生理心理学』, 北大路書房, 1998年													
授 業 計 画													
<p>前半は記録電極の装着および脳波計の操作について実習を行い、脳波と脳波以外の生体電気現象の違い、外部ノイズとの区別、記録上の注意点などについて学習する。</p> <p>次に、各自の脳波を実際に記録し、自発脳波の特徴、意識水準と脳波の関係について学習する。</p> <p>最後に、事象関連電位と呼ばれる脳波活動の測定を行い、人の認知機能をとらえる測定手法を経験する。</p> <table border="0" data-bbox="232 1171 1384 1507"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">1. ガイダンス</td> <td>脳の構造、脳波の発生源、操作・記録上の注意点</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">2. 電極の配置と装着実習</td> <td>電極の種類、基準電極、国際10-20法</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">3. 自発脳波の記録</td> <td>安静時、開眼時、閉眼時、精神作業時、睡眠時の脳波</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">4. 自発脳波記録の分析</td> <td>α波、β波、θ波、睡眠脳波、異常脳波</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">5. 事象関連電位の記録</td> <td>標的に注意を向けたときの変化 (Oddball課題)</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">6. 事象関連電位の分析</td> <td>加算平均、N100, P300</td> </tr> </table>		1. ガイダンス	脳の構造、脳波の発生源、操作・記録上の注意点	2. 電極の配置と装着実習	電極の種類、基準電極、国際10-20法	3. 自発脳波の記録	安静時、開眼時、閉眼時、精神作業時、睡眠時の脳波	4. 自発脳波記録の分析	α 波、 β 波、 θ 波、睡眠脳波、異常脳波	5. 事象関連電位の記録	標的に注意を向けたときの変化 (Oddball課題)	6. 事象関連電位の分析	加算平均、N100, P300
1. ガイダンス	脳の構造、脳波の発生源、操作・記録上の注意点												
2. 電極の配置と装着実習	電極の種類、基準電極、国際10-20法												
3. 自発脳波の記録	安静時、開眼時、閉眼時、精神作業時、睡眠時の脳波												
4. 自発脳波記録の分析	α 波、 β 波、 θ 波、睡眠脳波、異常脳波												
5. 事象関連電位の記録	標的に注意を向けたときの変化 (Oddball課題)												
6. 事象関連電位の分析	加算平均、N100, P300												
【評価方法】 平常点およびレポートによる													

【授業科目】 心理学研究法：投影法	【担当者】 金 愛慶
【開講期】 2年 前期	
<p>【授業目標】</p> <p>投影法の心理検査を体験する。</p>	
<p>【テキスト】</p> <p>資料配布</p>	
<p>-----</p> <p>【参考書】</p>	
<p>授 業 計 画</p>	
<p>投影法とは、曖昧な刺激を提示しその刺激に対する個人の特有の反応を分析することによって、個人の精神内界の理解を深める心理検査法の一つである。</p> <p>投影法に様々な心理検査が開発されているが、臨床的心理診断に最も多く 用いられるものとしてはロールシャッハ・テストがあげられる。</p> <p>本講義では、ロールシャッハ・テストの実施や解釈を授業中で実際に体験する。</p> <p>授業は次のような順に進める予定である。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 第1回目：投影法心理検査の外観(ロールシャッハ・テストを中心に) 2) 第2回目：ロールシャッハ・テストの実施 3) 第3回目：ロールシャッハ・テストの結果処理Ⅰ 4) 第4回目：ロールシャッハ・テストの結果処理Ⅱ 5) 第3回目：ロールシャッハ・テストの結果解釈Ⅰ 6) 第4回目：ロールシャッハ・テストの結果解釈Ⅱ 	
<p>【評価方法】</p> <p>出席率とレポート</p>	

【授業科目名】 心理学研究法:行動分析学	【担当者】 中丸 茂																
【開講期】 2年 前期																	
【授業目標】 行動の定義、測定、予測、制御を実際に行いながら、行動分析学の考え方や手法を身につけることを目的とする。また、行動分析学の方法を、日常生活や臨床場面、コーチングなどへ応用する力も養う。																	
【テキスト】 講義時にプリントを配布（書き込み形式） * 講義終了時には、行動分析学の自分だけのテキストが出来上がる 【参考書】 アルバートら 1992 はじめての応用行動分析 二瓶社 super string SR211995 「あしたのジョー」心理学概論 中央公論社 杉山ら 1995 行動分析学入門 基礎編 産図テキスト																	
授 業 計 画																	
<p>行動分析学は、実験的分析により、行動の理解・説明・予測・制御を目的とした学問であり、その対象は、観察可能な行動である。その分析単位は、環境と行動についての時間的、空間的關係（随伴性）であり、様々な現象に対して、客観的なアプローチを行っている。</p> <p>本講義は、基礎知識の取得期（講義）とその応用（実習）という2つの形式をとる。</p> <p>前半は、俗信行動（占い、相性、心霊現象）や情動行動（恋愛）などをテーマとして、実験行動分析を中心に講義を行い、後半は、ダイエットや遅刻をなくすなど、各受講者の希望にあわせて、応用行動分析の方法を身につけてもらう。</p> <p>【行動分析学の基礎知識】</p> <table border="0"> <tr> <td>1. 科学って何？</td> <td>あの世は科学の対象になるか？ 死人に口なし！！</td> </tr> <tr> <td>2. 三項随伴性</td> <td>恋人が冷たくなるとなぜ不機嫌になるのか？</td> </tr> <tr> <td>3. 迷信行動</td> <td>当たるも八卦当たらぬも八卦？</td> </tr> <tr> <td>4. 情動行動</td> <td>ヒトはもちろんのこと、ラットやハトも嫉妬する？</td> </tr> </table> <p>【応用行動分析】</p> <table border="0"> <tr> <td>5. 行動目標</td> <td>客観って何？</td> </tr> <tr> <td>6. 行動観察法</td> <td>ヒロちゃんはマイクを何回持ち替えるか？</td> </tr> <tr> <td>7. 実験計画法</td> <td>なにが行動を制御してるのか？</td> </tr> <tr> <td>8. 査定</td> <td>行動分析学に統計の知識はいらない？</td> </tr> </table>		1. 科学って何？	あの世は科学の対象になるか？ 死人に口なし！！	2. 三項随伴性	恋人が冷たくなるとなぜ不機嫌になるのか？	3. 迷信行動	当たるも八卦当たらぬも八卦？	4. 情動行動	ヒトはもちろんのこと、ラットやハトも嫉妬する？	5. 行動目標	客観って何？	6. 行動観察法	ヒロちゃんはマイクを何回持ち替えるか？	7. 実験計画法	なにが行動を制御してるのか？	8. 査定	行動分析学に統計の知識はいらない？
1. 科学って何？	あの世は科学の対象になるか？ 死人に口なし！！																
2. 三項随伴性	恋人が冷たくなるとなぜ不機嫌になるのか？																
3. 迷信行動	当たるも八卦当たらぬも八卦？																
4. 情動行動	ヒトはもちろんのこと、ラットやハトも嫉妬する？																
5. 行動目標	客観って何？																
6. 行動観察法	ヒロちゃんはマイクを何回持ち替えるか？																
7. 実験計画法	なにが行動を制御してるのか？																
8. 査定	行動分析学に統計の知識はいらない？																
【評価方法】 レポート 1. 行動観察法 2. 応用行動分析（パフォーマンス・マネジメント）																	

【授業科目】 心理学研究法	【担当者】 安齋順子
【開講期】 2年 前期	
<p>【授業目標】</p> <p>風景構成法、HTP、バウムテストなどの描画法を体験し 描画の抽象的理解について学ぶ。</p>	
<p>【テキスト】</p> <p>特になし</p>	
<p>【参考書】</p> <p>風景構成法: その基礎と実践 皆藤章 誠信書房, 1994</p>	
授 業 計 画	
<ol style="list-style-type: none"> 1. 風景構成法(1) 2. 風景構成法(2) 3. HTP(1) 4. HTP(2) 5. バウムテスト(1) 6. バウムテスト(2) 	
<p>【評価方法】</p> <p>レポートを作成し、提出したものを元に行う。出席重視。</p>	

【授業科目】心理学研究法（カウンセリングの実際）	【担当者】川島 真
【開講期】2年 前期	
<p>【授業目標】</p> <p>おそらく心理学を専攻している人の大半はカウンセリングに興味を持っている（あるいは持ったことがある）と思います。しかし、その理由を尋ねてみると「なんとなく」や「心理学らしいから」というような“あいまいな”答えが多いようです。この授業は全6回ではありますが、ポイントを絞りながら「実際に行われているカウンセリングとはどういうものなのか」、「心の専門家としてのカウンセラーの役割」を学びたいと思います。</p> <p>学んで欲しいポイントは次の3点です。</p> <ol style="list-style-type: none"> ①カウンセリング・マインドを身につけること ②カウンセリングはどんなところでどのように行われているのかを知ること ③心の専門家としてのカウンセラーに必要な知識と技術とはなにかを知ること <p>また、そして最近の日本では、どのような心の問題が起こっているのか、についても紹介したいと思います。</p>	
【テキスト】特に定めず、必要に応じて授業時にプリントを配布します	
----- 【参考書】	
授 業 計 画	
<p>少人数授業なので、一方的な講義ではなく、お互いの考えや意見を交換しながら全員が参加できる授業にしたいと考えています。</p> <p>授業予定は次のとおりです。</p> <p style="text-align: center;">（授業予定）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) カウンセリングとはなにか（カウンセラーの仕事） 2) カウンセリングのさまざま <ul style="list-style-type: none"> 医療機関でのカウンセリング スクール・カウンセリング 福祉現場でのカウンセリング など 3) カウンセリング・マインドを身につけよう <ul style="list-style-type: none"> 「話を聴く」とはどういうことか 「共感」とはなにか 4) カウンセリングの進め方 <ul style="list-style-type: none"> 面接の実際－面接の進め方と面接の技法 5) 事例研究Ⅰ 6) 事例研究Ⅱ 	
【評価方法】レポートを実施。成績はレポート、平常点、出席状況から総合的に評価します。	

【授業科目】 心理学研究法	【担当者】 草山 太一
【開講期】 2年 前期	
<p>【授業目標】</p> <p>「ヒトと動物では見ている世界は違うのか？」このような問題に対して脳の働きや行動から比較検討する研究法は比較認知科学として知られている。この研究法では、担当者が実際に行っている動物の比較認知実験について紹介し、さらに動物の脳と行動の関係を調べる方法として脳の損傷研究について取りあげる。実習では、ラットの脳の摂食に関わる部位を破壊して肥満モデルを作成し、さらに脳標本の観察を行うことを予定してゐる。</p>	
<p>【テキスト】</p> <p>使用しない</p>	
<p>【参考書】</p> <p>渡辺茂「ヒト型脳とハト型脳」(文春新書)</p>	
授 業 計 画	
<p>1. はじめに</p> <p>①比較認知科学とはどのような研究をするのか？</p> <p>②実習に関する説明・注意点</p> <p>③実験を行う上で考慮しなくてはならない動物倫理・福祉</p> <p>2. 実習</p> <p>・満腹中枢の損傷手術</p> <p>3. 講義</p> <p>・脳の損傷研究法</p> <p>4. 講義・実習</p> <p>①薬物の効果を行動実験から調べる方法</p> <p>②薬物の投与方法</p> <p>5. 実習</p> <p>・脳の摘出处置</p> <p>6. まとめ</p> <p>・脳の標本観察</p>	
<p>【評価方法】</p> <p>平常点・レポート(実習の多い授業のため、積極的な参加を重く評価する。レポート課題としては「動物を対象とした心理学実験」に関する文献を簡単に紹介することを予定している。)</p>	

【授業科目】 心理学研究法	【担当者】 小林 能成
【開講期】 2年 前期	
<p>【授業目標】</p> <p>この授業では、バイオフィードバック法の理解と、実際の訓練の実施による訓練技法の修得を目的とする。講義・実習を通して、心と身体の関係についての理解を深めてほしい。</p>	
<p>【テキスト】</p> <p>必要に応じて資料を配布する。</p>	
<p>【参考書】</p> <p>J. Hassett (平井久 他訳), 「精神生理学入門」, 東京大学出版会, 1987 宮田 洋 (監修), 「新 生理心理学 2巻」, 北大路書房, 1997</p>	
授 業 計 画	
<p>バイオフィードバックとは、通常では認知し難い生体反応を、装置を用いて認知の容易な情報に変換して生体にフィードバックする方法である。この方法を用いて生体反応の自己制御を行うのがバイオフィードバック訓練である。</p> <p>授業では、まず最初にバイオフィードバック法の原理を解説した上で、次に実際の訓練を通じて機器の操作法や測定技術を身につけると共に、心と身体の間連性についての理解を深めてほしい。</p> <p>〈授業の予定〉</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. バイオフィードバックとは何か 心と身体反応の間連性 一簡単な実験を通して— バイオフィードバック法の基本的な原理を講義により解説 2. バイオフィードバック訓練の実施 幾つかのバイオフィードバック法についての実習 機器の操作法、訓練技法の習得 訓練の体験。 3. データの分析とまとめ データ分析と評価・考察 4. バイオフィードバック訓練の臨床応例の紹介と方法の解説 	
<p>【評価方法】</p> <p>レポート</p>	

【授業科目】 心理学研究法（箱庭療法）	【担当者】 岡島 陽子
【開講期】 2年 前期	
<p>【授業目標】 箱庭を置く体験とは、一体どのようなものでしょうか。</p> <p>受講生一人一人の箱庭との出会いの体験を、何よりも大切にして、その個別性と普遍性を味わい共有していきたいと思えます。</p> <p>そして、箱庭療法という窓を通して見えてくる、イメージの風景世界に親しみ、その力に触れることにより、もう一步深く自分自身をそして心理療法を見つめ受けとめていくことを目的とします。</p>	
【テキスト】	
<p>-----</p> <p>【参考書】 体験 箱庭療法 ―箱庭療法の基礎と実際― 三木アヤ他 山王出版</p>	
授 業 計 画	
<p>箱庭を置く体験を通して、自分を見つめ、箱庭療法の基本を学ぶ。</p> <p>授業内容は、以下を柱にして皆で作っていききたいと思えます。</p> <ul style="list-style-type: none"> * オリエンテーション * 箱庭を置く体験、見守る体験 * 体験をもとに話し合う * イメージと物語 * 箱庭療法の基本について 	
<p>【評価方法】</p> <p>成績は、授業への参加姿勢とレポートにより評価します。</p>	

【授業科目】 心理学研究法	【担当者】 菅沼 真樹
【開講期】 2年 前期	
<p>【授業目標】</p> <p>調査面接法</p> <p>心理学の研究法の中でも、調査を目的とした面接法を取り上げ、その計画、実施、結果の整理などの一連の手続きについて、実習を通して習得していく。</p>	
<p>【テキスト】</p> <p>特に指定しない</p>	
<p>【参考書】</p> <p>「心理学マニュアル 面接法」 保坂亨・中澤潤・大野木裕明 北大路書房 ￥1,500</p>	
授 業 計 画	
<p>1. 講義</p> <p>まず、調査面接法の概要について、臨床面接法と比較しながら解説する。目的、計画、実施上の実際的な注意など、面接法についての基礎的な理解を目指す。</p> <p>2. ロールプレイ実習</p> <p>次に、受講者同士によるロールプレイ実習を行う。受講者は面接者役と被面接者役の両方を経験することになる。受講者は全員、自らが面接者役となった面接を録音し、そのテープ起こしを行う。授業ではそれをもとに、参加者全員によって面接過程の検討を行う。</p> <p>被面接者役を経験することにより、面接者に望まれる技術や態度を理解し、面接者役を経験することにより、面接者としての難しさを理解する。話し手として、どのような聞き方をされると話しやすいのか、どのような聞き方をされると話しにくいのか、また聞き手として、自分はどのような癖を持っているのかなど、面接場面をめぐる話し手と聞き手のやりとりについての理解と技術の習得を目指していく。</p>	
<p>【評価方法】</p> <p>授業内での実習発表と、最終レポートによって評価する。</p>	

【授業科目名】 社会心理学	【担当者】 倉澤寿之
【開講期】 2年後期	
【授業目標】 他者がいることによって受けるさまざまな影響や、他者との間に起こるさまざまな心理学的プロセスを学び、他者と自己とのかかわりについて理解を深めます。	
【テキスト】 特に指定しません。 【参考書】 初回の授業でいくつか紹介します。	
授 業 計 画	
<ol style="list-style-type: none"> 1. オリエンテーション・社会心理学とは 授業の方針や講義の概要について説明します。 2. 他者がいることによる効果・社会的促進と抑制 他者がそばにいるというだけで、私たちは非常に多くの影響を受けているのですが、ふだんあまり気づくことはありません。そういった隠れた影響について話します。 3. 他者をどう見るか(1)印象形成 他者から受ける印象がどのように出来上がっているのかを考えます。 4. 他者をどう見るか(2)原因帰属 他者の行為を見たとき、私たちはその人がなぜそのようなことをするのかという原因を考えようとします。そのメカニズムについて考えます。 5. 自分を見つめる・自己意識 「自分」を意識することは、他の動物にはほとんど見られない、人間だけの特徴です。この自己意識が私たちの行動とどのようにかかわっているのかを見ていきます。 6. 自分を知る・自己知覚 「自分のことは自分がいちばんよくわかる」と思っているものですが、果たしてそうでしょうか。私たちが自分のことを知るようになるプロセスを考えてみます。 7. 自分を見せる・自己呈示 「自分が他者からどのように見えるか」は誰にとっても気になる場所ですし、実際私たちは意識的にも無意識的にも他者からの見え方をコントロールしようとしています。そのための数々の「技」(?)をご紹介します。 8. グループを作る・リーダーシップ 集団で何かをするとき、リーダーの存在は非常に重要です。集団とリーダーシップについて考えます。 9. 表情を読む・ノンバーバルコミュニケーション 私たちのコミュニケーションは、言葉によるものが重要ですが、それ以外の部分に支えられている側面も、実は大きいのです。表情や視線などで交わされている情報について考えます。 10. 人に近づく、離れる・空間行動 私たちが他者との間に無意識的に維持している距離の意味を考えます。また、動物と同じような「なわばり行動」についても紹介します。 <p>途中、中間テストを2回行い、最後に期末試験の模擬試験を1回行います。</p>	
【評価方法】 マークシート方式による筆記試験(持ち込みなし) 規定回数以上出席しなかった場合、期末試験の受験資格を与えません。出席回数については、きわめて機械的に判断しますので、注意してください。	

【授業科目】 臨床心理学	【担当者】 金 愛慶
【開講期】 2年 前期	
<p>【授業目標】</p> <p>「臨床心理学とは何か?」, 「臨床心理士の役割とは?」, 「様々な臨床現場の実際」, などをキーワードにし、臨床心理学を概観する。</p>	
<p>【テキスト】</p> <p>現代臨床心理学 福屋武人編 学術図書出版社</p>	
<p>-----</p> <p>【参考書】</p>	
<p>授 業 計 画</p>	
<p>近年、不登校や引きこもり、人格障害などといった話題が社会的注目を浴びる中で、臨床心理学への関心が益々高まっている。臨床心理学は、人格心理学をはじめとした基礎心理学や精神医学などを理論的ベースとする応用心理学の一領域であり、精神的不適応に関する心理学的援助の模索の中で発展してきた。</p> <p>授業は大まかに次のような順に進める予定である。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 臨床心理学の定義 2) 臨床心理士の役割 3) 各学派における臨床心理学の基礎理解: 精神分析的・現象学的・行動論的 4) 臨床心理学の様々な技法 5) 様々な臨床現場の実際と活躍 	
<p>【評価方法】</p> <p>出席率と筆記試験</p>	

【授業科目名】 精神生理学	【担当者】 多喜乃 亮介
【開講期】 2年 前期	
【授業目標】 さまざまな心理状態と脳の活動および身体反応を研究題材として、精神活動を支える生理学的変化について脳活動を中心として学習する。このことを通して「意識」、「心」といった主観的な経験の世界が、自らの身体活動とどのように関わりをもつのかについて理解を深める。	
【テキスト】 プリントを配布する	
【参考書】 宮田 洋, 『新生理心理学』, 北大路書房, 1998年 J. ハセツト, 『精神生理学入門』, 東京大学出版会, 1987年	
授 業 計 画	
<p>基本的に人を対象とした実験例, 臨床例を中心に, 心と体の関係について学習する。以下の項目にしたがって進める。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 心と体を結ぶ神経系の働き 中枢神経系と末梢神経系 体性神経系と自律神経系 2. 意識を司る脳の活動 睡眠と覚醒 言語機能と非言語機能 3. 感情・情動と脳の働き 情動反応, 不安, ストレス, 攻撃行動 快中枢, 報酬, 薬物中毒 表情, 感情障害, 前頭葉症状 4. 思い出, できごとの記憶と脳の働き さまざまな記憶 感情・情動と関連する記憶 記憶錯誤, 偽の記憶 	
【評価方法】 筆記試験	

【授業科目】 心理検査法	【担当者】 金 愛慶
【開講期】 2年 前期	
<p>【授業目標】</p> <p>心理検査法の基礎知識及び各種心理検査の実施における技術の習得</p>	
<p>【テキスト】</p> <p>心理検査の理論と実際 花沢成一他（著） 駿川台出版社</p>	
<p>-----</p> <p>【参考書】</p>	
<p>授 業 計 画</p>	
<p>心理検査は心理学の最も代表的な応用分野であり、様々な心理学的知見が集約された分野でもある。知能・人格などのさまざまな心理学的現象における個人差を明らかにしようとする心理検査についてその理論と実際を概観する。</p> <p>授業は大まかに次のような順に進める予定である。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 心理検査の歴史：心理検査の目的とその意義 2) 心理検査の理論：信頼性・妥当性の問題，心理検査実施上の注意 3) 各種心理検査法の紹介：質問し法・投影法・作業検査法 4) 各種心理検査法の実施とその解釈 	
<p>【評価方法】</p> <p>出席率とレポート</p>	

【授業科目】 カウンセリング	【担当者】 林 潔
【開講期】 2年前期	
【授業目標】 <p>カウンセリングの基礎について紹介します。</p>	
【テキスト】 <p>なし</p>	
【参考書】 <p>随時紹介します。</p>	
授 業 計 画	
<p>カウンセリングは基本的には話し合い療法です。ただ助言をすることだけではありません。それでは話をするということに、どんな意味があるのでしょうか。</p> <p>今日のカウンセリングの基礎として、Rogersの来談者中心カウンセリングの原理と方法について紹介します。</p> <p>カウンセリング・心理療法は2つのタイプに分けられます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 人格中心の取り組み 2. 問題中心の取り組み <p>来談者中心カウンセリングは前者の方法です。</p> <p>基本的内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 話をするものの意味 2. カウンセリング・心理療法の流れ 3. VTR カウンセリングの進め方 4. Rogersの適応、不適応モデル 5. Rogersの人格論 6. カウンセリングのアプローチ 7. カウンセリングの事例(1) 8. カウンセリングの事例(2) 9. 来談者中心カウンセリングの効用と限界 10. カウンセリングの倫理 	
【評価方法】 <p>平常点、指定図書のレポート、中間試験、期末のレポートで評価します。</p>	

【授業科目名】 応用行動分析	【担当者】 金子 尚弘
【開講期】 2 年 後期	
<p>【授業目標】 学習心理学で学んだことを基礎として、私たちの身近な生活場面でのさまざまな行動の学習や、問題行動の除去などの方法を学びます。この授業で応用行動分析を学ぶことにより、自分自身の行動を見つめ直したり、他人の行動をより深く理解することができるようになるでしょう。また、学習の遅れや問題行動がある子供や青少年の行動を修正する方法についても学びます。</p>	
<p>【テキスト】 「パフォーマンス・マネジメント」 島宗 理 米田出版</p>	
<p>【参考書】 「はじめての応用行動分析」 P.A.アルバート/A.C.トルートマン著 佐久間徹/谷晋二監訳 二瓶社</p>	
<p>授 業 計 画</p>	
<ol style="list-style-type: none"> 1、行動変容の基礎 オペラント条件づけと応用行動分析の考え方 2、新しい行動の獲得 オペラント条件づけの応用分野と応用の方法 3、問題行動の除去 問題行動の現れ方と修正、除去の方法 4、行動目標の立て方 さまざまなレベルの目標と行動目標 5、行動の獲得と環境のコントロール 行動の獲得に必要な環境の人為的な操作方法について 6、グループの行動分析 集団を対象とした行動修正の方法について 7、ケーススタディの基本 さまざまなケースを考える 8、一事例の行動分析実験 ベースラインと介入から、行動修正プログラムの効果を確認することを理解する 9、データの記述方法と解釈 行動修正の方法の信頼性の検証することについて 10、行動の連鎖 日常の行動が条件付けの連鎖となっていることを理解する 11、獲得した行動と般化 獲得した行動があらゆる場所で現れるようにするために必要な知識と問題点について 12、発達障害と発達援助 自閉症児など発達に遅れや問題行動がある児童の援助方法 13、自分の行動の管理 行動分析の方法を自分の行動の管理に応用する方法について 	
<p>【評価方法】 平常授業期間中に実施するペーパーテストと適宜行う小テストによって評価する。</p>	

【授業科目】 心理療法	【担当者】 林 潔
【開講期】 2年後期	
<p>【授業目標】</p> <p>心理療法にはさまざまな方法があります。 この時間では行動療法（認知行動療法をふくむ）の原理と方法について紹介します。</p>	
<p>【テキスト】</p> <p>なし</p>	
<p>【参考書】</p> <p>随時紹介します。</p>	
<p>授 業 計 画</p>	
<p>いろいろな心理療法の中で、問題中心の取り組みを行うのが、行動療法です。 人は「心の問題」で困っているのではなく、「生活の仕方」の問題で困っているのだという発想です。 また問題が起こると何が原因かと考えます。しかし、原因も大事ですが何年も前の出来事がなぜ現在まで影を落としているのでしょうか。行動療法では、問題を維持する条件も探って行きます。</p> <p>内容</p> <p>A. 行動療法</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 行動療法の原理 2. 受理面接の役割 3. 行動療法の方法 <ol style="list-style-type: none"> (1)強化と消去 (2)モデリング (3)不安制止 <ol style="list-style-type: none"> (A)脱感作 (B)フラッディング (4)行動契約 <p>B. 認知行動療法</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 行動療法と認知行動療法 2. 認知行動療法の原理 <ul style="list-style-type: none"> Beckのモデル Ellisのモデル 3. 認知の歪み 4. 認知行動療法の方法 <p>質問歓迎です。Mailも使ってください。 hayashi@shiraume.ac.jp</p>	
<p>【評価方法】</p> <p>平常点、指定図書レポート、中間試験、期末レポートで評価します。</p>	

【授業科目名】 コミュニケーション論	【担当者】 倉澤寿之
【開講期】 2年前期(集中)	
【授業目標】 人間が他者に説得的に働きかける時に起こる、さまざまな心理学的な現象について学びます。	
【テキスト】 特に指定しません。 【参考書】 授業時に紹介します。	
授 業 計 画	
<ol style="list-style-type: none"> 1. 態度変容 態度と説得的コミュニケーション 説得への抵抗とリアクタンス理論 2. 承諾誘導 社会的勢力 さまざまな承諾誘導技法 3. 悪質商法やカルト教団に見る「マインドコントロール」 	
【評価方法】 マークシート方式による筆記試験(持ち込みなし)	

【授業科目】 非行の心理学	【担当者】 神田 信彦
【開講期】 2年 前期	
<p>【授業目標】</p> <p>○授業目標：本講義は受講生の非行への理解を深めるため以下の内容で授業を進める。 非行の動向や、非行の背景にある個人要因及び外的要因について解説し非行への理解の促進を図る。さらに心理学及び社会学の非行理論についてその概要を解説する。またそれらを踏まえて非行の抑止や非行を犯した少年の処遇について検討する。</p> <p>○受講生の目標：本講義の受講生は従業を通じ以下の事を目指すこと。 心理学的視点や社会的視点を背景に非行を理解し説明することができる。またそれらを批判的に検討することができる。</p>	
<p>【テキスト】 指定しない</p>	
<p>【参考書】 『最後まで読める心理学』（金子・神田・倉澤著；ブレーン出版）</p>	
授 業 計 画	
<p>○取り上げるテーマは以下の通りである。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 現代の非行の動向と特徴 2. 非行の原因とメカニズム(1) -盗み・知能犯- 3. 非行の原因とメカニズム(2) -暴力非行- 4. 非行の原因とメカニズム(3) -薬物乱用・性的逸脱- 5. 非行少年の自己意識(1) -自己概念- 6. 非行少年の自己意識(2) -時間的展望- 7. 非行少年の対人関係(1) -家庭- 8. 非行少年の対人関係(2) -学校- 9. 非行少年の対人関係(3) -地域・社会- 10. 非行の心理学的理論 11. 非行の社会的理論(1) -緊張理論- 12. 非行の社会的理論(2) -統制理論- 13. 非行の防止・非行少年の処遇と治療 	
<p>【評価方法】 授業時間内における小レポート及び定期試験の成績により評価を行う予定。</p>	

【授業科目】 障害児心理学	【担当者】 山田 寿子
【開講期】 2年 後期	
<p>【授業目標】</p> <p>障害児の指導法の基礎となる障害の定義、障害児心理学の目的、障害発生の原因を明らかにしたうえで、いろいろな障害の定義・発生率・分類・特性及び指導法を明らかにし、「障害」とは何かを明らかにすることを目標とする。</p>	
<p>【テキスト】 「てんかんの障害って何？」日本てんかん協会東京都支部刊</p>	
<p>【参考書】 特になし</p>	
授 業 計 画	
<p>障害児の行動を的確に把握し、事実間の相互関連を明らかにし、その原因を考えると正しい障害児の指導法に通ずる。障害児の有する問題行動やその原因の捉え方及び指導方法について述べる。</p> <p>授業は以下の項目にそって進める。</p> <p>第Ⅰ章 障害の定義 第Ⅱ章 障害児心理学の目的と課題 第Ⅲ章 障害の診断過程 第Ⅳ章 障害の医学・生理学的基礎 第Ⅴ章 障害各論</p> <p>第1章 視覚障害 第2章 聴覚障害 第3章 肢体不自由 第4章 知的障害 第5章 自閉症 第6章 言語障害 第7章 学習障害 第8章 重症心身障害</p>	
<p>【評価方法】</p> <p>レポート</p>	

【授業科目】 健康心理学	【担当者】 安田朝子
【開講期】 2年 後期	
<p>【授業目標】</p> <p>授業は講義形式を中心とし、必要に応じて簡単な演習を挿入します。おおよそ以下のような流れで授業を進める予定ですが、学生諸氏とのやりとりによって内容が変更されることもあります。ここでは、健康心理学の基本的な視点を学び、そこで得られた知見をもとに日常的な現象にあらたな目を向け考えることを目指します。受講生には、日常的な事象について時にはじっくり考えるきっかけを得て欲しいと思います。</p>	
<p>【テキスト】</p> <p>配布資料が中心となります。</p>	
<p>-----</p> <p>【参考書】</p> <p>授業時に適宜紹介します。</p>	
授 業 計 画	
<ul style="list-style-type: none"> ・健康心理学誕生の背景と基礎的な理論 ・健康心理学の現状と視点 ・健康心理学の基礎知識：人体組織と機能、脳と心の交通路 ・刺激や変化に対応するメカニズム：ストレスのはなし ・刺激や変化に対応するメカニズム：感情のはなし ・慢性という概念：防御回路が焼き切れるとき ・反応閾とストレス：痛みのはなし ・健康と特性：慢性疾患の心理的要因 ・「心」と「体」をつなぐメカニズム：免疫の仕組みを知ろう ・ライフスタイルと健康：習慣と ・予防と健康：健康心理学におけるストレスマネジメント ・健康再考 	
<p>【評価方法】</p> <p>定期試験の成績を中心とし、そのほかに授業中にときおり課すショートレポートと出席状況によって評価します。</p>	

【授業科目】 心理学特講 I	【担当者】 林 潔
【開講期】 2年前期	
【授業目標】 交流分析の基礎についてマスターする。	
【テキスト】 なし	
【参考書】 随時紹介します。	
授 業 計 画	
<p>交流分析は精神分析をもととした、人間理解と変革の試みです。人が問題にぶつかった時、まず自分だけでなんとかしようと考えerでしょう。そのときに役に立つ手続きがいくつかあります。交流分析もその一つです。</p> <p>内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 精神分析と交流分析 2. 構造分析 自分自身を5つの下位領域に分けて考えることができます。特にどの部分にエネルギーをあてて生活しているのでしょうか。 3. 交流パターン分析 人間関係の持ち方には、人それぞれ特徴があります。あなたの場合は、どうでしょう。 4. ゲーム分析 ゲームは一つ一つの行動の背景にある、一般的なマイナス要因です。どんな条件に支配されているでしょう。これをチェックして、ゲームのとりこにならない方法を考えます。 5. 脚本分析 脚本は長期間その人を支配するような、マイナスの行動傾向です。もしそういう傾向があったら、早く気づいてそれをこわしましょう。 <p>交流分析は、一言で言えば自分を見つめる方法です。</p> <p style="text-align: center;">質問歓迎です。Mailも使ってください。 hayashi@shiraume.ac.jp</p>	
【評価方法】 平常点、指定図書レポート、中間試験、期末レポートで評価します。	

【授業科目】 心理学特講Ⅱ	【担当者】 細田 聡
【開講期】 2年 後期	
<p>【授業目標】</p> <p>人間は、他者、社会、環境とどのように関わりながら生活しているのだろうか。日常生活と心理学の関わり合いの具体例の中から、人間と環境の相互関係について考えることを目標とする。</p>	
<p>【テキスト】</p> <p>「心理学の理解」 井上枝一郎編著 労働科学研究所出版部</p>	
<p>【参考書】</p> <p>必要に応じ随時紹介する。</p>	
授 業 計 画	
<p>現代社会で生活する中で、人間は外界の情報をどのように取り入れ、適応しようとしているのか。心理学とその隣接科学の知見をも取り入れながら、人間と外界との関係、人間と人間の関係について、基礎的分野から応用的分野までにわたって具体的事例を用いながら説明する。また、心理学で広く行われている研究法のいくつかをとりあげ、それが用いられた具体的なトピックとともに、それらについて解説する。これらを通じて、自ら「考える」ための知識的基盤を獲得することを講義のねらいとする。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 人間と人間の関係。(人間関係、コミュニケーション) 2. 人間と機器・設備との関係。(マンマシンインタフェース) 3. 人間と社会との関係。(集団心理、組織心理) <p>このような諸側面から、「人間」と環境との関わり合いについて、相互ディスカッションを通して、考えていくこととする。</p>	
<p>【評価方法】</p> <p>レポート</p>	

【授業科目】 精神保健	【担当者】 柳沢 あおい
【開講期】 2年 前期	
<p>【授業目標】</p> <p>精神保健の基礎的知識を習得し、ライフサイクルや個別課題ごとに理解を深める。また家庭、学校、職場、地域などにおける精神保健福祉活動の実際について学び、精神障害に関する適切な知識を身につける。</p>	
<p>【テキスト】</p> <p>特になし</p>	
<p>【参考書】 精神保健福祉士養成セミナー編集委員会 編集 「改訂精神保健福祉士 養成セミナー 第2巻 精神保健学」(へるず出版)</p>	
授 業 計 画	
<p>授業計画</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 精神的健康とは何か 予防 心と身体 ストレスと対処行動 認知と行動 ② 乳幼児期・学童期の精神保健 ③ 思春期・青年期の精神保健 ④ 成人期・中年期・老年期の精神保健 ⑤ 精神障害の基礎的知識 障害と疾病 うつ病と精神分裂病(統合失調症) ⑥ アルコール・薬物などへの依存症 自助グループによる回復支援 ⑦ 老人性痴呆疾患と介護者の精神保健 ⑧ 家庭における精神保健 少子化と子育て支援 ⑨ 学校における精神保健 ⑩ 職場における精神保健 メンタルヘルスとストレス対策 ⑪ 地域における精神保健活動 精神保健福祉の動向 ⑫ ターミナルケアと精神保健 	
<p>【評価方法】</p> <p>レポート課題</p>	

【授業科目】 精神医学	【担当者】 宮崎 清
【開講期】 2年 後期	
【授業目標】 ・精神医学に対する知識の習得	
【テキスト】 山下格著 精神医学ハンドブック第二版 日本評論社	
【参考書】 小精神医学(南江堂)	
授 業 計 画	
総論 各論	①精神医学の対象と疾病概念, 歴史 ②精神障害の原因と分類 ③症状論(基本的な用語と症候群の理解) ①心因性精神障害(神経症, 心因反応, 性格障害, ホーダーライン, 摂食障害) ②精神分裂病 ③躁うつ病, 非定型精神病 ④身体因性精神障害(症状精神病, 器質精神病) ⑤てんかん, 薬物依存, その他 ⑥老年精神医学, 児童精神医学 ⑦治療, 法律, その他 まとめ
【評価方法】	

司書科目（2年）

【授業科目】 図書館サービス論	【担当者】 森崎 富喜
【開講期】 2年 前期	
<p>【授業目標】</p> <p>図書館は資料・情報を収集、整理、保管し、それを利用者に提供する社会的機関であるが、そのうちの資料・情報の提供など利用者と直接かかわるサービスについて、その意義や特質、方法を学習する。</p>	
<p>[参考書]</p> <p>『図書館サービス論』前園主計編著 東京書籍 1998 199p (新・現代図書館学講座 4)</p> <p>『図書館サービス論』金中利和ほか編 樹村房 1999 181p (新・図書館学シリーズ 3)</p> <p>『図書館サービス論』森智彦編著 日本図書館協会 1997 (JLA図書館情報学テキストシリーズ 3)</p>	
授 業 計 画	
<p>(1) 図書館サービスの意義と理念</p> <p>(2) 公共図書館におけるサービス</p> <p>(3) サービスの種類と方法 資料提供 読書案内 情報サービス 複写サービス 利用者援助 利用教育</p> <p>(4) 利用対象者別サービス 児童 青少年 一般成人 高齢者 障害者 アウトリーチサービス 多文化サービス</p> <p>(5) 館種別図書館サービス</p> <p>(6) 図書館サービスの協力</p> <p>(7) 図書館サービスと著作権</p>	
<p>【評価方法】</p> <p style="text-align: center;">授業態度 授業時に行うミニテスト 期末試験</p>	

【授業科目】 情報サービス概説	【担当者】 森崎 富喜
【開講期】 2年 後期	
<p>【授業目標】</p> <p>情報サービスは、図書館サービスの一つであり、図書館利用者と資料・情報とを結びつけ、人々の研究・学習を援助することである。図書館における情報サービスとは何かを明らかにし、レファレンスサービス、情報サービス等について学習する。</p>	
<p>【参考書】</p> <p>『レファレンスサービス 図書館における情報サービス』長澤雅男 丸善 1995 『情報サービス概説』小田光宏 日本図書館協会 1997 (JLA図書館情報学テキストシリーズ 4) 『情報サービス概説』渋谷嘉彦編 樹村房 1988 (新・図書館学テキストシリーズ 4) 『情報サービス概説』田村俊作編著 1999 (新 現代図書館学講座 5)</p>	
授 業 計 画	
<p>(1) 情報サービスとは何か</p> <p>(2) 情報サービスの構造と機能</p> <p style="padding-left: 2em;">図書館機能と情報サービス機能</p> <p style="padding-left: 2em;">直接的サービスと間接的サービス ほか</p> <p style="padding-left: 2em;">高度情報社会と情報サービス</p> <p style="padding-left: 2em;">図書館を取り巻く社会環境の変化</p> <p style="padding-left: 2em;">図書館の情報サービスの変化 (NII 電子図書館 など)</p> <p>(3) 情報サービスの種類</p> <p style="padding-left: 2em;">直接的サービス</p> <p style="padding-left: 4em;">質問回答 利用指導 文献リスト作成 案内・紹介サービス</p> <p style="padding-left: 4em;">カレント・アウェアネス・サービス</p> <p style="padding-left: 2em;">間接的サービス</p> <p style="padding-left: 4em;">情報提供環境の整備</p> <p style="padding-left: 4em;">相互協力とネットワーク形成</p> <p>(4) 情報検索とサービスの展開</p> <p style="padding-left: 2em;">情報検索の定義と種類</p> <p style="padding-left: 2em;">オンライン書誌情報検索</p> <p style="padding-left: 2em;">図書館における情報検索サービスの展開</p> <p>(5) 情報探索行動とレファレンスプロセス</p>	
<p>【評価方法】</p> <p style="text-align: center;">授業態度 授業時に行うミニテスト 期末試験</p>	

【授業科目】 レファレンスサービス演習	【担当者】 森崎 富喜
【開講期】 2年 後期	
<p>【授業目標】</p> <p>演習問題を課し、レファレンス回答の手順や情報源の使用法をマスターする</p>	
<p>【テキスト】</p> <p>『情報源としての レファレンス・ブックス』 長澤雅男 日本図書館協会 2001(6訂版) 『問題解決のための レファレンス・サービス』 長澤雅男 日本図書館協会 1995</p>	
授 業 計 画	
<p>(1) レファレンス・プロセスの実際</p> <p>(2) 情報探索の方法 レファレンス・インタビュー 質問の分析から情報(源)の提供まで</p> <p>(3) 情報源の種類と特性</p> <p>(4) 参考図書とレファレンス・コレクション</p> <p>(5) 電子メディアの活用</p> <p>(6) 二次資料の作成</p>	
<p>【評価方法】</p> <p>授業時の演習レポートと期末レポート</p>	

【授業科目】 専門資料論	【担当者】 森崎 富喜
【開講期】 2年 前期	
<p>【授業目標】</p> <p>人文科学、社会科学、自然科学・技術 の各分野における知識の構造と資料との関係について理解するために、それぞれの分野の資料の特性とその分野を代表する資料について学ぶ。</p>	
【テキスト】	
<p>【参考書】 『専門資料論』中森強編著 東京書籍 1998 (新 現代図書館学講座9)</p> <p>『専門資料論』戸田光昭ほか 樹村房 1998 (新・図書館学シリーズ8)</p>	
授 業 計 画	
<p>(1) 専門分野の特性 人文科学、社会科学、自然科学等、各専門分野の概念と特性</p> <p>(2) 各専門分野の資料の特性と種類 人文科学情報 社会科学情報 自然科学技術情報 工学・工業技術情報</p> <p>(3) 主要な一次資料と二次資料</p> <p>(4) 専門資料とメディアの多様化</p>	
<p>【評価方法】</p> <p style="text-align: center;">授業態度 授業時に行うミニテスト 期末試験</p>	

【授業科目】 資料特論	【担当者】 深水 浩司
【開講期】 2年 前期	
<p>【授業目標】</p> <p>社会的に情報化が進む中、図書館や博物館においても、様々な資料や情報が、統合的にコンピュータ上で利用可能となっている。本講義(実習)では、マルチメディアを念頭に置き、コンピュータで扱えるツールを中心に、各自が情報発信をできる知識を学び、その能力を習得する。</p>	
【テキスト】 授業で指定する	
<p>-----</p> <p>【参考書】 必要に応じ紹介する</p>	
授 業 計 画	
<p>コンピュータの世界において、ここ数年の特筆すべき技術のひとつに「Web 技術」を挙げることができる。新しいメディアとしてもさまざまな形態が試行され利用されている。それを加速するように、デジタル・マルチメディア技術も発展してきた。図書館や博物館が使用する資料も、当然ながらこれらの影響を受けている。</p> <p>本講義（実習）では、図書館や博物館において使用される（または今後使用されるであろう）資料を概括し、その中から、自主作成できるものとして、プレゼンテーションツール（たとえば Powerpoint など）を利用した資料の作成、Web ページの作成による HTML 言語の基礎理解、さまざまなマルチメディアやコミュニケーションツールの扱い方等を学び、それらの技術を習得する。</p> <p>特に、HTML については、「タグ」という概念を学ぶことで、XML への基礎的な地盤を作り、メタデータについても、その考えを学べるように進めていく予定である。</p>	
<p>【評価方法】</p> <p style="text-align: center;">出席、レポート等</p>	

【授業科目名】 コミュニケーション論	【担当者】 倉澤寿之
【開講期】 2年前期(集中)	
【授業目標】 人間が他者に説得的に働きかける時に起こる、さまざまな心理学的な現象について学びます。	
【テキスト】 特に指定しません。 【参考書】 授業時に紹介します。	
授 業 計 画	
<ol style="list-style-type: none"> 1. 態度変容 態度と説得的コミュニケーション 説得への抵抗とリアクタンス理論 2. 承諾誘導 社会的勢力 さまざまな承諾誘導技法 3. 悪質商法やカルト教団に見る「マインドコントロール」 	
【評価方法】 マークシート方式による筆記試験(持ち込みなし)	

特別選択科目（2年）

【授業科目名】 家庭介護総論	【担当者】 関谷 榮子、八木 絃一郎 佐野 英司、秋山 治子
【開講期】 前期	
【授業目標】 福祉の理念を理解するとともに、ヒューマンケアサービス（対面的対人援助サービス）に必要な技術、特に、家庭における介護の技術を学ぶ。家庭介護技術には、老人・障害者の福祉制度、障害・疾病、心理を理解し、家族を含めた相談援助も含まれる。この授業では、これら家庭における介護を行なうに必要な知識と技術が習得できるように講義を進める。この授業と、「家庭介護演習」「家庭介護実習」を履修することにより「ホームヘルパー養成講習2級課程修了証書」得ることが出来る。	
【テキスト・参考書】 授業の始めに指定する。	
授 業 計 画	
<ul style="list-style-type: none"> 1、福祉理念とケアサービスの意義 2、サービス提供の基本視点 3、老人福祉の制度とサービス 4、障害者（児）福祉の制度とサービス 5、ホームヘルプサービス概論 6、ホームヘルパーの職業倫理 7、障害・疾病の理解（1） 8、高齢者、障害者（児）の心理 9、障害・疾病の理解（2） 10、高齢者、障害者（児）等の家族の理解 11、介護概論 12、相談援助とケア計画の方法 13、医学の基礎知識 I 14、在宅看護の基礎知識 I 15、住宅・福祉用具に関する知識 16、共感的理解と基本的態度の形成 17、リハビリテーション医療の基礎知識 	
【評価方法】 出席点及びレポートにより評価する。	

【授業科目名】 家庭介護演習	【担当者】 森山 千賀子
【開講期】 1、2年 前期	
<p>【授業目標】</p> <p>ヒューマンケアサービス（対面的対人援助）に必要な技術、特に、家庭における介護の技術を実際に学ぶ。</p> <p>この授業と、「家庭介護総論」「家庭介護実習」を履修することによって「ホームヘルパー養成講習2級課程修了証書」を得ることが出来る。</p>	
<p>【テキスト・参考書】</p> <p>授業の始めに指定する。</p>	
授 業 計 画	
<p>基礎介護技術</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 食事や入浴等の生活の介護 ・ 肢体不自由者の歩行の介護 ・ 視覚障害者の歩行の介護 ・ ベッドメイキング ・ 緊急時の対応法 ・ 援助者の健康管理 	
<p>【評価方法】</p> <p>出席点及びレポートにより評価する。</p>	

【授業科目名】 家庭介護実習	【担当者】 西方 規恵 他
【開講期】 1、2年 前期	
<p>【授業目標】</p> <p>ヒューマンケアサービス³(対面的対人援助)に必要な技術を、施設及び在宅介護の現場で実習する。</p> <p>この授業と「家庭介護総論」「家庭介護演習」を習得することによって「ホームヘルパー養成講習2級課程修了証書」を得ることが出来る。</p>	
<p>【テキスト・参考書】</p> <p>授業の始めに指定する。</p>	
授 業 計 画	
<p>施設等における実技講習の内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1、施設介護の現場実習 2、在宅介護現場訪問と業務実習 要介護高齢者や障害者の家庭における在宅介護の同行訪問見学実習 3、在宅サービス提供現場の見学 デイサービスセンター、在宅介護支援センター、訪問看護ステーション等の見学 	
<p>【評価方法】</p> <p>出席点及びレポートにより評価する。</p>	

学籍番号・

氏名・

〒187-8570 東京都小平市小川町1-830
教務課 042(346)5619